

平成 30 年度 成田市歳入歳出決算に係る

主要な施策の成果の説明書

(地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づく)

目 次

会計別決算総括表	・ ・ ・ ・ ・	2
平成30年度 市税徴収実績表	・ ・ ・ ・ ・	4
一般会計年度別決算（性質別）表	・ ・ ・ ・ ・	6
平成29・30年度 一般会計款別決算比較表	・ ・ ・ ・ ・	8
平成30年度 一般会計歳出性質別分析表	・ ・ ・ ・ ・	12
給与費決算調書	・ ・ ・ ・ ・	14
地方債現在高調書	・ ・ ・ ・ ・	16
平成30年度 一般会計歳計現金収支表	・ ・ ・ ・ ・	18
国民健康保険特別会計	決算比較表	・ ・ ・ ・ 19
下水道事業特別会計	〃	・ ・ ・ ・ 21
公設地方卸売市場特別会計	〃	・ ・ ・ ・ 22
介護保険特別会計	〃	・ ・ ・ ・ 23
農業集落排水事業特別会計	〃	・ ・ ・ ・ 24
後期高齢者医療特別会計	〃	・ ・ ・ ・ 25
地方消費税交付金（社会保障財源化分）充当一覧	・ ・ ・ ・	26
目的税（入湯税・都市計画税）充当一覧	・ ・ ・ ・ ・	27
主要な施策の成果	・ ・ ・ ・ ・	29

会 計 別 決

平成30年度成田市一般会計及び特別会計決算額

会 計 名 区	分	予 算 現 額
一 般 会 計	歳 入	64,057,418,043 円
	歳 出	64,057,418,043
	歳 入 歳 出 差 引 額	0
国 民 健 康 保 険 特別会計(事業勘定)	歳 入	13,296,434,000
	歳 出	13,296,434,000
	歳 入 歳 出 差 引 額	0
国 民 健 康 保 険 特別会計(施設勘定)	歳 入	109,205,000
	歳 出	109,205,000
	歳 入 歳 出 差 引 額	0
下 水 道 事 業 計 特 別 会 計	歳 入	2,475,121,000
	歳 出	2,475,121,000
	歳 入 歳 出 差 引 額	0
公 設 地 方 卸 売 市 場 計 特 別 会 計	歳 入	9,031,649,000
	歳 出	9,031,649,000
	歳 入 歳 出 差 引 額	0
介 護 保 険 計 特 別 会 計	歳 入	7,089,937,000
	歳 出	7,089,937,000
	歳 入 歳 出 差 引 額	0
農 業 集 落 排 水 事 業 計 特 別 会 計	歳 入	178,054,000
	歳 出	178,054,000
	歳 入 歳 出 差 引 額	0
後 期 高 齢 者 医 療 計 特 別 会 計	歳 入	1,090,183,000
	歳 出	1,090,183,000
	歳 入 歳 出 差 引 額	0
計	歳 入	97,328,001,043
	歳 出	97,328,001,043
	歳 入 歳 出 差 引 額	0

算 総 括 表

決 算 額	予 算 現 額 に 対 す る 比 較	予 算 現 額 に 対 す る 決 算 額 の 割 合
63,490,159,564 円	△ 567,258,479 円	99.1 %
60,445,009,142	△ 3,612,408,901	94.4
3,045,150,422	→ 翌 年 度 へ 繰 越	
13,163,947,708	△ 132,486,292	99.0
12,913,891,003	△ 382,542,997	97.1
250,056,705	→ 翌 年 度 へ 繰 越	
108,865,014	△ 339,986	99.7
100,579,962	△ 8,625,038	92.1
8,285,052	→ 翌 年 度 へ 繰 越	
2,003,746,087	△ 471,374,913	81.0
1,242,893,064	△ 1,232,227,936	50.2
760,853,023	→ 翌 年 度 へ 繰 越	
542,981,408	△ 8,488,667,592	6.0
502,498,541	△ 8,529,150,459	5.6
40,482,867	→ 翌 年 度 へ 繰 越	
7,093,362,988	3,425,988	100.1
6,899,177,242	△ 190,759,758	97.3
194,185,746	→ 翌 年 度 へ 繰 越	
179,054,375	1,000,375	100.6
174,698,729	△ 3,355,271	98.1
4,355,646	→ 翌 年 度 へ 繰 越	
1,095,046,113	4,863,113	100.4
1,076,780,636	△ 13,402,364	98.8
18,265,477	→ 翌 年 度 へ 繰 越	
87,677,163,257	△ 9,650,837,786	90.1
83,355,528,319	△ 13,972,472,724	85.6
4,321,634,938		

平成 30 年 度

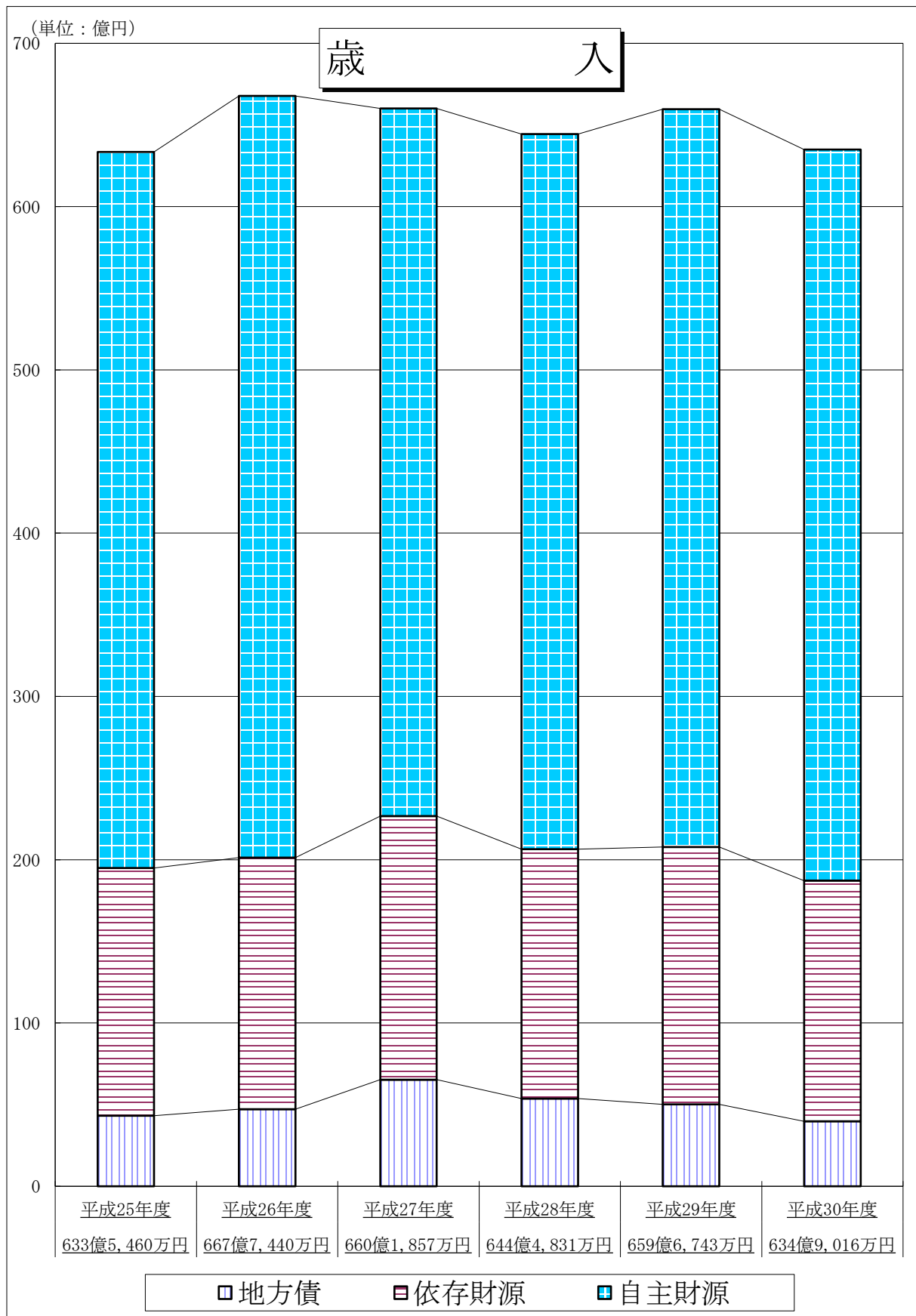
税目別 区 分	調 定 済 額			
	現 年 課 税 分 A	滞 納 繰 越 分 B	合 計 C	標 準 税 率 超 過 調 定 額 D
1. 普 通 税	33,185,307	1,057,474	34,242,781	410,292
(1) 法 定 普 通 税	33,185,307	1,057,474	34,242,781	410,292
① 市 民 税	11,855,828	523,317	12,379,145	410,292
ア. 個 人 均 等 割	251,766	15,258	267,024	
イ. 所 得 割	8,038,780	487,187	8,525,967	
上記のうち退職所得分	48,995		48,995	
ウ. 法 人 均 等 割	595,406	3,486	598,892	
エ. 法 人 税 割	2,969,876	17,386	2,987,262	410,292
② 固 定 資 産 税	19,875,386	464,198	20,339,584	
ア. 純固定資産税	19,833,120	464,198	20,297,318	
(i) 土 地	7,611,893	178,158	7,790,051	
(ii) 家 屋	7,134,013	166,973	7,300,986	
(iii) 償却資産	5,087,214	119,067	5,206,281	
イ. 交 付 金	42,266		42,266	
③ 軽 自 動 車 税	298,941	29,074	328,015	
④ 市 た ば こ 税	1,154,636		1,154,636	
⑤ 鉱 産 税	516		516	
⑥ 特 別 土 地 保 有 税		40,885	40,885	
ア. 保 有 分		28,592	28,592	
イ. 取 得 分		12,293	12,293	
ウ. 遊 休 土 地 分				
(2) 法 定 外 普 通 税				
2. 目 的 税	215,146	4,930	220,076	
(1) 法 定 目 的 税	215,146	4,930	220,076	
① 入 湯 税	10,810		10,810	
② 事 業 所 税				
③ 都 市 計 画 税	204,336	4,930	209,266	
ア. 土 地	89,794	2,166	91,960	
イ. 家 屋	114,542	2,764	117,306	
④ 水 利 地 益 税				
⑤ 共 同 施 設 税				
⑥ 宅 地 開 発 税				
(2) 法 定 外 目 的 税				
3. 旧 法 に よ る 税				
合 計 (1 ～ 3)	33,400,453	1,062,404	34,462,857	410,292
国 民 健 康 保 険 税	2,692,749	1,025,969	3,718,718	

市 税 徴 収 実 績 表

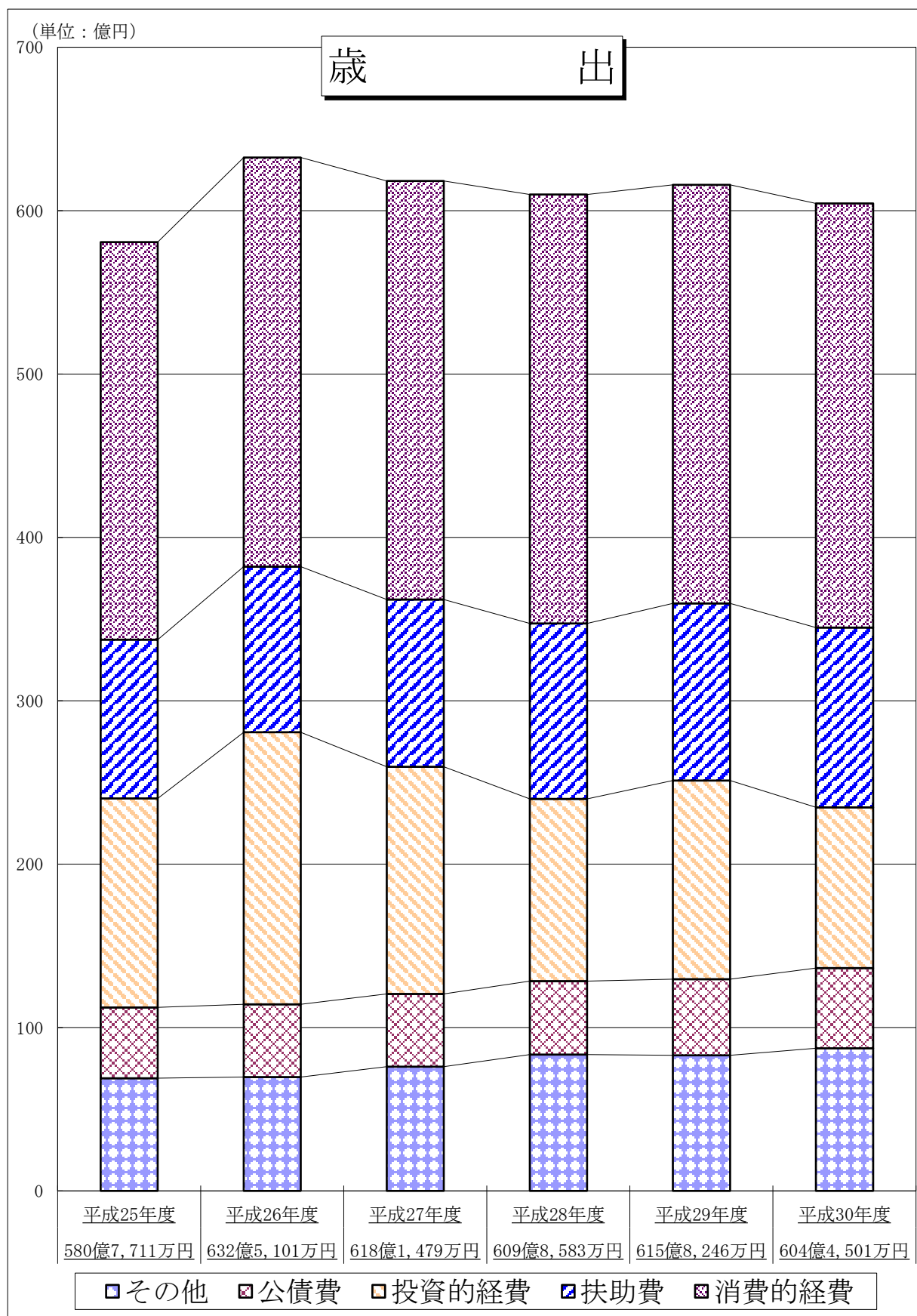
(単位：千円)

収 入 済 額				徴 収 率 (%)			
現年課税分 E	滞納繰越分 F	合 計 G	標準税率超 過収入済額 H	現 年 課税分	滞 納 繰越分	合 計	前 年 度 における 徴 収 率
32,969,116	239,623	33,208,739	410,292	99.3	22.7	97.0	96.6
32,969,116	239,623	33,208,739	410,292	99.3	22.7	97.0	96.6
11,728,725	143,603	11,872,328	410,292	98.9	27.4	95.9	95.5
248,106	4,220	252,326		98.5	27.7	94.5	93.9
7,921,921	134,751	8,056,672		98.5	27.7	94.5	93.9
48,995		48,995		100.0		100.0	100.0
594,307	774	595,081		99.8	22.2	99.4	99.3
2,964,391	3,858	2,968,249	410,292	99.8	22.2	99.4	99.3
19,797,034	88,926	19,885,960		99.6	19.2	97.8	97.6
19,754,768	88,926	19,843,694		99.6	19.2	97.8	97.6
7,581,822	34,129	7,615,951		99.6	19.2	97.8	97.6
7,105,830	31,987	7,137,817		99.6	19.2	97.8	97.6
5,067,116	22,810	5,089,926		99.6	19.2	97.8	97.6
42,266		42,266		100.0		100.0	100.0
288,205	7,094	295,299		96.4	24.4	90.0	89.4
1,154,636		1,154,636		100.0		100.0	100.0
516		516		100.0		100.0	100.0
214,339	944	215,283		99.6	19.1	97.8	97.6
214,339	944	215,283		99.6	19.1	97.8	97.6
10,810		10,810		100.0		100.0	100.0
203,529	944	204,473		99.6	19.1	97.7	97.5
89,439	415	89,854		99.6	19.1	97.7	97.5
114,090	529	114,619		99.6	19.1	97.7	97.5
33,183,455	240,567	33,424,022	410,292	99.4	22.6	97.0	96.6
2,452,958	249,725	2,702,683		91.1	24.3	72.7	72.0

一般会計年度別



決算（性質別）表



平成29・30年度一般

(歳入)

科 目	年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額
		円	円	円
1. 市 税	30	32,501,174,000	34,462,856,682	33,424,021,620
	29	32,064,725,000	34,469,685,078	33,291,089,598
2. 地 方 譲 与 税	30	621,000,000	624,934,000	624,934,000
	29	619,000,000	631,793,000	631,793,000
3. 利 子 割 交 付 金	30	22,000,000	27,380,000	27,380,000
	29	15,000,000	27,519,000	27,519,000
4. 配 当 割 交 付 金	30	101,000,000	90,039,000	90,039,000
	29	111,000,000	105,994,000	105,994,000
5. 株式等譲渡所得割交付金	30	117,000,000	83,245,000	83,245,000
	29	117,000,000	124,248,000	124,248,000
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	30	2,898,000,000	2,991,622,000	2,991,622,000
	29	2,917,536,000	2,726,693,000	2,726,693,000
7. ゴルフ場利用税交付金	30	231,000,000	221,895,309	221,895,309
	29	227,000,000	235,121,389	235,121,389
8. 自動車取得税交付金	30	153,000,000	151,378,000	151,378,000
	29	111,000,000	164,879,000	164,879,000
9. 地 方 特 例 交 付 金	30	89,811,000	101,139,000	101,139,000
	29	90,027,000	89,811,000	89,811,000
10. 地 方 交 付 税	30	1,296,000,000	1,394,690,000	1,394,690,000
	29	1,660,000,000	1,856,207,000	1,856,207,000
11. 交通安全対策特別交付金	30	20,000,000	18,058,000	18,058,000
	29	20,000,000	19,344,000	19,344,000
12. 分 担 金 及 び 負 担 金	30	1,073,754,000	1,081,401,864	1,053,131,350
	29	1,080,306,000	1,055,905,368	1,037,841,356
13. 使 用 料 及 び 手 数 料	30	1,044,233,000	1,036,762,663	1,033,636,565
	29	1,043,171,000	1,057,806,879	1,055,171,450
14. 国 庫 支 出 金	30	6,416,353,150	6,399,573,023	6,372,553,023
	29	6,998,100,000	7,295,293,799	6,631,645,649
15. 県 支 出 金	30	3,008,692,000	2,958,342,391	2,662,005,391
	29	3,198,253,000	3,201,416,402	3,149,416,402
16. 財 産 収 入	30	85,350,000	133,108,192	122,204,131
	29	81,087,000	166,964,708	155,745,310
17. 寄 附 金	30	22,050,000	42,125,420	42,125,420
	29	31,650,000	21,856,342	21,856,342
18. 繰 入 金	30	1,096,958,000	1,090,839,786	1,090,839,786
	29	2,361,078,000	2,350,935,405	2,350,935,405
19. 繰 越 金	30	4,384,969,893	4,384,970,763	4,384,970,763
	29	3,462,479,995	3,462,480,862	3,462,480,862
20. 諸 収 入	30	3,549,273,000	3,929,184,200	3,623,491,206
	29	3,708,331,000	4,117,573,027	3,816,142,630
21. 市 債	30	5,325,800,000	3,976,800,000	3,976,800,000
	29	7,515,200,000	5,013,500,000	5,013,500,000
歳 入 合 計	30	64,057,418,043	65,200,345,293	63,490,159,564
	29	67,431,943,995	68,195,027,259	65,967,434,393

会 計 款 別 決 算 比 較 表

不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較	収 入 割 合		収 入 済 額 構 成 比
			対予算	対調定	
円	円	円	%	%	%
66,424,475	972,410,587	922,847,620	102.8	97.0	52.7
113,250,481	1,065,344,999	1,226,364,598	103.8	96.6	50.5
		3,934,000	100.6	100.0	1.0
		12,793,000	102.1	100.0	1.0
		5,380,000	124.5	100.0	0.0
		12,519,000	183.5	100.0	0.0
		△ 10,961,000	89.1	100.0	0.1
		△ 5,006,000	95.5	100.0	0.2
		△ 33,755,000	71.1	100.0	0.1
		7,248,000	106.2	100.0	0.2
		93,622,000	103.2	100.0	4.7
		△ 190,843,000	93.5	100.0	4.1
		△ 9,104,691	96.1	100.0	0.4
		8,121,389	103.6	100.0	0.4
		△ 1,622,000	98.9	100.0	0.2
		53,879,000	148.5	100.0	0.2
		11,328,000	112.6	100.0	0.2
		△ 216,000	99.8	100.0	0.1
		98,690,000	107.6	100.0	2.2
		196,207,000	111.8	100.0	2.8
		△ 1,942,000	90.3	100.0	0.0
		△ 656,000	96.7	100.0	0.0
665,984	27,604,530	△ 20,622,650	98.1	97.4	1.7
1,377,862	16,686,150	△ 42,464,644	96.1	98.3	1.6
4,762	3,121,336	△ 10,596,435	99.0	99.7	1.6
241,288	2,394,141	12,000,450	101.2	99.8	1.6
	27,020,000	△ 43,800,127	99.3	99.6	10.0
	663,648,150	△ 366,454,351	94.8	90.9	10.1
	296,337,000	△ 346,686,609	88.5	90.0	4.2
	52,000,000	△ 48,836,598	98.5	98.4	4.8
	10,904,061	36,854,131	143.2	91.8	0.2
	11,219,398	74,658,310	192.1	93.3	0.2
		20,075,420	191.0	100.0	0.1
		△ 9,793,658	69.1	100.0	0.0
		△ 6,118,214	99.4	100.0	1.7
		△ 10,142,595	99.6	100.0	3.6
		870	100.0	100.0	6.9
		867	100.0	100.0	5.2
10,388,228	295,304,766	74,218,206	102.1	92.2	5.7
11,167,395	290,263,002	107,811,630	102.9	92.7	5.8
		△ 1,349,000,000	74.7	100.0	6.3
		△ 2,501,700,000	66.7	100.0	7.6
77,483,449	1,632,702,280	△ 567,258,479	99.1	97.4	100.0
126,037,026	2,101,555,840	△ 1,464,509,602	97.8	96.7	100.0

(歳 出)

科 目	年度	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額
		円	円	円
1. 議 会 費	30	438,356,000	426,253,873	
	29	452,281,000	435,899,548	
2. 総 務 費	30	12,134,048,000	11,833,424,458	29,650,000
	29	12,190,542,640	11,391,369,754	320,881,000
3. 民 生 費	30	18,425,621,000	17,970,371,924	782,000
	29	19,142,818,680	18,156,343,806	126,254,000
4. 衛 生 費	30	5,300,035,129	5,084,617,498	865,129
	29	5,776,597,339	5,453,939,412	865,129
5. 労 働 費	30	49,953,000	47,495,874	
	29	51,073,000	50,362,701	
6. 農 林 水 産 業 費	30	1,779,731,000	1,363,668,971	349,635,000
	29	1,997,664,600	1,907,283,775	8,796,000
7. 商 工 費	30	2,015,403,000	1,998,147,738	7,232,000
	29	2,008,188,000	1,966,626,112	
8. 土 木 費	30	6,758,668,042	6,058,485,668	530,161,229
	29	7,604,039,844	5,592,521,579	1,709,759,042
9. 消 防 費	30	2,932,515,892	2,889,936,294	
	29	3,240,508,892	3,211,809,441	892
10. 教 育 費	30	9,244,183,980	7,866,531,224	983,337,160
	29	10,227,156,000	8,756,424,089	860,296,980
11. 災 害 復 旧 費	30	2,000,000		
	29	2,000,000		
12. 公 債 費	30	4,906,430,000	4,906,075,012	
	29	4,660,323,000	4,659,882,805	
13. 諸 支 出 金	30	1,000	608	
	29	2,000	608	
14. 予 備 費	30	70,472,000		
	29	78,749,000		
歳 出 合 計	30	64,057,418,043	60,445,009,142	1,901,662,518
	29	67,431,943,995	61,582,463,630	3,026,853,043

不 用 額	執 行 割 合	支 出 済 額 構 成 比	備 考
円	%	%	
12,102,127	97.2	0.7	
16,381,452	96.4	0.7	
270,973,542	97.5	19.6	
478,291,886	93.4	18.5	
454,467,076	97.5	29.7	
860,220,874	94.8	29.5	
214,552,502	95.9	8.4	
321,792,798	94.4	8.9	
2,457,126	95.1	0.1	
710,299	98.6	0.1	
66,427,029	76.6	2.3	
81,584,825	95.5	3.1	
10,023,262	99.1	3.3	
41,561,888	97.9	3.2	
170,021,145	89.6	10.0	
301,759,223	73.5	9.1	
42,579,598	98.5	4.8	
28,698,559	99.1	5.2	
394,315,596	85.1	13.0	
610,434,931	85.6	14.2	
2,000,000			
2,000,000			
354,988	100.0	8.1	
440,195	100.0	7.5	
392	60.8	0.0	
1,392	30.4	0.0	
70,472,000			
78,749,000			
1,710,746,383	94.4	100.0	
2,822,627,322	91.3	100.0	

平成30年度一般会計

性 質 別 分 類	支 出 済 額	性 質 別 分 類
1. 人 件 費	10,646,151,147	4. 扶 助 費
(1) 議 員 報 酬 手 当	237,731,400	(1) 生 活 保 護 費
(2) 委 員 等 報 酬	254,160,993	(2) 児 童 福 祉 費
(3) 市 長 等 特 別 職 の 給 与	64,073,032	(3) 老 人 福 祉 費
(4) 職 員 給	7,401,882,241	(4) そ の 他
① 基 本 給	4,730,910,569	
ア. 給 料	4,063,435,864	5. 補 助 費 等
イ. 扶 養 手 当	108,683,677	(1) 負 担 金 寄 附 金
ウ. 地 域 手 当	558,791,028	① 国 に 対 す る も の
② そ の 他 の 手 当	2,670,971,672	② 県 に 対 す る も の
ア. 時 間 外 勤 務 手 当	434,409,656	③ 同 級 他 団 体 に 対 す る も の
イ. 管 理 職 手 当	126,051,903	④ 一 部 事 務 組 合 負 担 金
ウ. 特 殊 勤 務 手 当	7,289,500	⑤ そ の 他 に 対 す る も の
エ. 宿 日 直 手 当		(2) 補 助 交 付 金
オ. 期 末 勤 勉 手 当	1,763,423,910	(3) そ の 他
カ. 通 勤 手 当	147,061,805	
キ. そ の 他	192,734,898	6. 普 通 建 設 事 業 費
③ 臨 時 職 員 給 与		(1) 補 助 事 業 費
(5) 地 方 公 務 員 共 済 組 合 負 担 金	1,549,746,292	① そ の 団 体 で 行 う も の
(6) 退 職 金	1,088,648,075	② 補 助 金
(7) 恩 給 及 び 退 隠 料		(2) 単 独 事 業 費
(8) 災 害 補 償 費	10,832,932	① そ の 団 体 で 行 う も の
(9) そ の 他	39,076,182	② 補 助 金
		(3) 県 営 事 業 負 担 金
2. 物 件 費	10,926,514,276	(4) 同 級 他 団 体 施 行 事 業 負 担 金
(1) 賃 金	1,112,058,330	
(2) 旅 費	42,731,341	7. 災 害 復 旧 事 業 費
(3) 交 際 費	2,353,078	(1) 補 助 事 業 費
(4) 需 用 費	1,864,129,863	(2) 単 独 事 業 費
(5) 役 務 費	206,442,395	
(6) 備 品 購 入 費	195,888,688	8. 失 業 対 策 事 業 費
(7) そ の 他	7,502,910,581	(1) 補 助 事 業 費
		(2) 単 独 事 業 費
3. 維 持 補 修 費	632,887,761	
(1) 道 路 橋 り ょ う 費	477,813,129	9. 公 債 費
(2) 小 中 学 校 費	37,975,122	(1) 地 方 債 元 利 償 還 金
(3) そ の 他	117,099,510	(2) 一 時 借 入 金 利 子

歳出性質別分析表

(単位：円)

支 出 済 額	性 質 別 分 類	支 出 済 額
10,996,333,959	10. 積 立 金	2,985,833,151
2,092,723,738		
5,598,275,454	11. 投 資 及 び 出 資 金	213,880,737
216,813,632		
3,088,521,135	12. 貸 付 金	1,359,940,000
3,762,319,115	13. 繰 出 金	4,172,416,161
420,341,762		
253,915		
2,985,232	歳 出 合 計	60,445,009,142
61,398,190		
73,800,964		
281,903,461		
2,568,007,426		
773,969,927		
9,842,638,652		
2,101,854,917		
2,047,314,217		
54,540,700		
7,695,354,964		
6,175,757,789		
1,519,597,175		
28,448,627		
16,980,144		
19,171		
19,171		
4,906,075,012		
4,906,075,012		

給 与 費

款	項	予 算 上 の 給			
		給 与 費			
		報 酬	給 料	職員手当等	計
1. 議 会 費	1. 議 会 費	164,520	38,637	104,963	308,120
2. 総 務 費		31,297	1,130,241	941,550	2,103,088
	1. 総 務 管 理 費	25,933	629,380	526,163	1,181,476
	2. 徴 税 費	102	196,218	165,160	361,480
	3. 戸籍住民基本台帳費		119,727	92,284	212,011
	4. 選 挙 費	2,572	7,921	10,631	21,124
	5. 統 計 調 査 費		11,030	9,020	20,050
	6. 監 査 委 員 費	2,412	14,462	11,071	27,945
	7. 企 画 費	278	151,503	127,221	279,002
3. 民 生 費		11,885	1,037,141	814,650	1,863,676
	1. 社 会 福 祉 費	2,314	312,330	266,974	581,618
	2. 児 童 福 祉 費	8,935	674,068	499,585	1,182,588
	3. 生 活 保 護 費	636	50,743	48,091	99,470
4. 衛 生 費		81,867	277,402	228,515	587,784
	1. 保 健 衛 生 費	72,791	160,209	134,173	367,173
	2. 清 掃 費	9,076	117,193	94,342	220,611
5. 労 働 費	1. 労 働 諸 費		7,688	6,646	14,334
6. 農林水産業費	1. 農 業 費	22,484	100,553	84,106	207,143
7. 商 工 費	1. 商 工 観 光 費	9,285	92,488	85,685	187,458
8. 土 木 費		728	299,564	264,150	564,442
	1. 土 木 管 理 費	24	108,618	91,988	200,630
	2. 道 路 橋 り ょ う 費		94,874	87,393	182,267
	4. 都 市 計 画 費	580	96,072	84,769	181,421
	6. 住 宅 費	124			124
9. 消 防 費	1. 消 防 費	45,752	856,387	834,140	1,736,279
10. 教 育 費		62,621	587,645	477,114	1,127,380
	1. 教 育 総 務 費	14,309	218,528	187,544	420,381
	2. 小 学 校 費		11,603	7,371	18,974
	4. 幼 稚 園 費	615	29,599	25,781	55,995
	5. 社 会 教 育 費	10,412	236,630	179,644	426,686
	6. 保 健 体 育 費	37,285	91,285	76,774	205,344
計		430,439	4,427,746	3,841,519	8,699,704

決 算 調 書

(単位：千円)

与 費		決 算 上 の 給 与 費					
共 済 費	合 計	給 与 費				共 済 費	合 計
		報 酬	給 料	職員手当等	計		
75,997	384,117	164,520	38,636	104,151	307,307	75,984	383,291
380,311	2,483,399	28,630	1,127,045	920,801	2,076,476	379,415	2,455,891
213,696	1,395,172	23,859	628,859	518,031	1,170,749	213,093	1,383,842
66,956	428,436	86	195,796	163,225	359,107	66,748	425,855
39,057	251,068		117,717	88,995	206,712	39,016	245,728
2,749	23,873	2,057	7,920	6,808	16,785	2,749	19,534
3,661	23,711		10,990	8,289	19,279	3,652	22,931
4,823	32,768	2,412	14,461	10,678	27,551	4,811	32,362
49,369	328,371	216	151,302	124,775	276,293	49,346	325,639
341,270	2,204,946	10,943	1,034,497	805,837	1,851,277	341,179	2,192,456
108,008	689,626	1,970	310,469	263,015	575,454	107,974	683,428
215,126	1,397,714	8,337	673,286	495,321	1,176,944	215,083	1,392,027
18,136	117,606	636	50,742	47,501	98,879	18,122	117,001
94,726	682,510	80,895	276,304	222,885	580,084	94,343	674,427
55,348	422,521	72,172	159,318	129,300	360,790	55,002	415,792
39,378	259,989	8,723	116,986	93,585	219,294	39,341	258,635
2,616	16,950		7,688	6,492	14,180	2,605	16,785
35,480	242,623	22,294	99,017	83,782	205,093	35,184	240,277
32,875	220,333	7,184	92,417	84,174	183,775	32,874	216,649
103,710	668,152	417	299,184	260,133	559,734	103,504	663,238
36,748	237,378		108,240	89,389	197,629	36,587	234,216
33,559	215,826		94,873	86,383	181,256	33,558	214,814
33,403	214,824	309	96,071	84,361	180,741	33,359	214,100
	124	108			108		108
310,213	2,046,492	43,056	855,566	826,904	1,725,526	310,212	2,035,738
198,330	1,325,710	60,742	585,788	463,412	1,109,942	197,938	1,307,880
75,764	496,145	14,202	218,473	181,606	414,281	75,662	489,943
3,605	22,579		11,603	7,234	18,837	3,593	22,430
10,291	66,286	614	29,599	25,762	55,975	10,287	66,262
78,331	505,017	10,000	234,858	174,315	419,173	78,090	497,263
30,339	235,683	35,926	91,255	74,495	201,676	30,306	231,982
1,575,528	10,275,232	418,681	4,416,142	3,778,571	8,613,394	1,573,238	10,186,632

地 方 債

区 分	平成 29 年 度 末 現 在 高 (A)	平成 30 年 度 債 元 金 (B) 利	子
1. 一 般 会 計 債	49,938,147	4,491,584	414,491
(1) 普 通 債	43,143,372	3,603,251	359,136
① 総 務 債	14,595,234	1,038,246	107,618
② 民 生 債	1,822,325	98,024	10,616
③ 衛 生 債	3,531,111	340,026	37,597
④ 農 林 水 産 業 債	30,496	9,723	491
⑤ 土 木 債	8,975,135	1,032,268	83,700
道 路 橋 り ょ う	3,927,964	495,309	37,928
河 川	257,719	18,706	2,816
内 訳 都 市 計 画	4,444,706	491,138	37,280
公 営 住 宅	344,746	27,115	5,676
⑥ 消 防 債	2,057,153	274,678	8,152
⑦ 教 育 債	12,131,918	810,286	110,962
小 学 校	5,471,045	462,255	54,406
中 学 校	3,294,881	208,831	33,028
内 訳 幼 稚 園	43,100		73
社 会 教 育	345,400		1,385
保 健 体 育	2,977,492	139,200	22,070
(2) 災 害 復 旧 債	44,244	22,111	39
(3) 合 併 特 例 債	2,221,630	274,260	20,410
(4) そ の 他	4,528,901	591,962	34,906
① 財 源 対 策 債	3,101,004	303,852	29,033
② 減 税 補 て ん 債	675,928	166,674	3,237
③ 臨 時 財 政 対 策 債	751,969	121,436	2,636
2. 下 水 道 債	6,605,593	564,460	132,508
(1) 公 共 下 水 道 事 業 債	4,650,922	386,504	91,452
(2) 印 旛 沼 流 域 下 水 道 事 業 債	750,722	80,376	17,178
(3) 災 害 復 旧 債	31,932	15,958	28
(4) 農 業 集 落 排 水 事 業 債	1,172,017	81,622	23,850
3. 卸 売 市 場 債	405,800		1,696
合 計	56,949,540	5,056,044	548,695

現 在 高 調 書

(単位：千円)

還 額	平 成 30 年 度	平成30年度末現在高	差 引	増 減 額
合	計 借 入 分 (C)	(A) - (B) + (C) (D)		(D) - (A)
4,906,075	3,976,800	49,423,363	△	514,784
3,962,387	3,677,400	43,217,521		74,149
1,145,864	770,300	14,327,288	△	267,946
108,640	414,800	2,139,101		316,776
377,623		3,191,085	△	340,026
10,214		20,773	△	9,723
1,115,968	1,123,600	9,066,467		91,332
533,237	739,800	4,172,455		244,491
21,522	37,700	276,713		18,994
528,418	346,100	4,299,668	△	145,038
32,791		317,631	△	27,115
282,830	332,000	2,114,475		57,322
921,248	1,036,700	12,358,332		226,414
516,661	673,400	5,682,190		211,145
241,859	83,900	3,169,950	△	124,931
73		43,100		
1,385		345,400		
161,270	279,400	3,117,692		140,200
22,150		22,133	△	22,111
294,670		1,947,370	△	274,260
626,868	299,400	4,236,339	△	292,562
332,885	299,400	3,096,552	△	4,452
169,911		509,254	△	166,674
124,072		630,533	△	121,436
696,968	18,000	6,059,133	△	546,460
477,956	18,000	4,282,418	△	368,504
97,554		670,346	△	80,376
15,986		15,974	△	15,958
105,472		1,090,395	△	81,622
1,696	223,900	629,700		223,900
5,604,739	4,218,700	56,112,196	△	837,344

平成30年度一般会計歳計現金収支表

(単位：円)

区分 月別	各月の収入済額	各月の支出済額	歳計現金月末残高	備 考
4 月	2, 810, 144, 461	2, 794, 737, 425	15, 407, 036	
5 月	9, 256, 890, 350	3, 062, 661, 674	6, 209, 635, 712	
6 月	8, 392, 864, 202	4, 753, 873, 021	9, 848, 626, 893	
7 月	2, 211, 677, 453	3, 079, 124, 642	8, 981, 179, 704	
8 月	5, 349, 155, 814	3, 087, 708, 057	11, 242, 627, 461	
9 月	3, 694, 672, 844	3, 690, 343, 733	11, 246, 956, 572	
10 月	2, 079, 809, 558	7, 649, 542, 597	5, 677, 223, 533	
11 月	1, 930, 020, 327	3, 289, 455, 653	4, 317, 788, 207	
12 月	3, 965, 286, 658	4, 982, 514, 566	3, 300, 560, 299	
1 月	5, 458, 708, 626	3, 192, 795, 427	5, 566, 473, 498	
2 月	1, 613, 045, 335	3, 630, 750, 766	3, 548, 768, 067	
3 月	11, 156, 729, 085	8, 766, 794, 506	5, 938, 702, 646	
4 月	1, 487, 320, 102	6, 853, 794, 876	572, 227, 872	
5 月	4, 083, 834, 749	1, 610, 912, 199	3, 045, 150, 422	
計	63, 490, 159, 564	60, 445, 009, 142	3, 045, 150, 422	

国民健康保険特別会計（事業勘定）決算比較表

（歳 入）

（単位：千円）

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 国 民 健 康 保 険 税	2,963,646	2,815,074	2,702,683
2. 国 庫 支 出 金	3,081,537	3,158,933	343
3. 療 養 給 付 費 交 付 金	501,264	219,567	
4. 県 支 出 金	778,751	756,569	8,821,885
5. 財 産 収 入	1	1	1
6. 繰 入 金	1,392,897	1,109,314	969,571
7. 繰 越 金	477,846	493,547	583,364
8. 諸 収 入	84,755	95,617	86,100
9. 前 期 高 齢 者 交 付 金	2,993,496	3,262,699	
10. 共 同 事 業 交 付 金	3,415,155	3,374,386	
歳 入 合 計	15,689,348	15,285,707	13,163,947

（歳 出）

（単位：千円）

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 総 務 費	89,375	89,774	88,240
2. 保 険 給 付 費	9,134,852	8,950,239	8,730,211
3. 国民健康保険事業費 納 付 金			3,754,502
4. 共 同 事 業 拠 出 金	3,271,403	3,113,939	1
5. 保 健 事 業 費	106,593	100,037	100,396
6. 基 金 積 立 金	1	1	1
7. 公 債 費			
8. 諸 支 出 金	78,560	85,106	240,540
9. 予 備 費			
10. 後 期 高 齢 者 支 援 金	1,824,934	1,789,115	
11. 前 期 高 齢 者 納 付 金	1,344	6,471	
12. 老 人 保 健 拠 出 金	46	29	
13. 介 護 納 付 金	688,694	567,632	
歳 出 合 計	15,195,802	14,702,343	12,913,891

国民健康保険特別会計（施設勘定）決算比較表

(歳 入)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 診 療 収 入	149,750	149,167	64,852
2. 使 用 料 及 び 手 数 料	719	803	457
3. 財 産 収 入	8	9	9
4. 繰 越 金	6,105	5,315	7,772
5. 諸 収 入	254	227	139
6. 繰 入 金	300	300	35,636
歳 入 合 計	157,136	155,821	108,865

(歳 出)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 総 務 費	79,626	79,408	69,199
2. 医 業 費	72,196	68,642	31,381
3. 予 備 費			
歳 出 合 計	151,822	148,050	100,580

下水道事業特別会計決算比較表

(歳 入)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 分 担 金 及 び 負 担 金	2, 246	5, 969	1, 670
2. 使 用 料 及 び 手 数 料	1, 273, 600	1, 293, 536	1, 189, 177
3. 国 庫 支 出 金	66, 907	63, 748	60, 820
4. 繰 入 金	540, 582	758, 407	549, 180
5. 繰 越 金	90, 638	107, 206	165, 092
6. 諸 収 入	2, 391	458	19, 807
7. 市 債	167, 100	228, 600	18, 000
歳 入 合 計	2, 143, 464	2, 457, 924	2, 003, 746

(歳 出)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 事 業 費	1, 408, 123	1, 683, 221	651, 398
2. 公 債 費	628, 135	609, 612	591, 495
3. 予 備 費			
歳 出 合 計	2, 036, 258	2, 292, 833	1, 242, 893

※平成30年度の決算額については、令和元年度からの地方公営企業法の適用に伴い、平成31年3月31日付けでの打ち切り決算とし、未収金及び未払金については、同法の規定による特別会計へ引き継いだ。

公設地方卸売市場特別会計決算比較表

(歳 入)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 使用料及び手数料	86,477	83,266	82,605
2. 県支出金		31,536	
3. 繰入金	150,035	184,338	161,285
4. 繰越金	13,362	58,261	10,078
5. 諸収入	38,837	38,362	65,113
6. 市債		405,800	223,900
歳入合計	288,711	801,563	542,981

(歳 出)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 市場費	230,451	791,485	500,803
2. 公債費			1,696
3. 予備費			
歳出合計	230,451	791,485	502,499

介護保険特別会計決算比較表

(歳 入)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 保 険 料	1,630,497	1,688,265	1,816,677
2. 国 庫 支 出 金	1,251,053	1,274,018	1,330,763
3. 支 払 基 金 交 付 金	1,629,561	1,729,003	1,753,580
4. 県 支 出 金	881,107	929,727	993,100
5. 財 産 収 入	41	47	44
6. 繰 入 金	840,895	941,590	945,274
7. 繰 越 金	100,375	173,344	251,168
8. 諸 収 入	1,286	4,661	2,756
歳 入 合 計	6,334,815	6,740,655	7,093,362

(歳 出)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 総 務 費	88,879	91,396	92,688
2. 保 険 給 付 費	5,689,160	5,995,560	6,209,420
3. 地 域 支 援 事 業 費	201,522	328,970	351,750
4. 基 金 積 立 金	164,606	47	233,550
5. 諸 支 出 金	17,305	73,514	11,769
6. 予 備 費			
歳 出 合 計	6,161,472	6,489,487	6,899,177

農業集落排水事業特別会計決算比較表

(歳 入)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 分 担 金 及 び 負 担 金	400	400	1,400
2. 使 用 料 及 び 手 数 料	33,496	33,650	33,952
3. 繰 入 金	128,061	136,993	140,485
4. 繰 越 金	8,522	1,318	3,216
5. 諸 収 入		20	1
歳 入 合 計	170,479	172,381	179,054

(歳 出)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 事 業 費	63,689	63,693	69,227
2. 公 債 費	105,472	105,472	105,472
3. 予 備 費			
歳 出 合 計	169,161	169,165	174,699

後期高齢者医療特別会計決算比較表

(歳 入)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 後期高齢者医療保険料	736,819	777,083	863,025
2. 繰 入 金	190,982	197,349	205,965
3. 繰 越 金	16,519	17,081	22,209
4. 諸 収 入	4,740	4,570	3,847
歳 入 合 計	949,060	996,083	1,095,046

(歳 出)

(単位：千円)

年 度 科 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1. 総 務 費	18,627	18,914	18,733
2. 後期高齢者医療広域連合 納 付 金	911,368	953,211	1,057,124
3. 諸 支 出 金	1,984	1,750	924
4. 予 備 費			
歳 出 合 計	931,979	973,875	1,076,781

地方消費税交付金（社会保障財源化分）充当一覧

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】

（単位：千円）

科 目		事業費	財 源 内 訳					
			特 定 財 源				一 般 財 源	
			国 庫 支出金	県支出金	地方債	その他 財 源	地方消費税 交付金 充当分	その他
社会福祉	社会福祉総務費	130,322	26,066	1,059		346	12,281	90,570
	障害者福祉費	2,851,188	1,057,882	619,824		5,206	139,493	1,028,783
	老人福祉費	444,491		4,381		65,758	44,698	329,654
	保健福祉館管理費	79,754				2,153	9,266	68,335
	社会福祉施設費	58,358	4,371	2,081		4,775	5,627	41,504
	児童福祉総務費	1,948,135	234,637	302,965		82,406	158,580	1,169,547
	児童措置費	3,549,777	1,989,334	563,310		259,073	88,125	649,935
	母子福祉費	564,659	182,423	14,135			43,952	324,149
	保育所費	1,119,963	24,902	76,058		185,897	99,474	733,632
	児童福祉施設費	45,324	362			30,469	1,730	12,763
	生活保護総務費	37,228	18,907			16	2,186	16,119
	生活保護扶助費	2,082,232	1,599,300	110,119			44,514	328,299
	幼稚園費	302,736	69,561	688		10,523	26,503	195,461
	小 計	13,214,167	5,207,745	1,694,620		646,622	676,429	4,988,751
社会保険	国民健康保険	881,329	100,143	282,281			59,570	439,335
	介護保険	854,370	6,289	3,144			100,886	744,051
	後期高齢者医療	189,058		141,794			5,643	41,621
	小 計	1,924,757	106,432	427,219			166,099	1,225,007
保健衛生	保健衛生総務費	435,161		483		958	51,787	381,933
	予防費	494,052	2,476	4,721		7,169	57,275	422,411
	保健衛生普及費	164,900	4,752	4,090		2,432	18,343	135,283
	急病診療所費	52,306				37,849	1,726	12,731
	小 計	1,146,419	7,228	9,294		48,408	129,131	952,358
合 計		16,285,343	5,321,405	2,131,133		695,030	971,659	7,166,116

目的税（入湯税・都市計画税）充当一覧

1. 入湯税

（単位：千円）

区 分	事 業 名	事 業 費	当 該 事 業 の 財 源 内 訳					
			支 出 金		地方債	そ の 他 特定財源	一般財源等	
			国 庫	県			入湯税	その他
消 防 施 設 等 の 整 備	消防庁舎整備事業	228,704	3,130		139,200	10,541	3,981	71,852
	消防車両・装備強化 整備事業	237,090	49,799		148,500		2,036	36,755
	消防団車両・装備強 化整備事業	39,552		2,640	21,000		835	15,077
	消防団拠点施設整備事業	11,780			8,200		188	3,392
	消防水利整備事業	27,951			10,600	2	911	16,438
	小 計	545,077	52,929	2,640	327,500	10,543	7,951	143,514
観 光 施 設 の 整 備	花の回廊整備事業	8,459					444	8,015
	小 計	8,459					444	8,015
観 光 振 興	観光PR事業	26,336				38	1,381	24,917
	観光協会支援事業	19,700					1,034	18,666
	小 計	46,036				38	2,415	43,583
合 計		599,572	52,929	2,640	327,500	10,581	10,810	195,112

2. 都市計画税

（単位：千円）

区 分	事 業 名	事 業 費	当 該 事 業 の 財 源 内 訳					
			支 出 金		地方債	そ の 他 特定財源	一般財源等	
			国 庫	県			都市計画税	その他
下 水 道	下水道事業特別会計 繰出金（公共下水道 事業計画区域分）	421,618					49,918	371,700
	小 計	421,618					49,918	371,700
地 方 債 償 還 金	都市計画債償還分	528,418					62,563	465,855
	いずみ聖地公園整備 事業債償還分	29,767					3,524	26,243
	新清掃工場整備事業 債償還分	267,827					31,710	236,117
	新高速鉄道整備事業 債償還分	479,385					56,758	422,627
	小 計	1,305,397					154,555	1,150,842
合 計		1,727,015					204,473	1,522,542

主 要 な 施 策 の 成 果

主 要 な 施 策 の 成 果

目 次

《一般会計》

第2款 総務費

・ ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業.....	36
・ 庁舎改修事業	37
・ コミュニティバス運行事業.....	38
・ 鉄道駅バリアフリー化推進事業.....	39
・ 急傾斜地崩壊対策事業.....	40
・ 中郷小学校跡地整備事業.....	41
・ 防犯灯維持管理事業.....	42
・ 地域安全対策事業.....	43
・ スポーツツーリズム推進事業.....	44
・ まちづくり戦略推進事業.....	45
・ 国家戦略特区推進事業.....	46
・ 地域振興に関する経費.....	47
・ 航空機騒音地域補助事業.....	48
・ 都市計画決定日後住宅空気調和機器設置工事補助事業	49
・ 民家防音家屋等維持管理費補助事業.....	50
・ 騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業	51

第3款 民生費

・ 生活困窮者自立支援事業.....	52
・ 福祉手当・見舞金支給事業.....	53
・ 障害者地域生活支援事業.....	54
・ 障害者施設利用支援事業.....	55
・ 障がい者雇用推進事業.....	56
・ 在宅サービス事業.....	57
・ 独居高齢者見守り支援事業.....	58
・ オンデマンド交通高齢者移送サービス事業	59
・ 子ども・子育て支援事業計画策定事業.....	60
・ 児童ホーム管理運営事業.....	61
・ 児童ホーム整備事業.....	62
・ 子ども医療費助成事業.....	63
・ 地域型保育給付事業.....	64
・ 児童手当支給事業.....	65

・ 私立保育園等運営委託事業.....	66
・ 保育園運営事業.....	67
・ 保育園整備事業.....	68
・ 私立保育園運営費支援事業.....	69
・ 保育士確保・処遇改善促進事業.....	70
・ 病児・病後児保育事業.....	71
・ 生活保護扶助費.....	72

第4款 衛生費

・ 地域医療対策事業.....	73
・ 骨髄移植ドナー支援事業.....	74
・ いずみ聖地公園拡張整備事業.....	75
・ 予防接種事業	76
・ 結核・がん検診事業.....	77
・ 母子保健事業	78
・ 合併処理浄化槽設置整備事業.....	79
・ 公害対策事業	80
・ 廃棄物不法投棄対策事業.....	81
・ 地球温暖化対策推進事業.....	82
・ 雨水貯留施設設置費補助事業.....	83
・ 八富成田斎場管理運営事業.....	84
・ 浄化センター施設計画基本構想策定事業.....	85
・ 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業.....	86
・ リサイクルプラザ維持管理運営事業.....	87
・ 災害廃棄物処理計画策定事業.....	88
・ 新清掃工場関連付帯施設整備事業.....	89

第5款 労働費

・ 就業技術援助事業.....	90
-----------------	----

第6款 農林水産業費

・ 水田農業構造改革対策事業.....	91
・ 園芸振興対策推進事業.....	92
・ 集団営農用機械施設整備事業.....	93
・ 強い農業づくり支援対策事業.....	94
・ 農地集積・集約化対策事業.....	95

・農産物輸出支援事業.....	96
・農道整備事業	97
・排水路整備事業.....	98
・農地・水保全管理事業.....	99

第7款 商工費

・商工業振興に関する経費.....	100
・中小企業資金融資事業.....	101
・中小企業若手人材確保支援事業.....	102
・観光に関する経費.....	103
・観光P R 事業	104
・成田ブランド推進戦略事業.....	105
・消費生活センター運営事業.....	106

第8款 土木費

・建築物耐震化促進事業.....	107
・空家等対策推進事業.....	108
・道路等補修事業.....	109
・橋りょう補修事業.....	110
・道路施設等管理事業.....	111
・生活道路整備事業.....	112
・幹線道路整備事業.....	113
・側溝・排水整備事業.....	114
・準用河川整備事業.....	115
・都市計画策定事業.....	116
・都市再生整備推進事業.....	117
・表参道整備事業.....	118
・ニュータウン中央線整備事業.....	119
・住区基幹公園整備事業.....	120
・住生活基本計画推進事業.....	121
・市営住宅維持管理事業.....	122

第9款 消防費

・消防庁舎整備事業.....	123
・消防車両・装備強化整備事業.....	124
・共同指令センター運用事業.....	125

・消防団に関する経費.....	126
・消防団車両・装備強化整備事業.....	127
・消防団拠点施設整備事業.....	128
・消防水利整備事業.....	129

第10款 教育費

・養護補助員配置事業.....	130
・学校支援地域本部事業.....	131
・英語科研究開発事業.....	132
・教育センター運営事業.....	133
・学校問題解決支援事業.....	134
・個性を生かす教育推進事業.....	135
・小学校就学援助費支給事業.....	136
・小学校大規模改造事業.....	137
・小学校バリアフリー整備事業.....	138
・本城小学校増築事業.....	139
・大栄地区小中一体型校舎建設事業.....	140
・中学校就学援助費支給事業.....	141
・中学校施設維持整備事業.....	142
・私立幼稚園幼児教育振興事業.....	143
・大栄幼稚園管理運営事業.....	144
・家庭教育学級開催事業.....	145
・生涯大学校管理運営事業.....	146
・高等学校等開放講座開催事業.....	147
・明治大学・成田社会人大学運営事業.....	148
・放課後子ども教室推進事業.....	149
・子どもの居場所づくり推進事業.....	150
・公民館施設維持管理事業.....	151
・公民館大規模改修事業.....	152
・図書館事業.....	153
・文化財保護啓発事業.....	154
・文化芸術センター管理運営事業.....	155
・各種競技大会誘致事業.....	156
・スポーツ広場等整備事業.....	157
・運動公園等整備事業.....	158

・ パークゴルフ場整備事業.....	159
・ 学校給食事業	160
・ 学校給食施設整備事業.....	161

《国民健康保険特別会計（事業勘定）》

・ 国民健康保険（事業勘定）に関する経費	162
・ 一般被保険者療養給付費.....	163
・ 退職被保険者等療養給付費.....	164
・ 保健衛生普及費.....	165

《国民健康保険特別会計（施設勘定）》

・ 国民健康保険（施設勘定）に関する経費	166
----------------------------	-----

《下水道事業特別会計》

・ 管更生事業	167
・ 小橋川根本名川排水区公共下水道事業.....	168
・ 三里塚排水区公共下水道事業.....	169
・ 江川排水区公共下水道事業.....	170

《公設地方卸売市場特別会計》

・ 公設地方卸売市場事業に関する経費.....	171
・ 施設整備事業	174

《介護保険特別会計》

・ 介護保険に関する経費.....	175
・ 介護サービス給付費.....	176
・ 介護予防サービス給付費.....	177
・ 包括的支援に関する経費.....	178
・ 在宅医療・介護連携推進事業.....	179
・ 認知症総合支援事業.....	180
・ 介護予防・生活支援サービス負担事業.....	181

《農業集落排水事業特別会計》

- ・ 農業集落排水事業に関する経費..... 182

《後期高齢者医療特別会計》

- ・ 後期高齢者医療に関する経費..... 183
- ・ 後期高齢者医療広域連合納付金..... 184

《一般会計》

第2款 総務費

決算書ページ	119
--------	-----

事業名	30-20 ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業	部課名	総務部 行政管理課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	06 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）
款	02 総務費	基本目標	02 経営的な視点に立った効率的なまちづくり
項	01 総務管理費	基本施策	03 情報の共有化によるまちづくりを推進する
目	01 一般管理費	施策の方向	03 ICTの利活用により市民の利便性を向上させます。
実施計画計上額（千円）		136,450	最終予算額（千円） 151,797

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
139,410					139,410

主要な事業及び成果の概要

事業主体である成田ケーブルテレビ株式会社が実施する、騒音地域における視聴エリア拡大のための施設整備事業に対し、整備費用の一部について補助金を交付する。
平成30年度は、施設・整備費及び調査・設計費に対し補助を行った。

○ 負担金補助及び交付金 139,410 千円
・ ケーブルテレビ施設整備費補助金（債務負担行為分）

【ケーブルテレビ施設整備事業概要】

総事業費（予定） (単位：千円)

事業費内訳	合 計	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
施設・整備費	518,994	0	206,398	171,396	141,200
調査・設計費	24,554	10,370	10,610	2,867	707
合計	543,548	10,370	217,008	174,263	141,907
（うち市補助金）	434,198	10,370	172,967	139,410	111,451

施設整備スケジュール（予定）

ケーブルテレビ施設（伝送路等）の整備

平成28年度 施設整備に係る調査・設計

平成29年度 局舎、遠山地区、中郷地区、久住地区、八生地区

平成30年度 豊住地区、下総地区

令和元年度 大栄地区

特定財源の内訳

			決算書ページ		130
事業名	15-05 庁舎改修事業			部課名	総務部 管財課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	効率的・効果的な行政運営に努める
目	08	財産管理費	施策の方向	02	市有財産の適切な管理と公共施設などの更新費用の最適化に取り組みます。
実施計画計上額（千円）		58,972		最終予算額（千円）	
				58,372	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
58,145	3,577				54,568

主要な事業及び成果の概要 本庁舎は、昭和63年の竣工から相当の期間が経過しており、経年劣化により更新が必要な空調・電気設備等について、環境面等にも配慮した改修を行っている。 平成30年度は、受変電設備変圧器等改修工事及び耐火被覆材改修工事を実施し、庁舎の長寿命化を図った。 【施設概要】 建築年月：昭和63年9月 延床面積：20,671.88㎡ 構造：鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 【改修工事】 主な改修内容：平成26年度 電気設備及び消火設備等改修工事 平成27年度 エレベーター改修工事 平成28年度 受変電設備開閉器改修工事 平成29年度 非常用発電設備修繕，連絡通路改修工事 平成30年度 受変電設備変圧器等改修工事，耐火被覆材改修工事 ○ 委託料 972 千円 ・ 工事監理委託料 ○ 工事請負費 57,173 千円 ・ 受変電設備変圧器等改修工事 46,440 千円 ・ 耐火被覆材改修工事 10,733 〃	
特定財源の内訳 ○ 国庫補助金 ・ 社会資本整備総合交付金 3,577 千円	

					決算書ページ	133
事業名		51-01 コミュニティバス運行事業			部課名	市民生活部 交通防犯課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	02	総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	01	総務管理費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	09	交通安全対策費	施策の方向	02	バス交通の利便性向上を図ります。	
実施計画計上額（千円）		154,662		最終予算額（千円）		154,563

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
154,460				33,154	121,306

主要な事業及び成果の概要				
路線バス廃止等による市内の交通不便地域の解消を図るため、7ルートでコミュニティバスを運行し、市民の交通利便の向上を図った。				
○ 報償費		108 千円		
・ 地域公共交通会議委員謝礼（14人分）				
○ 委託料		154,053 千円		
・ コミュニティバス運行委託料（債務負担行為分）		153,795 千円		
遠山ルート	乗車人数	62,091 人	25,600 千円	
大室・小泉ルート	〃	35,411 〃	34,014 〃	
水掛ルート	〃	25,490 〃	17,336 〃	
豊住ルート	〃	25,176 〃	19,678 〃	
しもふさ循環ルート	〃	17,941 〃	18,864 〃	
津富浦ルート	〃	28,793 〃	19,922 〃	
北須賀ルート	〃	29,757 〃	18,381 〃	
・ バス停標識製作設置委託料		133 千円		
・ バス車内放送変更委託料		29 〃		
・ 草刈委託料		96 〃		
○ その他		299 千円		
特 定 財 源 の 内 訳				
○ 寄附金		・ ふるさと納税寄附金		118 千円
○ 雑入		・ コミュニティバス乗車料金		33,036 〃

事業名		65-01 鉄道駅バリアフリー化推進事業	部課名		市民生活部 交通防犯課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える
目	09	交通安全対策費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
実施計画計上額（千円）		0		最終予算額（千円）	
				100,000	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
100,000		25,000			75,000

主要な事業及び成果の概要 バリアフリー法の趣旨に基づき、鉄道利用者の駅ホームにおける安全性の向上を図るとともに、東京オリンピック・パラリンピックを控えた訪日外国人旅行者の受入環境整備を推進するため、成田空港駅及び空港第2ビル駅へのホームドア設置に対し補助を行う。 平成30年度は、空港第2ビル駅京成線ホームへのホームドア設置に対し、補助を行った。 ○ 負担金補助及び交付金 100,000 千円 ・ 鉄道駅バリアフリー化推進事業補助金 【ホームドア整備予定】 平成30年度 空港第2ビル駅京成線ホームのホームドア設置工事 令和元年度 成田空港駅京成線・JR線ホーム及び空港第2ビル駅JR線ホームのホームドア設置工事	
特定財源の内訳 ○ 県補助金 25,000 千円 ・ 鉄道駅バリアフリー設備整備事業補助金	

			決算書ページ		137
事業名	55-01 急傾斜地崩壊対策事業			部課名	土木部 土木課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	10	防災対策費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。
実施計画計上額（千円）		116,411		最終予算額（千円）	150,960

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
92,880		36,359	35,700	2,383	18,438

主要な事業及び成果の概要 急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を守るため、急傾斜地崩壊対策事業を行った。 平成30年度は、県施工1カ所、市施工3カ所の工事を実施した。 （急傾斜地崩壊危険区域指定65カ所、うち、整備完了済61カ所） 【成田市施工 一坪田2、松崎、台方】 【千葉県施工 下福田2】 ○ 需用費 2,966 千円 ・ 修繕料 急傾斜地修繕（赤荻3、村田、花崎町、和田） ○ 委託料 13,999 千円 ・ 測量調査委託料（八代2、荒海、松崎2） ○ 工事請負費 64,717 千円 ・ 急傾斜地崩壊対策工事（一坪田2、松崎、台方） ○ 負担金補助及び交付金 11,198 千円 ・ 急傾斜地崩壊対策事業負担金（下福田2、柴田2、八代1、北須賀和田2） （翌年度繰越額29,650千円 繰越明許費）		
特定財源の内訳		
○ 分担金	・ 急傾斜地崩壊対策事業分担金	2,383 千円
○ 県補助金	・ 急傾斜地崩壊対策事業補助金	36,359 〃
○ 市債	・ 急傾斜地崩壊対策事業債	35,700 〃

					決算書ページ	140
事業名		35-01 中郷小学校跡地整備事業			部課名	市民生活部 市民協働課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）	
款	02	総務費	基本目標	01	市民が参加する協働のまちづくり	
項	01	総務管理費	基本施策	02	コミュニティ活動を活性化する	
目	12	コミュニティ推進費	施策の方向	02	コミュニティ施設の利用促進を図ります。	
実施計画計上額（千円）		245,783		最終予算額（千円）		213,545

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
208,104			144,400		63,704

主要な事業及び成果の概要 中郷小学校の跡地について、市民の地域活動の支援及び地域コミュニティの醸成並びに市民の健康づくりに資する施設として、中郷ふるさと交流館を整備した。 旧小学校校舎棟の改修工事を行うとともに、資料展示室の展示物製作委託などを行った。 ○ 委託料 13,282 千円 ・ 工事監理委託料 7,247 千円 ・ 展示物製作委託料 5,927 〃 ・ その他 108 〃 ○ 工事請負費 186,640 千円 ・ 旧中郷小学校校舎棟整備工事 ○ 備品購入費 8,073 千円 ・ 初度備品 ○ その他 109 千円 【中郷ふるさと交流館施設概要】 所在地：赤荻1574番地（旧中郷小学校） 施設内容：資料展示室，多目的室，コミュニティルーム，調理室，サロン，体育館，運動場 構造：校舎棟…鉄筋コンクリート造，体育館…鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 延床面積：3,042.34㎡	
特定財源の内訳	
○ 市債	・ 学校跡地整備事業債 144,400 千円

事業名		15-05 防犯灯維持管理事業	部課名		市民生活部 交通防犯課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる
目	14	防犯対策費	施策の方向	01	市内の防犯体制の強化に努めます。
実施計画計上額（千円）		99,523		最終予算額（千円）	
				119,215	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
116,900					116,900

主要な事業及び成果の概要	
市管理の防犯灯の適正な維持管理を行うとともに、区・自治会等が所有・管理する防犯灯の維持管理に係る経費の一部を補助することにより、生活環境の整備及び犯罪の未然防止を図った。 平成30年度は、防犯灯のLED照明化を推進するため、導入調査設計を実施した。	
○ 需用費	20,734 千円
・ 光熱水費	17,240 千円
・ 修繕料	3,494 〃
○ 委託料	6,366 千円
・ 防犯灯LED照明導入調査設計委託料	
○ 負担金補助及び交付金	89,757 千円
・ 防犯灯維持管理費補助金	
○ その他	43 千円
特定財源の内訳	

					決算書ページ	163
事業名	10-41 スポーツツーリズム推進事業				部課名	シティプロモーション部 スポーツ振興課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	02	総務費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり	
項	07	企画費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を開発する	
目	01	企画総務費	施策の方向	01	スポーツツーリズムを推進します。	
実施計画計上額（千円）		5,050			最終予算額（千円）	9,232

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
9,222					9,222

主要な事業及び成果の概要 地域の優れたスポーツ資源と、ツーリズム（旅行・観光）を融合させたスポーツツーリズムを推進し、市民の意識醸成とスポーツを介した市内観光への誘客を図るため、2020年東京オリンピックのアメリカ合衆国陸上チーム事前キャンプ受入れに向けた態勢整備及びホストタウン事業を実施した。さらには、アイルランドパラリンピック委員会と事前キャンプ実施について覚書を締結し、ホストタウン事業として水泳チームのキャンプ受入れ等を実施した。 また、2020年東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成及び共生社会実現のため、NARITAスポーツツーリズムフェスや、ボッチャの体験教室を開催した。 ○ 旅費 3,951 千円 ○ 委託料 4,772 千円 ・ スポーツツーリズム推進委託料 ○ その他 499 千円 【旅費概要】 ・ アイルランドパラリンピック委員会訪問 【スポーツツーリズム推進委託業務概要】 ・ アメリカ合衆国陸上競技連盟との関係事業の交渉 ・ アメリカ合衆国とのホストタウン事業の実施 ・ アイルランド渡航に関するコーディネート ・ アイルランドパラ水泳チームキャンプ実施に係る事前コーディネート ・ NARITAスポーツツーリズムフェス開会セレモニー等運営委託	
特定財源の内訳	

事業名		50-01 まちづくり戦略推進事業	部課名		企画政策部 企画政策課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	02	総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	07	企画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る
目	01	企画総務費	施策の成果	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。
実施計画計上額（千円）		20,000		最終予算額（千円）	
				20,000	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
19,440					19,440

主要な事業及び成果の概要 成田空港の更なる機能強化や、本市が目指す医療関連産業の集積などに伴う、新たな開発需要や人口増加に適切に対応していくために、都市計画マスタープランに掲げた吉倉地先の構想駅から畑ヶ田地区に建設中の大学病院までの周辺区域において、土地の利用方針や事業手法等を検討する基本調査を実施した。 ○ 委託料 19,440 千円 ・ まちづくり基本調査委託料 【吉倉地区周辺まちづくり基本調査の概要】 ・ 広域的条件調査 ・ 現地踏査及び実態調査 ・ 市街地環境評価 ・ 整備課題の設定及び前提条件の整理 ・ 民間事業者ヒアリング ・ まちづくり基本構想の作成 ・ 実現方策の検討	
特定財源の内訳	

					決算書ページ	165
事業名		74-05 国家戦略特区推進事業			部課名	企画政策部 国家戦略特区推進課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	02	総務費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり	
項	07	企画費	基本施策	02	地域医療体制の充実を図る	
目	01	企画総務費	施策の方向	02	医学部と附属病院の開設を支援します。	
実施計画計上額（千円）		746,584		最終予算額（千円）		759,405

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
758,202			556,300		201,902

主要な事業及び成果の概要	
平成28年8月に国際医療福祉大学医学部の設置認可がなされたことにより、医学部新設に伴う医学部校舎の整備に要する費用に対して補助を行った。 また、医学部の附属施設である附属病院の予定地について、取得した用地の文化財調査及び法面設計等を実施し、土地の造成工事及び法面の整備復旧工事を行った。	
○ 委託料	26,438 千円
・ 草刈委託料	65 千円
・ 実施設計委託料	2,700 "
・ 地質調査委託料	1,290 "
・ 文化財調査委託料	18,913 "
・ その他	3,470 "
○ 使用料及び賃借料	5,540 千円
・ 土地借上料	5,400 千円
・ O A機器借上料	140 "
○ 工事請負費	26,104 千円
・ 国際医療福祉大学医学部附属病院用地造成工事	22,950 千円
・ 国際医療福祉大学医学部附属病院用地法面復旧工事	3,154 "
○ 負担金補助及び交付金	700,000 千円
・ 国際医療福祉大学建設費補助金（債務負担行為分）	
○ その他	120 千円
特定財源の内訳	
○ 市債	556,300 千円
・ 大学整備事業債	

事業名		10-01 地域振興に関する経費		部課名	空港部 空港地域振興課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07	企画費	基本施策	02	空港周辺地域の振興を図る
目	02	空港対策費	施策の方向	01	地域の特性や資源を生かした地域振興策を進めます。
実施計画計上額（千円）		8,654		最終予算額（千円）	8,899

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
8,894					8,894

主要な事業及び成果の概要	
成田空港圏自治体連絡協議会は、成田空港周辺9市町で構成され、成田空港周辺市町の振興を図るため、千葉県等関係機関とともに、成田空港建設の促進と併せ地域住民の生活環境の保全及び福祉の向上に寄与することを目的として活動している。当該団体の取組として、成田空港周辺9市町のうち、成田ナンバーの表示地域である7市町で地方版図柄入りナンバープレートを導入するため、導入に係る費用を負担金等として支出した。	
○ 役務費	197 千円
・ 地方版図柄入りナンバープレート交付手数料他	
○ 負担金補助及び交付金	6,892 千円
・ 成田空港圏自治体連絡協議会負担金	215 千円
（負担金総額のうち、地方版図柄入りナンバープレート導入に係る経費：120千円）	
・ その他	6,677 千円
○ 寄附金	17 千円
・ 地方版図柄入りカラーナンバープレート寄附金	
○ その他	1,788 千円
【経 過】	
平成29年6月	地方版図柄入りナンバープレート導入に係る導入意向調査を実施
〃 8月	国土交通大臣宛てに「導入意向表明書」を提出
〃 9月	〃 宛てに「導入申込書」を提出
〃 12月	〃 宛てに「図柄に関する提案書」を提出
平成30年7月	国土交通省の視認性の検査、有識者会議による審査を経てデザインを決定
〃 9月	地方版図柄入りナンバープレート事前申込開始
〃 10月	〃 交付開始
特定財源の内訳	

事業名	10-05 航空機騒音地域補助事業	部課名	空港部 空港地域振興課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02 総務費	基本目標	02 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07 企画費	基本施策	01 空港と共生する生活環境を整える
目	02 空港対策費	施策	01 航空機騒音対策の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		159,754	最終予算額（千円） 164,901

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
160,096					160,096

主要な事業及び成果の概要 騒特法に基づく防止地区及び防止特別地区内の土地，家屋並びにA滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域及び第一種区域に挟まれた地域の住家とその宅地の所有者に対し，それらに係る固定資産税，都市計画税の50%相当額を補助した。 ○ 負担金補助及び交付金 154,454 千円 ・ 航空機騒音地域補助金 交付件数 4,563件 ○ その他 5,642 千円	
特定財源の内訳	

事業名		55-15 都市計画決定日後住宅空気調和機器設置工事補助事業		部課名	空港部 空港対策課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07	企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える
目	02	空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		0		最終予算額（千円）	4,500

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,254					1,254

主要な事業及び成果の概要	
A滑走路に係る騒特法防止地区内に所在し、防止地区の都市計画決定日以降に建築され、成田国際空港株式会社等による防音工事の補助対象とならないが、成田空港の更なる機能強化により、成田空港周辺地域共生財団の補助を受けて内窓設置工事を実施した住宅を対象として、空気調和機器設置工事費の一部を補助した。 ○ 負担金補助及び交付金 1,254 千円 ・ 都市計画決定日後住宅空気調和機器設置工事補助金 交付件数 4 件	
特定財源の内訳	

事業名	60-01 民家防音家屋等維持管理費補助事業	部課名	空港部 空港対策課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02 総務費	基本目標	02 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07 企画費	基本施策	01 空港と共生する生活環境を整える
目	02 空港対策費	施策の方向	01 航空機騒音対策の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		682,398	最終予算額（千円） 683,287

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
668,906					668,906

主要な事業及び成果の概要 A滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域，第一種区域に挟まれた地域並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し，家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助した。 ○ 負担金補助及び交付金 665,758 千円 - 民家防音家屋等維持管理費補助金 - 交付件数 民家防音家屋維持管理費 4,127 件 139,510 千円 1室・2室の防音家屋維持管理費 127 〃 1,739 〃 - 空調施設維持管理費 4,379 〃 524,509 〃 ○ その他 3,148 千円					
特定財源の内訳					

事業名	69-01 騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業	部課名	空港部 空港対策課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02 総務費	基本目標	02 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07 企画費	基本施策	01 空港と共生する生活環境を整える
目	02 空港対策費	施策の方向	01 航空機騒音対策の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		7,167	最終予算額（千円） 7,345

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,345				7,345	

主要な事業及び成果の概要 全市的な普及を目指しているケーブルテレビについて、新たに騒音地域で視聴が可能となる世帯に対して、ケーブルテレビの加入の際に必要な工事費の一部を補助する。 平成30年度は、平成29年度に整備された中郷、久住、遠山地区（平成28年度以前に整備された一部区域を除く）に加え、平成30年度中に整備された豊住、下総地区を対象とし補助を行った。 ○ 負担金補助及び交付金 7,345 千円 - 騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助金 交付件数 325件 （中郷地区 39件、久住地区 90件、遠山地区 24件） （豊住地区 89件、下総地区 83件） 【補助対象地区（予定）】 事前申込みの期限は、幹線の整備が完了した日の属する年度の翌年度から起算して3年を経過する年度の末日までとする。 - 平成29年度～令和2年度 中郷、久住、遠山地区（約2,700世帯） - 平成30年度～令和3年度 豊住、下総地区（約2,000世帯） - 平成31年度～令和4年度 大栄地区（約1,000世帯）	
特定財源の内訳	
○ 基金繰入金	空港周辺対策事業基金繰入金 7,345 千円

第3款 民生費

決算書ページ	176
--------	-----

事業名	73-01 生活困窮者自立支援事業	部課名	福祉部 社会福祉課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03 民生費	基本目標	02 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01 社会福祉費	基本施策	04 生活の安定を確保して自立・就労を支援する
目	01 社会福祉総務費	施策の方向	02 生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。
実施計画計上額（千円）	39,073	最終予算額（千円）	39,439

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
37,726	24,750			307	12,669

主要な事業及び成果の概要 生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立を促進するため、次の事業を実施した。 ・ 必須事業 - 生活困窮者自立相談支援事業（相談受付数294人） - 生活困窮者住居確保給付金の支給（延べ20人） ・ 任意事業 - 就労準備支援事業（1人），家計相談支援事業（45人），学習支援事業（延べ257人） ○ 報償費 76 千円 ・ 学習支援事業ボランティア講師謝礼 ○ 委託料 33,282 千円 ・ 生活困窮者自立支援事業委託料 ○ 使用料及び賃借料 2,398 千円 ・ 施設借上料 ○ 扶助費 1,755 千円 ・ 住居確保給付金 ○ その他 215 千円		
特定財源の内訳		
○ 国庫負担金	・ 自立相談支援事業費負担金	13,633 千円
○ 国庫補助金	・ 就労準備支援事業費補助金	4,940 "
	・ 家計相談支援事業費補助金	6,139 "
	・ 子どもの学習支援事業費補助金	38 "
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	307 "

			決算書ページ		177
事業名	15-05 福祉手当・見舞金支給事業			部課名	福祉部障がい者福祉課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する
目	02	障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		389,953		最終予算額（千円）	404,338

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
403,868	26,985	5,302		3,289	368,292

主要な事業及び成果の概要				
障がい者等の福祉の増進を図るため、身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者には福祉手当を、指定難病等の療養者には見舞金を支給した。				
○ 扶助費		400,027 千円		
・ 指定難病等見舞金		35,180 千円		
対象者数	703 人			
・ 特別障害者手当等		36,129 千円		
対象者数	161 人			
・ 重度知的障害者福祉手当		17,181 千円		
対象者数	120 人			
・ 心身障害者・児福祉手当		303,209 千円		
対象者数	重度身体障がい者	1,199 人		
	重度心身障がい児	66 "		
	中度知的障がい者・児	233 "		
	軽度知的障がい者・児	325 "		
	重度精神障がい者・児	794 "		
	軽度精神障がい者・児	327 "		
・ 特別障害者等介護者手当		8,328 千円		
対象者数	65 人			
○ その他		3,841 千円		
特 定 財 源 の 内 訳				
○ 国庫負担金	・ 特別障害者手当等給付費負担金	26,985 千円		
○ 県補助金	・ ねたきり身体障害者等福祉手当給付費補助金	5,302 "		
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	3,286 "		
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	3 "		

事業名	20-05 障害者地域生活支援事業			部課名	福祉部 障がい者福祉課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する
目	02	障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		674,384		最終予算額（千円）	
				805,690	

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
804,055	342,490	183,612		1,863	276,090

主要な事業及び成果の概要			
障がい者が地域で自立した生活を送れるよう、福祉サービスの提供や地域生活支援事業等により支援を行った。また、施設から地域生活への移行を進めるため、居住体験支援費助成事業を実施した。			
○ 負担金補助及び交付金			3,867 千円
・ 精神障害者福祉ホーム運営費補助金	1 施設		1,842 千円
・ 短期入所特別支援事業補助金	3 "		2,025 "
○ 扶助費			790,975 千円
・ 居宅介護給付費	120 人		68,227 千円
・ 障害児通所等給付費	378 "		300,296 "
・ 共同生活援助等給付費	109 "		197,585 "
・ 身体障害者児補装具給付費	169 "		21,037 "
・ 心身障害者児日常生活用具給付費	256 "		28,383 "
・ 地域生活支援事業給付費	282 "		80,133 "
・ 居住体験支援費助成金	27 日		90 "
・ その他			95,224 "
○ その他			9,213 千円

特 定 財 源 の 内 訳		
○ 負担金	・ 障害者配食サービス利用者負担金	1,857 千円
○ 国庫負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金	319,034 "
○ 国庫補助金	・ 地域生活支援事業費補助金	23,456 "
○ 県負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金	165,537 "
○ 県補助金	・ 地域生活支援事業費補助金他	18,075 "
○ 財産運用収入	・ ふるさと基金利子	2 "
○ 雑入	・ 居住体験事業利用者負担金	1 "
	・ 本人負担雇用保険料	3 "

					決算書ページ	180
事業名		20-20 障害者施設利用支援事業			部課名	福祉部 障がい者福祉課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01	社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する	
目	02	障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。	
実施計画計上額（千円）		1, 088, 250		最終予算額（千円）		1, 196, 862

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,189,624	592,029	297,010			300,585

主要な事業及び成果の概要	
障がい者の自立した生活を支援するための施設入所及び通所サービスに対する介護給付等を行った。	
○ 負担金補助及び交付金	3,685 千円
・ 知的障害者生活ホーム運営事業補助金	876 千円
施設数	1 施設
・ 強度行動障害者支援事業補助金	2,809 千円
施設数	2 施設
○ 扶助費	1,184,340 千円
・ 施設入所等・通所等給付費	1,180,666 千円
施設数	129 施設
対象者数	470 人
・ 心身障害者福祉施設通所交通費助成金	3,674 千円
対象者数	98 人
○ その他	1,599 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金 592,029 千円
○ 県負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金 295,167 〃
○ 県補助金	・ 知的障害者生活ホーム運営事業費補助金 438 〃
	・ 強度行動障害加算事業補助金 1,405 〃

					決算書ページ	181
事業名		20-25 障がい者雇用推進事業			部課名	福祉部 障がい者福祉課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01	社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する	
目	02	障害者福祉費	施策の方向	02	障がいのある人の自立や社会参加を促進します。	
実施計画計上額（千円）		3, 850		最終予算額（千円）		6, 143

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
4,899				11	4,888

主要な事業及び成果の概要 平成30年度は「チャレンジドオフィスなりた」において、事務員として障がい者枠を3名に拡大し、民間企業への就労に向けて、一般事務に必要な技能を身につけるための就労訓練を行った。 また、障がいの特性に応じた支援を行うため、支援員として就労支援経験者を非常勤職員として雇用した。	
○ 賃金	4,339 千円
・ チャレンジドオフィスなりた支援員	1 人 1,786 千円
・ チャレンジドオフィスなりた事務員	3 〃 2,553 〃
○ その他	560 千円
特定財源の内訳 ○ 雑入 ・ 本人負担雇用保険料 11 千円	

			決算書ページ		182
事業名	10-05 在宅サービス事業			部課名	福祉部 高齢者福祉課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	社会福祉費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	03	老人福祉費	施策の方向	03	在宅サービス・施設サービス基盤の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		90,938		最終予算額（千円）	87,199

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
82,840				17,716	65,124

主要な事業及び成果の概要		
日常生活を営むことに支障のある在宅の高齢者に、各種在宅サービスを提供することにより、自立した生活を営むことができるよう支援を行った。		
○ 委託料		72,319 千円
・ 高齢者緊急通報装置設置委託料		13,272 千円
対象者数	644 人	
・ ねたきり高齢者等紙おむつ給付事業委託料		21,551 千円
対象者数	782 人	
・ ねたきり高齢者等寝具乾燥サービス事業委託料		689 千円
延べ回数	212 回	
・ 高齢者配食サービス事業委託料		36,303 千円
延べ食数	61,116 食	
・ その他		504 千円
○ 負担金補助及び交付金		10,423 千円
・ 軽費老人ホーム運営支援費負担金		3,055 千円
施設数	1 施設	
・ 高齢者生活支援ハウス運営事業負担金		2,634 千円
施設数	1 施設	
・ 高齢者移送サービス事業補助金		4,734 千円
対象者数	169 人	
○ その他		98 千円
特定財源の内訳		
○ 負担金	・ 高齢者配食サービス利用者負担金	17,716 千円

事業名		10-50 独居高齢者見守り支援事業	部課名		福祉部 高齢者福祉課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	社会福祉費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	03	老人福祉費	施策の方向	03	在宅サービス・施設サービス基盤の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		7,077		最終予算額（千円）	
				7,508	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,507				61	7,446

主要な事業及び成果の概要 70歳以上の独居高齢者（高齢者福祉サービス、介護保険サービス等の利用者を除く）を対象に、安否の確認を行うとともに、健康の保持増進及び孤独感の解消を図るため、乳酸菌飲料の配布を委託した。 平成30年度から、新規で「みまもりでんわサービス」をメニューに加え、乳酸菌飲料配布との選択制とした。 ○ 委託料 7,507 千円 - 独居高齢者見守り支援事業委託料 - 乳酸菌飲料配布 - 対象者数 594 人 延べ回数 12,381 回 - みまもりでんわサービス - 対象者数 2 人	
特定財源の内訳 ○ 寄附金 61 千円 ふるさと納税寄附金	

事業名		10-70 オンデマンド交通高齢者移送サービス事業	部課名		福祉部 高齢者福祉課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	社会福祉費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	03	老人福祉費	施策の方向	03	在宅サービス・施設サービス基盤の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		72,946		最終予算額（千円）	
				72,711	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
71,986				29,055	42,931

主要な事業及び成果の概要			
市内に居住する70歳以上の高齢者を対象に，通院や買い物のほか，気軽に外出できる機会を増やすための交通手段として，乗降時間や乗降場所の要望（デマンド）に対応することのできる，時刻表や運行経路を定めない乗合型タクシーによる移送サービスの実証実験を行った。 平成28年度及び平成29年度は運行台数を6台に縮小していたが，利用者数の増加に対応するため，平成30年度からは運行台数を7台とした。			
登録者数	4,227 人	延べ回数	18,110 回
運行日数	244 日		
○ 需用費			28 千円
・ 印刷製本費			
○ 委託料			71,958 千円
・ オンデマンド交通実証実験運行委託料			71,795 千円
・ オンデマンド交通実証実験事業支援・分析業務委託料			163 〃
特 定 財 源 の 内 訳			
○ 基金繰入金	・ 高齢者社会対策基金繰入金		20,000 千円
○ 雑入	・ オンデマンド交通乗車料金		9,055 千円

				決算書ページ	190
事業名	06-05 子ども・子育て支援事業計画策定事業			部課名	健康こども部 子育て支援課
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	地域における子育て支援を推進します。
実施計画計上額（千円）		3,345		最終予算額（千円）	2,995

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2,979					2,979

主要な事業及び成果の概要 子ども・子育て支援法に基づき、令和2年度から令和6年度を事業期間とする第2期成田市子ども・子育て支援事業計画を、平成30年度と令和元年度の2か年で策定する。 平成30年度は、各種子育て支援サービスに対する需要量を把握するため、ニーズ調査を実施した。 ○ 報酬 62 千円 ・ 保健福祉審議会部会委員報酬（10人分） ○ 委託料 2,917 千円 ・ 子ども・子育て支援事業計画策定委託料 2,753 千円 ・ 電算処理委託料 164 // 【子ども・子育て支援事業計画策定委託概要】 平成30年度 ・ 現計画の進捗状況把握，整理及び評価 ・ 住民ニーズの調査（調査件数 2,400件），集計及び分析，報告書作成 ・ 保護者ヒアリングの実施 令和元年度 ・ サービス利用見込量等の算出 ・ 素案作成 ・ 計画策定	
特定財源の内訳	

事業名		15-01 児童ホーム管理運営事業		部課名	健康こども部 保育課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		280,331		最終予算額（千円）	286,455

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
286,009	68,725	68,725		79,984	68,575

主要な事業及び成果の概要

放課後に留守家庭となる小学生を保育し、その健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援した。

定員総数 1,415 人

【児童ホーム別延べ利用者数及び運営費】

児童ホーム名	延べ利用者数(人)	運営費(千円)	児童ホーム名	延べ利用者数(人)	運営費(千円)
中台	561	9,092	豊住	237	3,841
三里塚・三里塚第二	1,165	18,881	神宮寺	540	8,752
玉造	504	8,168	向台・向台第二	826	13,387
平成・平成第二	1,156	18,736	吾妻第一・吾妻第二・吾妻第三	1,973	31,978
成田・成田第二	1,042	16,888			
加良部・加良部第二	1,302	21,102	新山第一・新山第二	682	11,053
橋賀台	564	9,141			
川上	506	8,201	遠山	136	2,204
公津の杜・公津の杜第二・公津の杜第三	1,825	29,578	下総	676	10,956
			八生	71	1,151
美郷台	739	11,977	公津	527	8,541
久住・久住第二	1,185	19,206	本城第一・本城第二	827	13,403
津富浦	603	9,773			
合計				17,647	286,009

特定財源の内訳

○ 使用料	・ 児童ホーム保育料	79,575 千円
○ 国庫補助金	・ 子ども・子育て支援交付金	68,725 //
○ 県補助金	・ 子ども・子育て支援補助金	68,725 //
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	409 //

事業名		60-05 子ども医療費助成事業		部課名	健康こども部 子育て支援課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。
実施計画計上額（千円）		530,573		最終予算額（千円）	523,508

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
507,040		155,161		2,386	349,493

主要な事業及び成果の概要			
市内に居住し、健康保険に加入している中学3年生までの児童の保護者に対し、子どもの通院及び入院に要した医療費（保険診療分）から自己負担金（住民税所得割課税世帯は200円，非課税世帯は0円）を控除した額を助成し，子育て支援の充実を図った。			
○ 役務費		18,729 千円	
・ 通信運搬費		763 千円	
・ 手数料（審査支払い事務手数料）		17,966 〃	
○ 扶助費		482,334 千円	
・ 子ども医療費			
区分	件数（件）	延べ日数（日）	金額（千円）
入院	1,454	10,119	69,940
通院	170,130	230,513	268,440
調剤	105,485	131,155	143,954
○ その他		5,977 千円	
特 定 財 源 の 内 訳			
○ 県補助金	・ 子ども医療費助成事業補助金		155,161 千円
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金		2,386 〃

事業名		70-01 地域型保育給付事業	部課名		健康こども部 保育課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		389,492		最終予算額（千円）	
				326,921	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
322,575	154,223	68,273			100,079

主要な事業及び成果の概要 子ども・子育て支援新制度における地域型保育事業を実施する事業者に対し、給付費の支給や運営の支援を行い、地域型保育事業の実施を促進し、待機児童の解消に努めた。 平成30年度は、特定地域型保育事業所運営費補助金、予備保育士設置費補助金の拡大や保育士宿舍借上げ支援事業費補助金等の新設により、地域型保育事業への支援を拡大し、保育環境の充実を図った。					
施設名	延児童数（人）	運営費（千円）	施設名	延児童数（人）	運営費（千円）
ハレルヤ保育園	212	26,915	ことり保育園公津の杜園	184	31,027
こひつじくらぶ	130	28,722	わくわく保育園並木町園	206	35,245
ひまわり保育園	204	37,037	おうちほいくわたぼうし	36	9,732
わくわく保育園成田園	156	28,945	森の保育所	9	1,886
キッズルームひまわり	221	41,243	なかよし保育園	142	20,082
ことり保育園スカイタウン園	186	38,424	市外 全3園	25	3,843
			合 計	1,711	303,101
○ 負担金補助及び交付金 322,575 千円 ・ 地域型保育給付費 303,101 千円 ・ 特定地域型保育事業所運営費補助金 3,046 〃 ・ 予備保育士設置費補助金 13,756 〃 ・ 保育士宿舍借上げ支援事業費補助金 1,010 〃 ・ 保育所等業務効率化推進事業費補助金 1,485 〃 ・ 保育所等事故防止推進事業費補助金 177 〃					
特 定 財 源 の 内 訳					
○ 国庫負担金 ・ 子どものための教育・保育給付交付金 153,179 千円 ○ 国庫補助金 ・ 保育対策総合支援事業費補助金 1,044 〃 ○ 県負担金 ・ 子どものための教育・保育給付費負担金 68,273 〃					

事業名		05-01 児童手当支給事業	部課名		健康こども部 子育て支援課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する
目	02	児童措置費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。
実施計画計上額（千円）		2,185,481		最終予算額（千円）	
				2,174,722	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2,148,254	1,484,782	323,201			340,271

主要な事業及び成果の概要

次代の社会を担う児童の健やかな成長と子育て家庭等の生活の安定に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給した。

○ 扶助費 2,136,600 千円
 ・ 児童手当

【児童1人当たりの支給月額及び延べ児童数】

年齢等	児童1人当たりの支給月額	延べ児童数（人）	金額（千円）
3歳未満	15,000円	32,800	492,000
3歳以上	第1・2子（10,000円）	103,175	1,031,750
	第3子以降（15,000円）	12,616	189,240
中学生	10,000円	34,965	349,650
所得制限限度額を超える世帯（特例給付）	5,000円	14,792	73,960
合 計		198,348	2,136,600

○ その他 11,654 千円

特定財源の内訳

○ 国庫負担金 ・ 児童手当交付金 1,484,782 千円
 ○ 県負担金 ・ 児童手当負担金 323,201 〃

事業名		10-01 私立保育園等運営委託事業		部課名		健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	02	児童措置費	施策の方向	02	私立保育園の運営・保育サービスを支援します。		
実施計画計上額（千円）		1,496,928		最終予算額（千円）		1,417,468	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,390,315	499,559	237,612		258,951	394,193

主要な事業及び成果の概要

児童の健全な育成を図るため、保護者の就労・出産・疾病等により保育を必要とする乳幼児について、市内11カ所及び市外19カ所の私立保育園に保育を委託した。

また、保育を必要とする乳幼児の受け入れを行った市内2カ所及び市外25カ所の認定こども園等に給付費を支給した。

	施設名	延児童数(人)	運営費（千円）	施設名	延児童数(人)	運営費（千円）
私立 保 育 園	成田保育園	1,455	131,184	三里塚第二保育園	1,639	136,215
	つのぶえ保育園	711	84,682	公津の杜保育園	2,271	181,410
	大室保育園	300	39,197	あい・あい保育園 本三里塚園	705	83,827
	三里塚第一保育園	1,833	153,787	キートスチャイルドケア美郷台	733	86,297
	月かげ保育園	563	52,477	三里塚みらい保育園	930	101,963
	宗吾保育園	1,190	97,771	市外 全19園	343	28,607
認 定 こ ど も 園 他	成田国際こども園	1,121	87,457	市外認定こども園 全9園	115	10,626
	ハレルヤこども園	1,414	98,616	市外公立保育園 全14園	258	15,272
				市外私立幼稚園 全2園	24	927
合計					15,605	1,390,315

- 委託料 1,177,417 千円
- ・ 私立保育園運営委託料
- 負担金補助及び交付金 212,898 千円
- ・ 認定こども園等給付費

特定財源の内訳

- | | | |
|---------|----------------------|------------|
| ○ 負担金 | ・ 保育所運営費保護者負担金 | 258,951 千円 |
| ○ 国庫負担金 | ・ 子どものための教育・保育給付交付金 | 499,559 〃 |
| ○ 県負担金 | ・ 子どものための教育・保育給付費負担金 | 237,389 〃 |
| ○ 県補助金 | ・ 被災者支援総合交付金事業費補助金 | 223 〃 |

事業名		05-01 保育園運営事業	部課名		健康こども部 保育課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		877,656		最終予算額（千円）	879,894

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
827,538		485		192,268	634,785

主要な事業及び成果の概要

市立保育園13園を適正に運営し、保護者の就労・出産・疾病等により保育を必要とする乳幼児の保育を行い、子育て支援の向上を図った。

平成30年度は、大規模改修が終了した玉造保育園の供用を開始するとともに、大規模改修終了後も赤坂保育園において児童の受け入れを行い、待機児童の解消に取り組んだ。

○ 保育園別定員及び延べ入所児童数（※（ ）内は内受託数）（単位：人）

保育園名	定員	延べ入所児童数	保育園名	定員	延べ入所児童数
長沼	40	395 (0)	玉造	190	1,747 (15)
松崎	40	388 (24)	高岡	90	888 (5)
橋賀台	165	1,876 (85)	小御門	60	579 (0)
赤荻	50	627 (0)	大栄	170	1,606 (16)
中台	174	1,978 (35)	中台第二	150	1,715 (44)
吾妻	156	1,785 (12)	赤坂	180	352 (0)
新山	150	1,667 (16)	合 計	1,615	15,603 (252)

○ 賃金 366,842 千円

・ 保育士賃金他

○ 委託料 198,904 千円

・ 給食調理委託料（債務負担行為分）他

○ その他 261,792 千円

特 定 財 源 の 内 訳

○ 負担金	・ 保育所運営費保護者負担金	147,490 千円
	・ 時間外保育保護者負担金	5,793 〃
	・ 年末保育保護者負担金	26 〃
	・ 保育所運営費市町村負担金	14,217 〃
○ 使用料	・ 行政財産使用料	1,723 〃
○ 県補助金	・ 被災者支援総合交付金事業費補助金	485 〃
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	3,894 〃
○ 雑入	・ 保育園職員給食従業員給食費負担金他	19,125 〃

					決算書ページ	199
事業名		10-01 保育園整備事業			部課名	健康こども部 保育課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える	
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。	
実施計画計上額（千円）		481, 218		最終予算額（千円）		576, 878

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
556,244	80,000		370,100		106,144

主要な事業及び成果の概要 児童の保育環境改善のため、順次行ってきたニュータウン内市立保育園の大規模改修工事について、平成30年度は、平成29年度に引き続き玉造保育園の大規模改修工事を実施した。 また、地域型保育事業所の卒園児の受け入れを行うため、赤坂保育園の保育室及び衛生設備の改修を行った。 【玉造保育園施設概要】 ※平成29～30年度継続事業（総事業費615,280千円） 所在地：玉造3丁目3番地 構造：鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積：1,459.64㎡（うち増築分132.30㎡） 定員：190人（40人増員） ○ 需用費 2,100 千円 ・ 消耗品費 ○ 委託料 13,047 千円 ・ 玉造保育園改修工事監理委託料 12,366 千円 ・ 引越し委託料 314 // ・ 建築物定期調査委託料（継続費外） 367 // ○ 工事請負費 532,908 千円 ・ 玉造保育園改修工事 531,342 千円 ・ 赤坂保育園改修工事（継続費外） 1,566 // ○ 備品購入費 8,189 千円 ・ 保育用備品他	
特定財源の内訳 ○ 国庫補助金 ・ 社会資本整備総合交付金 80,000 千円 ○ 市債 ・ 保育園整備事業債 370,100 //	

					決算書ページ	200
事業名		15-01 私立保育園運営費支援事業			部課名	健康こども部 保育課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ，共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える	
目	04	保育所費	施策の方向	02	私立保育園の運営・保育サービスを支援します。	
実施計画計上額（千円）		185, 271			最終予算額（千円）	203, 466
決 算 額 （千円）		財 源 内 訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
143, 996		8, 489	33, 000			102, 507
主要な事業及び成果の概要						
私立保育園を設置する者に対し，その運営に要する経費の一部を予算の範囲内において補助することにより，私立保育園の健全な運営を促進するとともに，入所児童の処遇向上を図った。 平成30年度は，保育補助者雇上げ強化事業費補助金，保育所等業務効率化推進事業費補助金及び保育所等事故防止推進事業費補助金を新設して，私立保育園等への支援を拡大し，保育環境の充実を図った。						
○ 負担金補助及び交付金		143, 996 千円				
・ 私立保育園運営費補助金		33, 392 千円				
・ 予備保育士設置費補助金		65, 517 〃				
・ 延長保育事業費補助金		10, 046 〃				
・ 特定保育事業費補助金		1, 720 〃				
・ 地域子育て支援拠点事業費補助金		5, 682 〃				
・ 一時預かり事業費補助金		6, 174 〃				
・ 小学校低学年受入れ事業費補助金		6, 037 〃				
・ 保育体制強化事業費補助金		4, 112 〃				
・ 保育環境改善等事業費補助金		244 〃				
・ 保育補助者雇上げ強化事業費補助金		5, 969 〃				
・ 保育士宿舎借上げ支援事業費補助金		2, 713 〃				
・ 保育所等業務効率化推進事業費補助金		750 〃				
・ 保育所等事故防止推進事業費補助金		1, 640 〃				
特 定 財 源 の 内 訳						
○ 国庫補助金		・ 保育対策総合支援事業費補助金				1, 190 千円
		・ 子ども・子育て支援交付金				7, 299 〃
○ 県補助金		・ 保育士配置改善事業費補助金				17, 234 〃
		・ 保育対策総合支援事業費補助金				8, 467 〃
		・ 子ども・子育て支援補助金				7, 299 〃

					決算書ページ	200
事業名		15-05 保育士確保・処遇改善促進事業			部課名	健康こども部 保育課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える	
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。	
実施計画計上額（千円）		77,988		最終予算額（千円）		76,896

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
69,600		26,160		327	43,113

主要な事業及び成果の概要			
全国的に課題になっている保育士確保への対応と保育士の処遇改善を図るため、千葉県の保育士処遇改善費補助事業を活用し、市内の私立保育園等に対し、常勤保育士の給与の上乗せ補助を行い、保育士を確保しやすい環境を整え、待機児童の解消を図った。			
○ 負担金補助及び交付金		69,600 千円	
・ 保育士処遇改善費補助金			
市内の私立保育園等で常勤の保育士として勤務した月数に応じ補助（上限20,000円/月）			
対象者		243 人	52,320 千円
市内の私立保育園等で常勤の保育士として勤務した年数に応じ補助			
1年以上～ 3年以下	年額	36,000 円	
4年以上～ 6年以下	〃	72,000 〃	
7年以上～ 9年以下	〃	108,000 〃	
10年以上～12年以下	〃	144,000 〃	
13年以上	〃	180,000 〃	
対象者		193 人	17,280 千円
特 定 財 源 の 内 訳			
○ 県補助金	・ 保育士処遇改善事業費補助金	26,160 千円	
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄付金	327 〃	

					決算書ページ		201			
事業名		60-11 病児・病後児保育事業				部課名		健康こども部 子育て支援課		
予 算 科 目			施 策 の 体 系							
会計	01	一般会計		基本方向		02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）			
款	03	民生費		基本目標		01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり			
項	02	児童福祉費		基本施策		01	子どもの健やかな成長を支援する			
目	04	保育所費		施策の方向		02	子育て家庭への支援を充実します。			
実施計画計上額（千円）			38,668			最終予算額（千円）			38,401	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
38,398	9,345	9,345			19,708

主要な事業及び成果の概要 子どもが病気または病気の回復期に保護者が就労等により家庭での保育が困難な場合に、安心して子育てができる環境を提供するため、病児保育施設3施設の運営を、医療法人社団等に委託した。 ○ 委託料 37,845 千円 ・ 病児・病後児保育委託料 ○ 負担金補助及び交付金 553 千円 ・ 傷害保険負担金											
【病児保育室利用状況】 （単位：人） <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th><th>利用者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なのはなクリニック病児保育室ゼフィルス（吉岡）</td><td>344</td></tr> <tr> <td>成田ナーシング保育室（押畑）</td><td>287</td></tr> <tr> <td>めだか病児保育室（中台）</td><td>390</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1,021</td></tr> </tbody> </table>		施設名	利用者数	なのはなクリニック病児保育室ゼフィルス（吉岡）	344	成田ナーシング保育室（押畑）	287	めだか病児保育室（中台）	390	合 計	1,021
施設名	利用者数										
なのはなクリニック病児保育室ゼフィルス（吉岡）	344										
成田ナーシング保育室（押畑）	287										
めだか病児保育室（中台）	390										
合 計	1,021										
特定財源の内訳 ○ 国庫補助金 9,345 千円 ・ 子ども・子育て支援交付金 ○ 県補助金 9,345 〃 ・ 子ども・子育て支援補助金											

事業名		10-01 生活保護扶助費		部課名	福祉部 社会福祉課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	03	生活保護費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する
目	02	扶助費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。
実施計画計上額（千円）		2,105,723		最終予算額（千円）	2,172,404

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2,082,232	1,599,300	110,119			372,813

主要な事業及び成果の概要

生活困窮者に、生活保護法に基づきそれぞれに必要な扶助を行い、生活の安定を保障した。

○ 扶助費

2,082,232 千円

（生活保護適用状況）

区分	29年度末	30年度開始	30年度廃止	実適用数	30年度末
世帯数	962	122	140	1,084	944
給付者数(人)	1,185	181	206	1,366	1,160

（扶助別内訳）

区分	延べ世帯数	延べ人数(人)	給付額(千円)	構成比（％）
生活扶助	9,648	11,871	587,507	28.2
住宅扶助	8,976	11,024	291,748	14.0
教育扶助	415	585	6,005	0.3
介護扶助	2,400	2,421	69,358	3.3
医療扶助	10,497	12,405	1,094,353	52.6
出産扶助	0	0	0	0.0
生業扶助	157	158	2,805	0.1
葬祭扶助	11	11	1,779	0.1
小計	32,104	38,475	2,053,555	98.6
施設事務費		155	28,677	1.4
合 計		38,630	2,082,232	100.0

特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 生活保護費負担金	1,599,300 千円
○ 県負担金	・ 生活保護費負担金	110,119 〃

第4款 衛生費

決算書ページ	207
--------	-----

事業名	20-01 地域医療対策事業	部課名	健康こども部 健康増進課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	04 衛生費	基本目標	03 健康で笑顔あふれるまちづくり
項	01 保健衛生費	基本施策	02 地域医療体制の充実を図る
目	01 保健衛生総務費	施策の方向	01 地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）	413,595	最終予算額（千円）	441,156

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
427,439				959	426,480

主要な事業及び成果の概要

地域医療の円滑な推進を図るため、「救急医療体制整備事業負担金」等を交付し、現在の救急医療体制を維持するとともに、安全で安心な地域医療の確保に資するため、成田赤十字病院に対し、肺がん治療センターに係る運営費及び感染症科の医師に係る経費の一部を補助した。

また、資質の高い看護師等の養成を目的として、市内の看護学校等に対し看護教員の研修にかかる経費の一部を補助するとともに、看護師不足に対応するため、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図った。

【看護師等修学資金貸付決定者数 95人】

【貸付決定者平成30年度卒業生の就職状況（卒業生64人）】

- ・ 成田市内（57人） 成田赤十字病院 32人、成田病院 21人、大栄病院 2人
聖マリア記念病院 2人
- ・ その他 （7人）

○ 負担金補助及び交付金	266,498 千円
・ 第二次救急医療機関運営事業負担金	7,900 千円
・ 印旛市郡小児初期急病診療所運営費負担金	653 //
・ 救急医療体制整備事業負担金	208,866 //
・ 看護学校等運営費補助金	359 //
・ 地域医療体制拡充補助金	48,720 //
○ 貸付金	159,940 千円
・ 看護師等修学資金貸付金（債務負担行為分他）	
○ その他	1,001 千円

特定財源の内訳

○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	959 千円
-------	-------------	--------

事業名		20-10 骨髄移植ドナー支援事業		部課名	健康こども部 健康増進課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	04	衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	02	地域医療体制の充実を図る
目	01	保健衛生総務費	施策の方向	01	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		420		最終予算額（千円）	420

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
140		70			70

主要な事業及び成果の概要		
骨髄等移植ドナー及びドナーを雇用する事業者でドナー休暇の制度を設けているものに対し、骨髄等移植ドナー等助成金を交付することにより、ドナーの経済的負担の軽減及びドナー休暇制度の導入を促進するとともに、ドナー登録会を実施し、末梢血管細胞の移植及び骨髄等の提供を希望する者の登録の推進を図った。 【助成基準額】 ・ ドナー 通院又は入院1日につき2万円（上限14万円） ・ 事業者 ドナー休暇1日につき1万円（ドナー1人につき上限7万円） ○ 負担金補助及び交付金 140 千円 ・ 骨髄等移植ドナー等助成金 助成実績 ドナー 1件 【ドナー登録会】 ・ 実施回数 8回		
特定財源の内訳		
○ 県補助金	・ 骨髄移植におけるドナー支援事業補助金	70 千円

事業名		70-01 いずみ聖地公園拡張整備事業		部課名	環境部 環境計画課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	01	保健衛生総務費	施策の方向	02	環境衛生対策の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		130,000		最終予算額（千円）	90,201

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
84,240					84,240

主要な事業及び成果の概要	
いずみ聖地公園を良好な公園機能を持つ墓園として整備しており、長期的な墓地需要に対応するため、第1期から第3期に分けて段階的に拡張整備を行っている。 平成30年度は、市民の芝生墓地への需要に応えるため、普通墓地として整備する予定であった第2期2工区を計画変更し、新たに509区画の芝生墓地を整備するとともに、法面崩壊対策についての工事を行った。	
○ 工事請負費	84,240 千円
・ 拡張整備工事	
【拡張整備概要】 敷地面積 6.4ha→18.5haに拡張 墓地区画数 3,235区画→5,735区画に拡張（2,500区画増） ・ 第1期（平成22年度724区画募集開始 普通墓地493区画，芝生墓地231区画） ・ 第2期1工区（平成25年度388区画募集開始 全て芝生墓地） ・ 第2期2工区（平成30年度芝生墓地509区画整備 令和元年7月一部募集開始） ・ 第3期（879区画整備予定 普通墓地493区画，芝生墓地386区画）	
特定財源の内訳	

事業名	10-10 予防接種事業	部課名	健康こども部 健康増進課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	04 衛生費	基本目標	03 健康で笑顔あふれるまちづくり
項	01 保健衛生費	基本施策	01 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する
目	02 予防費	施策の方向	02 感染症予防対策を推進します。
実施計画計上額（千円）		379,809	最終予算額（千円） 371,415

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
340,898	402	10			340,486

主要な事業及び成果の概要

不活化ポリオワクチン等の定期予防接種を医療機関に委託して実施した。高齢者肺炎球菌ワクチンについては、年度内に65歳となる者に対して予防接種予診票を送付し、接種の勧奨を行った。

また、国の風しんに関する追加的対策に伴い、対象者のうち、昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性に対する抗体検査及び予防接種を早期に実施するため、クーポン券等を作成した。

定期予防接種

（単位：人）

予防接種名	接種者数	予防接種名	接種者数	予防接種名	接種者数
不活化ポリオ	41	日本脳炎	6,085	H i b（ヒブ）	4,328
四種混合	4,392	麻しん・風しん	2,246	小児肺炎球菌	4,345
三種混合	3	B C G	1,110	子宮頸がん予防	4
二種混合	994	水痘	2,056	B型肝炎	3,204
高齢者肺炎球菌	1,424	高齢者インフルエンザ	15,028	問診のみ（見合わせ）	139

任意予防接種（単位：人）

予防接種名	接種者数
高齢者肺炎球菌	1,004

【自己負担額】

- ・ 高齢者インフルエンザ 1,500円
- ・ 高齢者肺炎球菌 4,680 〃

※ 高齢者肺炎球菌の任意予防接種については30年度で終了

○ 委託料	332,967 千円
・ 予防接種委託料	332,341 千円
・ 電算処理委託料	626 〃
○ 負担金補助及び交付金	399 千円
・ 予防接種事故補償負担金他	
○ 扶助費	4,620 千円
・ 風しんワクチン接種助成金	
○ その他	2,912 千円

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 感染症予防事業費等補助金	402 千円
○ 県補助金	・ 風しんワクチン接種補助事業費補助金	10 〃

					決算書ページ	212
事業名		10-25 結核・がん検診事業			部課名	健康こども部 健康増進課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	04	衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり	
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する	
目	02	予防費	施策の方向	03	健康づくりを推進します。	
実施計画計上額（千円）		127,918		最終予算額（千円）		126,440

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
114,750	2,001			257	112,492

主要な事業及び成果の概要 日本人の死亡原因の第1位であるがんを早期に発見し早期治療を可能とするため、がん検診を実施するとともに、正しい健康知識の普及啓発を図った。 平成30年度は、多様なライフスタイルに対応した受診環境の確保を目的に、土曜日に加え日曜日にも検診を実施した。 さらに、受診率の向上を図るため、これまで一定年齢の未受診者を対象に行っていた個別通知による受診勧奨を、すべての未受診者に拡大して実施した。	
- 結核及び肺がん検診受診者数 12,175 人 - 大腸がん検診受診者数 10,667 " - 胃がん検診受診者数 4,345 " - 子宮頸がん検診受診者数 3,999 "（内、クーポン券受診者 21 人） - 乳がん検診受診者数 4,946 "（内、クーポン券受診者 134 "）	
○ 委託料	110,902 千円
- 結核及び肺がん検診委託料 18,896 千円 - 大腸がん検診委託料 13,395 " - 胃がん検診委託料 26,440 " - 子宮頸がん検診委託料 25,463 " - 乳がん検診委託料 24,622 " - 問診票発送等支援業務委託料（債務負担行為分他） 2,029 " - 駐車場誘導案内委託料 57 "	
○ その他	3,848 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	感染症予防事業費等補助金 2,001 千円
○ 寄附金	ふるさと納税寄附金 257 "

事業名		10-01 母子保健事業		部課名	健康こども部 健康増進課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	04	衛生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する
目	03	保健衛生普及費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。
実施計画計上額（千円）		169,804		最終予算額（千円）	159,221

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
141,561	4,752	3,531		2,360	130,918

主要な事業及び成果の概要	
妊娠、出産、子育てに関して子どもや保護者などに、健やかな成長への健康の確保及び増進への支援や妊婦健診の助成、入院を必要とする未熟児の保護者などに対する医療費の給付を通して、子育て支援策の充実を図った。 平成30年度から、子育て世代包括支援センターを開設し、保健師等専門職が妊娠届の際に面接を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施することで、子育てしやすい環境づくりを推進した。	
○ 委託料	103,295 千円
・ 妊婦・乳児一般健康診査委託料	97,437 千円
・ こんにちは赤ちゃん事業委託料	4,224 //
・ その他	1,634 //
○ 扶助費	22,861 千円
・ 未熟児養育医療費	10,040 千円
・ 妊婦健康診査費用助成金	12,821 //
○ その他	15,405 千円

特定財源の内訳		
○ 負担金	・ 未熟児養育医療扶養義務者負担金	1,694 千円
○ 国庫負担金	・ 未熟児養育医療費負担金	3,319 //
○ 国庫補助金	・ 子ども・子育て支援交付金	1,433 //
○ 県負担金	・ 未熟児養育医療費負担金	2,087 //
○ 県補助金	・ 子ども・子育て支援補助金	1,444 //
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	666 //

事業名		10-01 合併処理浄化槽設置整備事業		部課名	環境部 環境衛生課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る
目	06	環境保全費	施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。
実施計画計上額（千円）		66,389		最終予算額（千円）	60,055

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
26,648	9,440	6,015			11,193

主要な事業及び成果の概要		
合併処理浄化槽の設置に要する費用の一部に対し補助し、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図った。 平成30年度からは、単独処理浄化槽及びくみ取り便所から、合併処理浄化槽へ転換する際の撤去工事費に加え、配管工事費への補助を行うとともに、高度処理型合併処理浄化槽（TN10）の設置についても補助額を増額し、合併処理浄化槽設置の更なる促進を図った。		
○ 負担金補助及び交付金		
合併処理浄化槽設置整備事業補助金		26,648 千円
・ 通常型合併処理浄化槽	43 件	16,516 千円
・ 高度処理型合併処理浄化槽	3 //	1,412 //
・ 単独処理浄化槽転換	16 //	4,480 //
・ くみ取り便所転換	8 //	1,600 //
・ 放流先のない場合の処理装置	13 //	2,640 //
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 循環型社会形成推進交付金	9,440 千円
○ 県補助金	・ 生活排水対策浄化槽推進事業補助金	6,015 //

			決算書ページ		221
事業名	30-01 公害対策事業			部課名	環境部 環境対策課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる
目	06	環境保全費	施策の方向	03	公害を防止し、生活環境を保全します。
実施計画計上額（千円）		24,521		最終予算額（千円）	
				20,171	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
16,888		178		220	16,490

主要な事業及び成果の概要 大気汚染等の状況を的確に測定・監視するために測定機器を整備するとともに、地下水汚染箇所の浄化対策等の各種汚染に係る対策を行った。 また、市民が所有する飲用井戸で確認された地下水汚染について、浄水器の新規設置をする場合に補助をした。 平成30年度は、老朽化した大清水大気汚染測定局の修繕実施設計を行った。		
○ 報償費		16 千円
・ 光化学スモッグ発令看板掲示謝礼		
○ 委託料		10,703 千円
・ 大気汚染測定局保守管理委託料	4,104 千円	
・ テレメータシステム保守管理委託料	432 "	
・ 気象観測装置・酸性雨自動分析装置保守点検委託料	562 "	
・ 公害測定機器等廃棄処理委託料	54 "	
・ 地下水汚染除去対策事業委託料（債務負担行為分）	4,272 "	
・ 大清水大気汚染測定局修繕実施設計委託料	972 "	
・ その他	307 "	
○ 備品購入費		3,834 千円
・ 硫黄酸化物自動測定記録計	1,650 千円	
・ 浮遊粒子状物質自動測定記録計	1,199 "	
・ その他	985 "	
○ 負担金補助及び交付金		300 千円
・ 地下水汚染に係る浄水器設置費補助金		
○ その他		2,035 千円
特定財源の内訳		
○ 県補助金	・ 地下水汚染防止対策事業補助金	178 千円
○ 雑入	・ 地下水汚染対策事業負担金	220 "

事業名		45-01 廃棄物不法投棄対策事業		部課名	環境部 環境対策課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	06	環境保全費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
実施計画計上額（千円）		13,500		最終予算額（千円）	14,358

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
13,957		1,448		16	12,493

主要な事業及び成果の概要		
廃棄物等の不法投棄を未然に防止するため、廃棄物不法投棄監視員、環境保全指導員、環境保全巡視員及び監視カメラによる監視並びに民間委託による夜間パトロールを実施した。 また、不法投棄による廃棄物の回収・運搬及び処理を業者に委託し、不法投棄物を撤去した。		
○ 報償費		4,144 千円
・ 廃棄物不法投棄監視員謝礼（151人分）	4,140 千円	
・ 廃棄物不法投棄監視員表彰記念品（3人分）	4 "	
○ 委託料		6,310 千円
・ 不法投棄夜間監視業務委託料（債務負担行為分）（144日）	3,256 千円	
・ 不法投棄物処理委託料	1,067 "	
（タイヤ22m ³ ・コンクリガラ等14.5m ³ ・消火器36本他）		
・ 不法投棄物回収運搬委託料（80回）	1,987 千円	
○ 使用料及び賃借料		1,479 千円
・ 監視カメラ借上料（6基）	869 千円	
・ 庁用車借上料（2台）	610 "	
○ 工事請負費		151 千円
・ 監視カメラ移設工事（1基）		
○ その他		1,873 千円
特定財源の内訳		
○ 県補助金	・ 産業廃棄物不法投棄防止事業総合補助金	1,448 千円
○ 雑入	・ 資源物売払収入	16 "

			決算書ページ		223
事業名	60-25 地球温暖化対策推進事業			部課名	環境部 環境計画課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる
目	06	環境保全費	施策の方向	02	環境負荷低減への取組みを進めます。
実施計画計上額（千円）		23,140		最終予算額（千円）	
				28,271	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
28,271		7,409			20,862

主要な事業及び成果の概要 環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止等環境の保全に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に、その設置に要する費用の一部を補助した。 ○ 負担金補助及び交付金 28,271 千円 住宅用省エネルギー設備設置費補助金 - 太陽光発電システム 16,601 千円 （出力1kW当たり3万円，上限額12万円） 補助件数 143 件 合計最大出力 934.171 kW - 燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム） 3,200 千円 （1設備当たり上限額10万円） 補助件数 32 件 - 定置用リチウムイオン蓄電池 7,900 千円 （1設備当たり上限額10万円） 補助件数 79 件 - エネルギー管理システム機器（HEMS） 520 千円 （1設備当たり上限額1万円） 補助件数 52 件 - 太陽熱利用システム 50 千円 （1設備当たり上限額5万円） 補助件数 1 件	
特定財源の内訳 ○ 県補助金 ・ 住宅用省エネルギー設備等導入促進事業補助金 7,409 千円	

事業名		76-01 雨水貯留施設設置費補助事業		部課名	環境部 環境計画課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる
目	06	環境保全費	施策の方向	01	豊かな自然環境を守っていく体制を整えます。
実施計画計上額（千円）		800		最終予算額（千円）	800

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
706					706

主要な事業及び成果の概要	
雨水貯留施設の普及を促進し、水資源の有効利用、雨水の流出抑制及び水質汚濁の防止を図り、もって健全な水環境の保全に資することを目的として、雨水貯留施設を新たに設置した市民に、その設置に要する費用の一部を補助した。 ○ 負担金補助及び交付金 706 千円 雨水貯留施設設置費補助金 ・ 小規模雨水貯留施設 （1施設当たり上限額3万円） 補助件数 30 件	
特定財源の内訳	

事業名		10-01 八富成田斎場管理運営事業		部課名	環境部 環境衛生課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	07	斎場管理費	施策の方向	02	環境衛生対策の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		189,733		最終予算額（千円）	202,693

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
196,088				129,828	66,260

主要な事業及び成果の概要

吉倉管理組合を指定管理者として斎場の適正な管理運営を行い、成田市、八街市及び富里市の住民利用に供した。平成30年度は、施設の適正な維持管理に資するため、長寿命化計画を策定した。
また、シャワー室の設置工事を行い、施設利用者の利便性向上を図った。

火葬件数	
成田市	1,203 件
八街市	713 //
富里市	454 //
その他	128 //
計	2,498 //

式場利用件数	
成田市	538 件
八街市	78 //
富里市	129 //
その他	10 //
計	755 //

○ 報酬	100 千円
・ 八富成田斎場管理運営連絡協議会委員報酬（7人分）	
○ 委託料	125,033 千円
・ 八富成田斎場指定管理料（債務負担行為分）	101,325 千円
・ 八富成田斎場長寿命化計画策定等委託料	11,529 //
・ その他	12,179 //
○ 工事請負費	12,474 千円
・ シャワー室設置工事	12,193 千円
・ 仮設電源敷設工事	281 //
○ その他	58,481 千円

特定財源の内訳

○ 負担金	・ 八富成田斎場維持管理費負担金	81,409 千円
○ 使用料	・ 八富成田斎場使用料	48,330 //
	・ 行政財産使用料	73 //
○ 手数料	・ 火葬証明手数料	2 //
	・ 分骨証明手数料	13 //
○ 雑入	・ 光熱水費等実費収入	1 //

事業名	20-01 浄化センター施設計画基本構想策定事業			部課名	環境部 環境計画課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	01	清掃総務費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
実施計画計上額（千円）		7,000		最終予算額（千円）	
				6,941	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
6,264					6,264

主要な事業及び成果の概要 成田浄化センターは、昭和62年11月に供用してから30年以上が経過し、腐食・摩耗等の全体的な進行、製造中止による部品の入手困難などにより、老朽化が顕著となっており、また毎年多額の修繕費用がかかっている状況である。 平成30年度は、既存施設の課題や問題点を抽出し、施設の長寿命化や再整備等の整備方針の検討を行い、施設計画の基本構想を策定した。 ○ 委託料 6,264 千円 ・ 浄化センター施設計画基本構想策定委託料 【成田浄化センター施設概要】 所在地：吉倉127番地1 面積：18,431.6㎡（敷地），3,446.81㎡（延床） 着工：昭和60年11月 竣工：昭和62年10月 建設事業費：1,710,000千円	
特定財源の内訳	

事業名		15-01 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業		部課名	環境部 クリーン推進課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02	塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
実施計画計上額（千円）		703,668		最終予算額（千円）	659,985

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
657,521				555,253	102,268

主要な事業及び成果の概要		
市民が快適に暮らせる身近な生活環境を作るため、市内全域の可燃ごみを溶融方式により、適正に処理をした。平成30年度は、事業系ごみを対象とした展開検査を実施した。 ・清掃工場における処理量 57,914.40 t （臨時焼却委託分を除く） - 内訳 成田市相当分 43,794.87 〃 （ 75.62% ） - 富里市相当分 14,119.53 〃 （ 24.38 〃 ）		
○ 需用費		13,005 千円
・ 消耗品費（薬品等）		12,586 千円
・ 印刷製本費（計量票等）		289 〃
・ 修繕料		130 〃
○ 委託料		641,973 千円
・ 運転維持管理委託料（債務負担行為分他）		530,645 千円
・ スラグ等搬出物積出し委託料		6,782 〃
・ 一般廃棄物臨時焼却委託料		95,752 〃
・ 展開検査委託料		1,296 〃
・ その他		7,498 〃
○ 使用料及び賃借料		11 千円
・ 玄関マット借上料		
○ 工事請負費		864 千円
・ 駐車場舗装工事		
○ 公課費		1,668 千円
・ 汚染負荷量賦課金		
特定財源の内訳		
○ 負担金	・ 成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金	185,853 千円
○ 使用料	・ 行政財産使用料	242 〃
○ 手数料	・ ごみ処理手数料	307,573 〃
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	874 〃
○ 雑入	・ 成田富里いずみ清掃工場売電収入	60,711 〃

事業名	20-01 リサイクルプラザ維持管理運営事業	部課名	環境部 クリーン推進課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 快適でうるおいのあるまちづくり
項	02 清掃費	基本施策	03 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02 塵芥処理費	施策の方向	01 ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
実施計画計上額（千円）		382,197	最終予算額（千円） 372,717

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
344,809				185,945	158,864

主要な事業及び成果の概要

資源循環型社会の構築に向けて、不燃性一般廃棄物の適正な処理と再資源化及び自転車・家具の再生に取り組むため、不燃物処理施設等の維持管理を行った。

また、成田富里いずみ清掃工場から排出された熔融スラグを2,793 t 売却するとともに、枝木・草を896 t 再資源化処理し、廃棄物の有効利用を図った。

【有価物等の選別処理】

- ・ごみの選別及び資源の回収業務を資源回収協同組合に委託し、減量化及び再資源化を図った。

区 分	有価物選別量（t）	区 分	有価物選別量（t）	区 分	有価物選別量（t）	合計1,787 t
スチール缶	174	鉄くず	503	カレット	750	
アルミ缶	248	生きびん	7	その他	105	

【不用品の再生】

- ・再利用可能な木製家具類の回収及び再生、不用自転車の再生、ペットボトルの店頭回収等の業務を小泉管理組合に委託し、ごみの減量化及び最資源化を図った。

- ・再生自転車 418台 ・再生家具類 767点 ・ペットボトル店頭回収量 15 t

○ 需用費	30,491 千円
・ 修繕料	13,088 千円
・ その他	17,403 〃
○ 委託料	305,213 千円
・ 粗大ごみ等処理委託料	150,982 千円
・ スtockヤード維持管理委託料	21,099 〃
・ その他	133,132 〃
○ その他	9,105 千円

特 定 財 源 の 内 訳

○ 使用料	・ 行政財産使用料	142 千円
○ 手数料	・ ごみ処理手数料	95,894 〃
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	458 〃
○ 雑入	・ 有価物、資源物等売払収入	74,134 〃
	・ ペットボトル売払収入他	15,317 〃

			決算書ページ	233
事業名	65-01 災害廃棄物処理計画策定事業		部課名	環境部 クリーン推進課
予算科目		施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03 快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02	塵芥処理費	施策の方向	01 ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
実施計画計上額（千円）		3,000	最終予算額（千円）	4,973

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
3,499					3,499

主要な事業及び成果の概要 大地震や洪水等の大規模災害発生後に、大量に発生する廃棄物の処理を迅速かつ的確に行うため、災害時における廃棄物の適正処理に関する事項等をまとめた災害廃棄物処理計画を策定した。 ○ 委託料 3,499 千円 ・ 災害廃棄物処理計画策定委託料 【災害廃棄物処理計画策定委託概要】 ・ 被害想定の整理及び災害廃棄物等の発生量等の把握 ・ 災害廃棄物等処理体制等の検討 ・ 関係機関との調整 ・ 素案作成 ・ 市議会への報告，環境審議会への諮問・答申 ・ パブリックコメントの実施 ・ 計画策定	
特定財源の内訳	

			決算書ページ		233
事業名	75-05 新清掃工場関連付帯施設整備事業			部課名	環境部 環境計画課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02	塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
実施計画計上額（千円）		456,896		最終予算額（千円）	11,676

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
4,776					4,776

主要な事業及び成果の概要 成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した施設並びに多目的広場を整備するもので、平成30年度は用地購入に向けた地権者との用地交渉のほか、地元及び関係機関との協議を行った。 また、現在までに取得している用地内での施設整備の可能性や、別の箇所において施設整備する場合の土地的条件や土地利用法規制及び事業手法の可能性等の調査を実施した。 （平成26～令和4年度継続事業 総事業費 4,105,015千円） ○ 報償費 1,300 千円 ・ 小泉地区対策委員会報償費（継続費外） ○ 委託料 3,378 千円 ・ 基礎調査委託料（継続費外） ○ その他 98 千円 【施設概要】 建設予定地：成田富里いずみ清掃工場から北側約250mの山林 敷地面積：約9.1ha 施設内容：温水プール（25m×5コース、ジャグジー、子供用プール、寝湯等） 浴室、露天風呂、多目的広場、遊歩道、休憩施設 （翌年度繰越額865千円 継続費通次繰越）	
特定財源の内訳	

決算書ページ	238
--------	-----

決 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
4,894		1,701			3,193

求職者の雇用機会の拡大と就業条件の向上を図り、就業・再就業を支援するため、資格取得等を目指した講習会を開催した。

・介護職員初任者研修講習会	目的：介護職員初任者研修の修了により、介護に関する知識を有する者として、給与面等で良い条件で就職する。 受講者数：9人(資格取得者数：8人)
・介護事務講習会	目的：介護事務管理士の資格の取得により、介護報酬の算定等に関する知識を有する者として、給与面等で良い条件で就職する。 受講者数：7人(資格取得者数：5人)
・潜在看護師復職支援講習会	目的：看護師の資格を持ち、現在就業していない者の再就業への意欲を高め、現場復帰に抱く不安を軽減する。 受講者数：9人

特 定 財 源 の 内 訳		
○ 県補助金	・ 介護人材確保対策事業費補助金	1,701 千円

第6款 農林水産業費

決算書ページ 242

事業名	11-10 水田農業構造改革対策事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02 元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01 農業費	基本施策	02 安定した農業経営を支援する
目	02 農業総務費	施策の方向	03 農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。
実施計画計上額（千円）	170,204	最終予算額（千円）	189,562

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
189,460		27,379		858	161,223

主要な事業及び成果の概要

農業再生協議会が策定した地域水田農業ビジョン及び生産性の高い自立した水田農業の実現を図るため支援した。水田を有効活用した主食用米以外の麦、大豆、新規需要米等の作物の生産を振興するために、取組面積等に応じて補助金を交付した。

○ 負担金補助及び交付金 187,830 千円

補助金名	金額（千円）	内訳・根拠等
水田農業構造改革対策補助金	156,043	42,961 作物別補助
		飼料作物 29,194㎡×15円以内/㎡
		WC S 1,137,738㎡×15円以内/㎡
		大豆・麦 1,089,700㎡×18円以内/㎡
		地域振興作物 451,017㎡×10円以内/㎡
		米粉用米 88,777㎡×15円以内/㎡
	63,071	加工用米補助
	36,899	飼料用米補助
	13,112	団地化加算等
飼料用米等拡大支援事業補助金	19,425	7,593 担い手水田利活用高度化対策型
		11,832 飼料用米等生産支援型
乾田化事業補助金	2,729	対象事業費の1/2（騒音下地域は3/4）以内
水田農業対策協議会補助金	1,524	2,177戸×700円
経営所得安定対策等推進事業費補助金	8,109	

○ その他 1,630 千円

特定財源の内訳

○ 県補助金	・ 飼料用米等拡大支援事業補助金	19,425 千円
	・ 経営所得安定対策等推進事業費交付金	7,954 "
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	858 "

事業名		20-08 園芸振興対策推進事業	部課名		経済部 農政課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する
目	02	農業総務費	施策の方向	02	農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。
実施計画計上額（千円）		36,600		最終予算額（千円）	
				33,970	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
33,631					33,631

主要な事業及び成果の概要 農業を取り巻く環境が大きく変化する中、市内園芸出荷組合等の生産・流通活動を支援するため、経営規模の拡大・生産性の向上・経営の効率化等に資する機械施設購入費等に補助を行い、本市園芸農業の発展を図った。 ○ 負担金補助及び交付金 33,631 千円 - 園芸振興対策推進事業補助金 - 補助対象者 : 園芸出荷組合等（22件） - 補助対象事業費 : 71,658千円 - 補助金 : 33,170 〃 （補助対象事業費×50%以内） - 補助対象者 : 認定農業者（2件） - 補助対象事業費 : 1,246千円 - 補助金 : 461 〃 （補助対象事業費×40%以内）	
特定財源の内訳	

					決算書ページ	243
事業名		20-14 集団営農用機械施設整備事業			部課名	経済部 農政課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり	
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する	
目	02	農業総務費	施策の方向	02	農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。	
実施計画計上額（千円）		40,000		最終予算額（千円）		48,353

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
48,070					48,070

主要な事業及び成果の概要	
機械施設の共同利用等を行い稲作のコスト低減を図るため、機械施設の導入について、営農集団及び認定農業者に対して補助した。	
○ 負担金補助及び交付金	48,070 千円
・ 集団営農用機械施設整備事業補助金	
補助対象者	: 営農集団(8件)
補助対象事業費	: 71,543千円
補助金	: 34,751 〃 (補助対象事業費×50%以内)
補助対象者	: 認定農業者(6件)
補助対象事業費	: 33,300千円
補助金	: 13,319 〃 (補助対象事業費×40%以内)
【対象事業費限度額】	
15ha経営以上	: 10,000千円
20ha経営以上	: 20,000 〃
20ha経営以上かつ地域型のライスセンター	: 30,000 〃
特 定 財 源 の 内 訳	

事業名		20-49 強い農業づくり支援対策事業		部課名	経済部 農政課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する
目	02	農業総務費	施策の方向	03	農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。
実施計画計上額（千円）		21,567		最終予算額（千円）	377,372

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
20,785		13,147			7,638

主要な事業及び成果の概要	
市内農業者等が行う農業用施設・機械の整備を支援することによって、強い農業づくりの推進を図った。 ○ 負担金補助及び交付金 20,785 千円 「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金 17,046 千円 - 補助対象者：認定農業者（5件） - 補助対象事業費：43,502千円 - 補助金：17,046 〃（補助対象事業費×40%以内） - 補助対象施設：さつまいも用貯蔵庫（4件）、パイプハウス（1件） - 飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金 3,739 千円 - 補助対象者：営農集団（1件） - 補助対象事業費：7,480千円 - 補助金：3,739 〃（補助対象事業費×50%以内） - 補助対象機械：粃乾燥機（1件） （翌年度繰越額349,635千円 繰越明許費）	
特定財源の内訳	
○ 県補助金	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金 10,654 千円 - 飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金 2,493 〃

					決算書ページ	246
事業名		50-09 農地集積・集約化対策事業			部課名	経済部 農政課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり	
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する	
目	02	農業総務費	施策の方向	02	農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。	
実施計画計上額（千円）		22,417		最終予算額（千円）		11,027

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
4,972		4,896			76

主要な事業及び成果の概要 農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、機構を活用した担い手への農地集積・集約化を加速することを目的に、人・農地プランに基づき機構にまとめた農地を貸し付けた地域や、農地を貸し付けて担い手への農地集積・集約化に協力する農地の出し手に対して貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付した。 ○ 負担金補助及び交付金 4,972 千円 - 千葉県園芸協会負担金 76 千円 - 農地集積・集約化対策事業補助金 4,896 〃 ①地域集積協力金交付事業（国庫事業） 補助対象：荒海地区 補助金：2,637千円 ②経営転換協力金交付事業（国庫事業） 補助対象：貸し手（8戸） 補助金：2,060千円 ③耕作者集積協力金交付事業（国庫事業） 補助対象：貸し手（11人） 補助金：199千円	
特定財源の内訳 ○ 県補助金 ・ 農地集積・集約化対策事業補助金 4,896 千円	

事業名	50-40 農産物輸出支援事業	部課名	経済部 農政課
予算科目		施策の体系	
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02 元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01 農業費	基本施策	02 安定した農業経営を支援する
目	02 農業総務費	施策の方向	03 農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。
実施計画計上額（千円）		0	最終予算額（千円） 140

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
50		25			25

主要な事業及び成果の概要 近年、欧米をはじめとする農産物の輸出先の取扱事業者から、取引要件としてグローバルGAP等の国際水準の認証の取得を求められている。また、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックにおいて、食料の調達基準としてGAP認証が必要とされている。 平成30年度は、市内農業者等に対し、GAP制度の周知を図る手段として講習会を実施した。 ※GAP（Good Agricultural Practice）：農業における、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための農業生産工程管理の取り組みのこと。 ○ 報償費 50 千円 ・ 講師謝礼 【平成30年度成田市GAP研修会 「GAPに対する理解を深めよう」 概要】 日 時：平成31年3月4日（月）13：30～15：00 場 所：市役所大会議室 講 演：「GAP推進による農業現場における効果について」 講 師：認定NPO法人GAP総合研究所 特任指導員 参加人数：35人（市内認定農業者・JA職員等）	
特定財源の内訳 ○ 県補助金 25 千円 ・ ちばの農林水産物品質向上推進事業補助金	

事業名		10-05 農道整備事業		部課名	経済部 農政課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ
目	04	農地費	施策の方向	01	優良農地を確保し、生産基盤を整備します。
実施計画計上額（千円）		100,000		最終予算額（千円）	100,007

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
96,584					96,584

主要な事業及び成果の概要					
農道を舗装することにより、農業生産や流通の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図った。					
・ 農道延長	651 km				
・ 舗装済延長	442 "				
・ 舗装率	67.9 %				
○ 需用費					5,607 千円
・ 修繕料	前林線 他20路線				
○ 委託料					7,406 千円
・ 管理委託料	猿山線 他18路線		6,132 千円		
・ 測量調査委託料	北羽鳥1-217号線他		1,274 "		
○ 工事請負費					81,487 千円
・ 舗装工事	北羽鳥1-208号線 他16路線	5,325 m			
○ 原材料費					1,967 千円
・ 補修用原材料	碎石等 15件				
○ その他					117 千円
特定財源の内訳					

事業名		15-01 排水路整備事業		部課名	経済部 農政課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ
目	04	農地費	施策の方向	01	優良農地を確保し、生産基盤を整備します。
実施計画計上額（千円）		100,000		最終予算額（千円）	99,905

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
92,333					92,333

主要な事業及び成果の概要					
農業用排水路を整備することにより、乾田化の促進や農作業の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図った。					
・ 排水路延長	532 km				
・ 整備済延長	438 〃				
・ 整備率	82.3 %				
○ 需用費					5,794 千円
・ 修繕料	小泉線 他23路線				
○ 委託料					2,487 千円
・ 管理委託料	名古屋線 他2路線		1,191 千円		
・ 測量調査委託料	北羽鳥1-92号線他		1,296 〃		
○ 工事請負費					82,873 千円
・ 整備工事	大竹2-71号線 他9路線	2,403 m			
○ 原材料費					1,174 千円
・ 補修用原材料	水路資材等 8件				
○ その他					5 千円
特定財源の内訳					

				決算書ページ	250
事業名	25-01 農地・水保全管理事業			部課名	経済部 農政課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ
目	04	農地費	施策の方向	02	森林や農村環境を保全し、多面的機能の発揮を図ります。
実施計画計上額（千円）		69,279		最終予算額（千円）	65,452

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
61,980		45,678		280	16,022

主要な事業及び成果の概要 農業者や地域住民の参画を得て、資源（農地・農道・農業用水路等）の適切な保全管理を行うために地域共同で行う取組に対し、交付金を交付することにより活動を促進し、良好な農村環境の保全を図った。 平成30年度は、新たに事業を開始した4組織を含め、23組織に対し交付した。 ○ 委託料 1,966 千円 ・ 現地確認調査委託料 （現地確認） 対象組織：23組織 対象農用地面積：1,261.37ha 施設延長：412.60km （確認野帳、確認用図面作成） 対象組織：5組織 対象農用地面積：165.82ha 施設延長：46.40km ○ 負担金補助及び交付金 60,014 千円 ・ 多面的機能支払交付金 対象組織：23組織 対象農用地面積：1,261.37ha 施設延長：412.60km		
特定財源の内訳 ○ 県補助金 ・ 多面的機能支払交付金 45,011 千円 ・ 多面的機能支払推進交付金 667 〃 ○ 寄附金 ・ ふるさと納税寄附金 280 〃		

第7款 商工費

決算書ページ 253

事業名	06-01 商工業振興に関する経費	部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	03 商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01 商工観光費	基本施策	01 商工業の活性化を図る
目	02 商工業振興費	施策の方向	03 地域住民の生活を支える商店街の取組みを支援します。
実施計画計上額（千円）	5,573	最終予算額（千円）	9,749

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
9,552				46	9,506

主要な事業及び成果の概要

市内中小企業団体の活動に対して支援し、市内の商工業の活性化を図った。

平成30年度は、本市の地域特性を生かして雇用や設備投資等の高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する経済的波及効果を及ぼす地域経済牽引事業を推進するため、地域未来投資促進法に基づく基本計画を策定した。

○ 委託料	3,348 千円
・ 清掃委託料	378 千円
・ 地域未来投資促進法基本計画策定支援委託料	2,970 〃
○ 負担金補助及び交付金	5,136 千円
・ 千葉県たばこ商業協同組合成田支部補助金	975 千円
・ 創業支援補助金	4,161 〃
○ 積立金	46 千円
・ 大栄工業団地污水处理施設等維持管理基金積立金	
○ その他	1,022 千円

【地域未来投資促進法基本計画策定支援委託】

主な実施内容

- ・ 地域経済牽引事業の抽出
- ・ 経済的効果に関する目標の検討
- ・ 基本計画策定に係る各種調査

特定財源の内訳

○ 財産運用収入	・ 大栄工業団地污水处理施設等維持管理基金利子	46 千円
----------	-------------------------	-------

事業名	15-05 中小企業資金融資事業			部課名	経済部 商工課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07	商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01	商工観光費	基本施策	01	商工業の活性化を図る
目	02	商工業振興費	施策の方向	02	地域経済を支える中小企業の経営を支援します。
実施計画計上額（千円）		1,304,082		最終予算額（千円）	
				1,277,828	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,277,266				1,200,000	77,266

主要な事業及び成果の概要

市内で1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者や新たに事業を行おうとする創業者に対して、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から資金の融資を行うとともに、制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行った。また、日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対して、利子補給を行った。

【中小企業資金融資件数及び金額】

資金の種類		用途	融資限度額	融資期間	件数	金額（千円）
一般事業資金	設備	中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	18	208,200
	運転		1,500万円	5年以内	117	977,000
季節資金		中小企業者が季節商品の仕入れ等に要する資金	300万円	6カ月以内	5	14,000
小口零細企業保証制度事業資金	設備	小規模企業者が事業の経営上必要とする資金	2,000万円	10年以内	3	9,890
	運転		1,000万円	5年以内	17	77,000
環境経営支援資金	設備	環境の保全に取り組む中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	2	40,070
	運転		1,500万円	5年以内	25	297,000
事業転換資金	設備	中小企業者が事業の転換又は多角化を行うために必要とする資金	1,500万円	7年以内	0	0
	運転		750万円	5年以内	0	0
創業支援資金	設備	創業者が事業の開始に必要な資金又は新規中小企業者が経営上必要とする資金	1,500万円	7年以内	0	0
	運転		750万円	5年以内	0	0
合 計					187	1,623,160

○ 負担金補助及び交付金	73,234 千円	
・ 中小企業資金融資利子補給補助金	1,078 件	71,964 千円
・ 小規模事業者経営改善資金等利子補給補助金	59 "	1,270 "
○ 貸付金	1,200,000 千円	
・ 中小企業資金融資預託金		
○ その他	4,032 千円	

特定財源の内訳

○ 貸付金元利収入	・ 中小企業融資貸付預託金元金収入	1,200,000 千円
-----------	-------------------	--------------

事業名		50-05 中小企業若手人材確保支援事業		部課名		経済部 商工課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）		
款	07	商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり		
項	01	商工観光費	基本施策	01	商工業の活性化を図る		
目	02	商工業振興費	施策の方向	02	地域経済を支える中小企業の経営を支援します。		
実施計画計上額（千円）		5,000		最終予算額（千円）		5,000	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
5,000					5,000

主要な事業及び成果の概要 市内に立地する中小企業は若い世代の労働力を必要としていることから、企業の経営者や人事担当者を対象とした採用等について学ぶ人事セミナーや、企業と県内外の学生等の若者との雇用マッチングイベントを開催することにより、市内中小企業における若手人材の確保を支援し、経営の安定を図った。 ○ 委託料 5,000 千円 ・ 中小企業若手人材確保支援業務委託料 【事業概要】 平成31年2月 市内中小企業の経営者や人事担当者を対象とした、採用や働き方等に関する人事セミナーを開催。（参加企業数：18社） 3月 市内中小企業と県内の大学生や専門学校生等の雇用マッチングイベントを開催。（参加企業数：36社 参加求職者数：109人） ※平成29年度採用実績：6社、7人	
特定財源の内訳	

					決算書ページ	255
事業名		06-01 観光に関する経費			部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07	商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01	商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03	観光費	施策の方向	02	新たな観光資源を発掘し観光客誘致に活用します。	
実施計画計上額（千円）		55, 886			最終予算額（千円）	62, 996

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
62,929	8,766	710		960	52,493

主要な事業及び成果の概要 本市の観光資源・施設の適正な維持管理を行ったほか、「成田伝統芸能まつり」を開催するとともに、「NARITA花火大会」、ウォーキング大会「成田エアポートツーデーマーチ」、「成田山開基1080年祭記念行事」等、各観光関連団体が実施する事業に対して支援し、本市の観光振興を図った。 平成30年度は、JR成田駅前に「成田からくり時計」の寄贈を受け、新たなランドマークとして活用するとともに、維持管理に努めた。	
○ 委託料	3,115 千円
・ 首都圏自然歩道管理委託料	324 千円
・ 義民ロード維持管理委託料	86 〃
・ 自治体管路改修委託料	1,609 〃
・ その他	1,096 〃
○ 負担金補助及び交付金	57,949 千円
・ 成田エアポートツーデーマーチ負担金	3,500 千円
	（参加者 2,037人（2日間））
・ 成田伝統芸能まつり開催負担金（来場者 約150,000人（2日間））	30,100 千円
・ 成田山開基1080年祭記念行事実行委員会負担金	15,000 〃
	（来場者 約880,000人（御開帳期間中））
・ NARITA花火大会補助金（来場者 約130,000人）	8,000 千円
・ その他	1,349 〃
○ その他	1,865 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 文化芸術振興費補助金 8,766 千円
○ 県委託金	・ 首都圏自然歩道管理委託金 710 〃
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 931 〃
○ 雑入	・ バス利用料金 8 〃
	・ 光熱水費等実費収入 21 〃

					決算書ページ	259
事業名		15-05 観光PR事業			部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07	商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01	商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03	観光費	施策の方向	01	既存の観光資源の更なる活用を図ります。	
実施計画計上額（千円）		25,911		最終予算額（千円）		26,905

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
26,336				38	26,298

主要な事業及び成果の概要 通年型観光地として、四季折々に幅広く観光客の誘致を図るため、観光番組の放送及び各種観光キャンペーンへの参加を通じて本市をPRするとともに、ゆるきやらグランプリ2017で第1位を獲得した観光キャラクター「うなりくん」を活用したプロモーション活動を展開し、本市の観光振興とイメージアップを図った。 また、「ツーリズムEXPOジャパン2018」においてプロモーションを実施し、更なる観光客の誘致を図った。	
○ 賃金	4,497 千円
・ 非常勤職員賃金（3人分）	
○ 委託料	16,871 千円
・ 観光PR委託料	11,885 千円
「ツーリズムEXPOジャパン2018」	
開催日：9月20日～23日、会場：東京ビッグサイト	
・ 観光情報掲載委託料	2,113 千円
・ 観光番組放送委託料	2,873 〃
○ その他	4,968 千円
特定財源の内訳	
○ 財産運用収入	・ 商品化権使用許諾配分金 1 千円
○ 雑入	・ 観光キャラクターグッズ販売料 19 〃
	・ 観光キャラクター主題歌使用料分配金 4 〃
	・ 本人負担雇用保険料 14 〃

					決算書ページ	261
事業名		18-20 成田ブランド推進戦略事業			部課名	シティプロモーション部 観光プロモーション課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	07	商工費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり	
項	01	商工観光費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を開発する	
目	03	観光費	施策の方向	02	国内外での成田の知名度向上を図ります。	
実施計画計上額（千円）		88, 143		最終予算額（千円）		91, 547

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
90,725	7,684			15,026	68,015

主要な事業及び成果の概要 成田市御案内人 市川海老蔵丈のブランド力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力を発信するとともに、市川海老蔵公演や歌舞伎講座など、直接誘客につながる事業を実施した。国や千葉県、空港周辺自治体等と連携したトランジットツアーの運営・プロモーションを実施し、2020東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、ツアーに新コースを設定するなど、訪日外国人旅行者の誘致を強化した。また、地域ブランドの推進を図るため、ふるさと寄附金（納税）制度への関心の高まりを活用し、寄附者に対し本市の特産品等を返礼品として送付した。 【市川海老蔵プロジェクト実績】 歌舞伎講座参加者数：738人（全4回） 市川海老蔵公演観覧者数：1,606人（全2回） 【ふるさと寄附金実績】 寄附件数：1,372件、寄附金額：38,066千円 ○ 委託料 85,128 千円 ・ 成田ブランド推進戦略事業委託料 449 千円 ・ 成田市御案内人市川海老蔵プロジェクト委託料 66,831 // ・ ふるさと寄附金推進業務委託料 17,748 // ・ ポスター作成委託料 100 // ○ 負担金補助及び交付金 4,257 千円 ・ トランジットツアー運営事業負担金 4,000 千円 ・ 地域発信型成田ブランドPRイベント支援事業補助金 257 // ○ その他 1,340 千円	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 文化芸術振興費補助金 7,684 千円
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 3,330 //
○ 雑入	・ 市川海老蔵歌舞伎公演入場料 11,696 //

事業名		10-05 消費生活センター運営事業		部課名	経済部 商工課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	07	商工費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	商工観光費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる
目	04	消費者行政推進費	施策の方向	02	消費生活における被害防止対策を推進します。
実施計画計上額（千円）		8,662		最終予算額（千円）	8,597

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
6,807		162			6,645

主要な事業及び成果の概要

消費者を取り巻く環境は、社会のグローバル化や高度情報化、商品やサービスの多様化、少子高齢化の進行により大きく変化してきており、消費者被害が年々多様化・複雑化してきていることから、消費生活センターに5人の消費生活相談員を置き、各種苦情や問い合わせ等の相談に対して、解決のためのあっせん等を行い、消費者被害の未然防止や拡大防止を図った。

【主な相談内容と件数】

1	架空請求・不審な電話など(商品一般)	366件
2	アダルトサイト・出会い系サイトなど(放送・コンテンツ等)	132〃
3	プロバイダー・光回線(インターネット通信サービス)	44〃
4	携帯電話・スマートフォン(移動通信サービス)	35〃
5	その他	553〃
合 計		1,130〃

相談者を年齢別に見ると60歳代が最も多く、次いで70歳代、50歳代の順であった。

○ 報酬	6,582 千円
・ 消費生活相談員報酬（5人分）	
○ 報償費	120 千円
・ 講師謝礼	
○ 負担金補助及び交付金	18 千円
・ 千葉県消費生活センター連絡協議会負担金	8 千円
・ 消費生活相談研修負担金	10 〃
○ その他	87 千円

特定財源の内訳

○ 県補助金	・ 消費者行政推進事業等補助金	162 千円
--------	-----------------	--------

第8款 土木費

決算書ページ 265

事業名	20-01 建築物耐震化促進事業	部課名	土木部 建築住宅課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08 土木費	基本目標	01 安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01 土木管理費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	02 建築指導費	施策の方向	02 自然災害対策の推進を図ります。
実施計画計上額（千円）	5,427	最終予算額（千円）	5,100

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,686	747	283			656

主要な事業及び成果の概要

既存建築物の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを進めるため、無料耐震相談（10回）を実施したほか、住宅の耐震診断及び改修に対し補助した。

また、前年度に引き続き、更なる耐震化の促進を図るため、非木造住宅の耐震診断及び改修、マンションの予備診断についても補助した。

○ 報償費	128 千円
・ 住宅耐震相談会相談員謝礼	
○ 需用費	171 千円
・ 消耗品費	49 千円
・ 印刷製本費（ハザードマップ 2,000部）	122 〃
○ 負担金補助及び交付金	1,387 千円
・ 住宅耐震診断補助金（補助件数 4件）	320 千円
・ 住宅耐震改修補助金（補助件数 2〃）	1,067 〃

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	747 千円
○ 県補助金	・ 住宅・建築物の耐震化サポート事業補助金	283 〃

				決算書ページ	266
事業名	30-01 空家等対策推進事業			部課名	土木部 建築住宅課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	土木管理費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える
目	02	建築指導費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
実施計画計上額（千円）		628		最終予算額（千円）	595

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
394					394

主要な事業及び成果の概要 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空き家全般に関する施策を総合的かつ計画的に推進した。 平成30年度は、空き家の利活用の促進を図るため、空き家バンクを開設した。 ○ 委託料 394 千円 ・ 空き家バンクシステム導入委託料 【空き家バンク開設の経緯と登録状況】 ・ 平成30年5月28日 千葉県宅地建物取引業協会印旛支部と成田市空き家情報登録制度「空き家バンク」媒介等に関する協定を締結 ・ 平成30年6月1日 成田市空き家バンク開設 ・ 物件登録件数 1件（登録申請件数 6件） ・ 利用登録件数 13 〃 【空き家バンク概要】 成田市内の空き家の有効活用を目的に、空き家の賃貸や売買を希望する所有者の物件を市に登録し、市のホームページにその情報を公開する。 その情報を見た利用希望者と所有者との橋渡しを市が行う制度である。	
特 定 財 源 の 内 訳	

				決算書ページ	269
事業名		10-05 道路等補修事業		部課名	土木部 道路管理課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	02	道路維持費	施策の方向	03	道路施設の適切な維持管理に努めます。
実施計画計上額（千円）		230,522		最終予算額（千円）	233,762

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
229,443	13,400		31,600		184,443

主要な事業及び成果の概要 生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行うとともに、平成29年度に策定した舗装修繕計画に基づき、舗装修繕工事を実施した。 また、平成30年度は、点検調査に基づく道路附属物修繕計画を策定した。	
○ 需用費	52,274 千円
・ 修繕料	
○ 委託料	5,391 千円
・ 修繕計画策定委託料	3,537 千円
・ 路面下空洞調査委託料	861 //
・ 路面調査委託料	993 //
○ 工事請負費	169,998 千円
・ 舗装修繕工事（名古屋中里線他18路線）（債務負担行為分他）	140,973 千円
・ 歩道等修繕工事（玉造七丁目自転車道3号線他2路線）	8,095 //
・ エスカレーター修繕工事	15,498 //
・ 街路灯修繕工事	5,432 //
○ 原材料費	1,739 千円
・ 補修用原材料	
○ 負担金補助及び交付金	41 千円
・ 街路灯設置費負担金	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 13,400 千円
○ 市債	・ 道路等補修事業債 31,600 //

			決算書ページ	269
事業名	10-08 橋りょう補修事業		部課名	土木部 道路管理課
予算科目		施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02 道路ネットワークと交通環境を整える
目	02	道路維持費	施策の方向	03 道路施設の適切な維持管理に努めます。
実施計画計上額（千円）		600,000	最終予算額（千円）	717,935

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
676,236	83,708		199,300		393,228

主要な事業及び成果の概要 市が管理する232橋について、近接目視を基本とした定期点検を実施し、長寿命化修繕計画に基づいた修繕工事を実施した。 また、平成29年度に引き続き、郷部大橋の橋桁の補修工事を実施した。 ○ 委託料 201,611 千円 - 橋りょう長寿命化修繕実施設計委託料（根木名橋他8橋） 37,638 千円 - 橋りょう長寿命化修繕工事委託料（JR成田駅西口自由通路） 77,025 〃 （債務負担行為分） - 橋りょう点検調査委託料（玉造1号橋他164橋） 86,948 千円 ○ 工事請負費 474,625 千円 - 橋りょう長寿命化修繕工事（中台8号橋他12橋） 294,664 千円 - 郷部大橋補修工事 179,961 〃 （平成29～30年度継続事業 総事業費 180,000千円） （翌年度繰越額34,646千円 繰越明許費）	
特定財源の内訳 ○ 国庫補助金 83,708 千円 ○ 市債 199,300 〃 ・ 社会資本整備総合交付金 ・ 橋りょう整備事業債	

			決算書ページ		270
事業名	10-15 道路施設等管理事業			部課名	土木部 道路管理課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	02	道路維持費	施策の方向	03	道路施設の適切な維持管理に努めます。
実施計画計上額（千円）		174,460		最終予算額（千円）	179,041

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
175,584					175,584

主要な事業及び成果の概要	
市が管理する道路施設等について、路面の清掃のほか、道路照明や駅自由通路の管理、エレベーター等の点検を行い、施設の良好な維持管理に努めた。 平成30年度は、街路灯のLED照明化を推進するため、導入調査設計を実施した。	
○ 需用費	64,788 千円
・ 光熱水費	
○ 役務費	82 千円
・ 通信運搬費	
○ 委託料	109,862 千円
・ 路面清掃委託料（債務負担行為分他）	17,562 千円
・ 側溝清掃委託料	1,269 〃
・ JR成田駅前線等人力清掃委託料	13,856 〃
・ 草刈委託料（債務負担行為分他）	38,430 〃
・ 街路灯LED照明導入調査設計委託料	10,701 〃
・ その他	28,044 〃
○ 使用料及び賃借料	852 千円
・ 共架料金	1 千円
・ 土地借上料	260 〃
・ 防犯カメラ借上料	591 〃
特定財源の内訳	

					決算書ページ	271
事業名			10-10 生活道路整備事業		部課名	土木部 土木課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。	
実施計画計上額（千円）		775, 371		最終予算額（千円）		1, 011, 083

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
769,690			419,900	585	349,205

主要な事業及び成果の概要	
日常生活で利用する生活道路を整備し、市民の利便性及び安全性の向上を図った。	
○ 委託料	76,475 千円
・ 実施設計委託料（吉岡1号線他11路線）	47,836 千円
・ 測量調査委託料（南作松木線他7路線）	8,937 〃
・ 道路台帳整備委託料（花立台前畑線他4路線）	10,700 〃
・ その他	9,002 〃
○ 工事請負費	601,061 千円
・ 道路改良工事（林の下瀧尻線他18路線 工事延長3,260m）	398,295 千円
（債務負担行為分他）	
・ 並木町大久保台市道流末排水工事	202,766 千円
（平成28年度～令和元年度継続事業 総事業費 843,000千円）	
○ 公有財産購入費	51,206 千円
・ 用地購入費（大沼矢芝線他11路線 5,621㎡）（債務負担行為分他）	
○ 負担金補助及び交付金	19,990 千円
・ 飯仲伊篠線整備事業負担金	16,980 千円
・ 北羽鳥町田線整備事業負担金（債務負担行為分）	2,997 〃
・ その他	13 〃
○ 補償補填及び賠償金	16,784 千円
・ 物件移転等補償費（八向根向線他6路線）	11,292 千円
・ 電気工作物移設補償費（一坪田多良貝線他3路線）	5,492 〃
○ その他	4,174 千円
（翌年度繰越額208,304千円 継続費通次繰越）	
特定財源の内訳	
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 585 千円
○ 市債	・ 市道整備事業債 419,900 〃

				決算書ページ	272
事業名		10-20 幹線道路整備事業		部課名	土木部 土木課
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
実施計画計上額（千円）		666,004		最終予算額（千円）	518,030

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
408,484	39,692		132,000		236,792

主要な事業及び成果の概要 国道、県道及び公共施設との連結的役割を担う幹線道路を整備し、市内各地区の連携機能の強化を図った。（幹線道路網整備計画による整備済延長9,722m） ○ 委託料 63,541 千円 ・ 実施設計委託料（花植木センター線他5路線） 41,276 千円 ・ 測量調査委託料（水の上新田線他3路線） 9,914 〃 ・ その他 12,351 〃 ○ 工事請負費 286,215 千円 ・ 道路改良工事（長堀線他9路線 工事延長1,755m）（債務負担行為分他） ○ 公有財産購入費 53,566 千円 ・ 用地購入費（松崎塙下湯川線他4路線3,787㎡）（債務負担行為分他） ○ 補償補填及び賠償金 2,461 千円 ・ 物件移転等補償費（長堀線他1路線） 1,388 千円 ・ 電気工作物移設補償費（吉岡前林線他2路線） 1,073 〃 ○ その他 2,701 千円 （翌年度繰越額83,320千円 繰越明許費）	
特定財源の内訳 ○ 国庫補助金 ・ 社会資本整備総合交付金 39,692 千円 ○ 市債 ・ 市道整備事業債 132,000 〃	

事業名		15-01 側溝・排水整備事業	部課名		土木部 道路管理課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
実施計画計上額（千円）		153,500		最終予算額（千円）	110,723

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
108,982					108,982

主要な事業及び成果の概要 雨水等の排水機能を確保するため、道路側溝整備工事（延長1,252m）及び流末排水整備工事（延長621m）を行った。 ○ 委託料 3,445 千円 ・ 測量調査委託料（高岡七沢線他7路線） ○ 工事請負費 105,537 千円 ・ 側溝整備工事（台方地内線他10路線） 80,636 千円 ・ 排水整備工事（高岡七沢線他3路線） 24,901 〃	
特定財源の内訳	

事業名		20-01 準用河川整備事業		部課名	土木部 土木課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08	土木費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	03	河川費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	01	河川総務費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。
実施計画計上額（千円）		86,405		最終予算額（千円）	129,536

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
116,481			37,700	28,962	49,819

主要な事業及び成果の概要		
準用河川の管理を行うとともに、河川改修及び護岸工事を実施し、集中豪雨や台風による水害に対応し得る河川整備を行った。（整備済延長3,740m）		
○ 需要費		2,994 千円
・ 修繕料		
準用河川修繕（大須賀川，天昌寺川）		
○ 委託料		23,706 千円
・ 草刈委託料（天昌寺川他8河川）	10,616 千円	
・ 台帳整備委託料（長津川）	8,046 〃	
・ 点検調査委託料（大須賀川，下田川，天昌寺川）	5,044 〃	
○ 工事請負費		89,654 千円
・ 準用河川整備工事（松崎川，天昌寺川）	70,808 千円	
・ 準用河川改修工事	18,846 〃	
（長津川，浄向川，大須賀川，下田川，天昌寺川）		
○ その他		127 千円
特定財源の内訳		
○ 財産運用収入	・ 準用河川天昌寺川整備基金利子	4 千円
○ 基金繰入金	・ 準用河川天昌寺川整備基金繰入金	28,958 〃
○ 市債	・ 河川改修事業債	37,700 〃

事業名		10-01 都市計画策定事業		部課名	都市部 都市計画課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る
目	01	都市計画総務費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。
実施計画計上額（千円）		586		最終予算額（千円）	7,336

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
5,658					5,658

主要な事業及び成果の概要	
NARITAみらいプランの将来都市像実現のため、都市計画マスタープランに基づき、適切な都市計画の推進を図った。 平成30年度は、公共交通の利便性の向上と効率的な交通ネットワークの形成を図るため、「地域公共交通網形成計画」の策定に向けた基礎調査を実施した。	
○ 報酬	232 千円
・ 都市計画審議会委員報酬（12人分）	
○ 委託料	5,034 千円
・ 公共交通網形成計画基礎調査委託料	4,937 千円
・ 電算処理委託料	97 〃
○ その他	392 千円
【公共交通網形成計画基礎調査委託概要】 ・ 利用者アンケート調査 ・ 交通事業者ヒアリング調査 ・ 現状の地域公共交通の役割と課題の整理	
特定財源の内訳	

事業名		17-01 都市再生整備推進事業	部課名		都市部 都市計画課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る
目	01	都市計画総務費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。
実施計画計上額（千円）		13,500		最終予算額（千円）	15,409

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
11,097					11,097

主要な事業及び成果の概要 都市再生整備計画に基づき実施する事業において、成田駅周辺地区、成田ニュータウン地区では事後評価を実施し、公津の杜駅周辺地区では事後評価案を作成した。また、立地適正化計画に基づく、新たな事業を検討し、次期都市再生整備計画の素案を作成した。 ○ 委託料 10,737 千円 - 都市再生整備計画策定及び事後評価委託料 10,621 千円 - 電算処理委託料 116 〃 ○ その他 360 千円 【都市再生整備計画策定及び事後評価委託概要】 - 事後評価業務 - 次期都市再生整備計画素案の作成（計画期間：令和2～6年度）	
特定財源の内訳	

事業名	25-01 表参道整備事業			部課名	都市部 市街地整備課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る
目	01	都市計画総務費	施策の方向	02	にぎわいのある快適な市街地を整備します。
実施計画計上額（千円）		489,567		最終予算額（千円）	
				159,604	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
99,831	52,133		28,700		18,998

主要な事業及び成果の概要 表参道の景観形成と歩行者の安全確保を図るため、花崎町地区において建物のセットバックを行うとともに、仲町地区の重要保全建築物の維持管理に対して補助を行った。 平成30年度は、経年により傷んだ表参道の車道について、花崎町の千葉銀行跡地から幸町の薬師堂付近までの約500メートルを、景観に配慮した石畳風舗装に改修した。 ※セットバック整備状況：対象件数108件のうち96件完了（進捗率89%）		
○ 委託料		5,834 千円
・ 測量調査委託料	504 千円	
・ 物件調査委託料	486 〃	
・ 架空線地中化工事等委託料	4,172 〃	
・ その他	672 〃	
○ 工事請負費		28,080 千円
・ 車道整備工事		
○ 公有財産購入費		7,270 千円
・ 用地購入費（3件、30.7㎡）		
○ 負担金補助及び交付金		1,200 千円
・ 仲町重要保全建築物補助金（4件）	200 千円	
・ 花崎町街並み事業補助金（1件）	1,000 〃	
○ 補償補填及び賠償金		56,958 千円
・ 物件移転等補償費（3件）		
○ その他		489 千円
（翌年度繰越額 繰越明許費49,120千円、事故繰越4,978千円）		
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	52,133 千円
○ 市債	・ 表参道整備事業債	28,700 〃

					決算書ページ	280
事業名		35-01 ニュータウン中央線整備事業			部課名	都市部 市街地整備課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	04	都市計画費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	03	街路事業費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。	
実施計画計上額（千円）		108,843		最終予算額（千円）		1,515,818

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,366,025	412,200		541,900		411,925

主要な事業及び成果の概要 玉造地先（成田北高等学校脇）から松崎地先（県道成田安食線バイパス）までの延長900mの事業区間について、道路築造工事、道路標識設置工事及び植栽工事を実施した。 また、東日本旅客鉄道（株）千葉支社と締結した施行協定に基づき、ニュータウン中央線の整備に伴い支障となるＪＲ成田線の立体交差工事を実施し、平成31年3月に供用を開始した。 （平成20～令和元年度継続事業 総事業費 5,800,000千円） ○ 委託料 3,325 千円 ・ 実施設計委託料 1,274 千円 ・ 交通量調査委託料 1,253 // ・ その他 798 // ○ 工事請負費 167,569 千円 ・ 道路築造工事 132,749 千円 ・ 道路標識設置工事 26,551 // ・ 植栽工事 8,269 // ○ 負担金補助及び交付金 1,193,328 千円 ・ ＪＲ線立体交差工事負担金 ○ その他 1,803 千円 （翌年度繰越額149,793千円 継続費通次繰越）	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 412,200 千円
○ 市債	・ ニュータウン中央線整備事業債 541,900 //

事業名		26-10 住区基幹公園整備事業		部課名		都市部 公園緑地課	
予 算 科 目			施 策 の 体 系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項	04	都市計画費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える		
目	04	公園費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。		
実施計画計上額（千円）		45,000		最終予算額（千円）		31,300	

決 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
25,469			19,100		6,369

三里塚第一公園において、老朽化したトイレの改修に合わせて多目的トイレを設置し、バリアフリー化を促進した。

また、グリーンウォーターパークの拡張整備に伴い、調整池周辺の園路舗装工事を実施した。

○ 工事請負費	25,469 千円
・ 三里塚第一公園トイレ改修工事	18,771 千円
・ グリーンウォーターパーク整備工事	6,698 〃

○市債	・都市公園整備事業債	19,100千円
-----	------------	----------

事業名		05-05 住生活基本計画推進事業		部課名	土木部 建築住宅課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	06	住宅費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える
目	01	住宅管理費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
実施計画計上額（千円）		0		最終予算額（千円）	3,153

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2,716	535			4	2,177

主要な事業及び成果の概要	
良質な住宅の供給，良好な住環境の形成，居住の安定的な確保など，住生活基本法に掲げられた基本理念を実現するため，国が策定した「住生活基本計画（全国計画）」や，千葉県が定めた「第3次千葉県住生活基本計画」を踏まえ，本市の地域特性などに配慮した住宅政策に関する基本的計画である「第2次成田市住生活基本計画」を令和元年度に策定する。 平成30年度は，計画の策定に向けた基礎調査及び分析を行った。	
○ 委託料	2,716 千円
・ 住生活基本計画基礎調査委託料	2,619 千円
・ 電算処理委託料	97 〃
【住生活基本計画基礎調査委託概要】 ・ 住宅・住環境状況の整理 ・ 現行計画の評価 ・ 関連計画，上位計画の整理 ・ 住民アンケート調査 ・ 住宅・住環境の課題の分析，整理	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 535 千円
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 4 〃

事業名		15-01 市営住宅維持管理事業	部課名		土木部 建築住宅課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	06	住宅費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える
目	01	住宅管理費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
実施計画計上額（千円）		33,924		最終予算額（千円）	
				36,319	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
33,824	3,405			25,084	5,335

主要な事業及び成果の概要 市営住宅への入退去や修繕など、適正な管理を実施した。 また、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填を図るため、UR賃貸住宅の借上げを行った。 ○ 報酬 108 千円 - 市営住宅入居者選考委員会委員報酬（8人分） ○ 需用費 9,058 千円 - 消耗品費 86 千円 - 修繕料 8,972 〃 ○ 委託料 7,097 千円 - 受水槽高架水槽清掃委託料 438 千円 - 設備保守点検等委託料 1,583 〃 - 草刈委託料 2,146 〃 - 植栽管理委託料 2,192 〃 - その他 738 〃 ○ 使用料及び賃借料 12,069 千円 - 公営住宅借上料（橋賀台団地14戸，吾妻南団地8戸） 10,152 千円 - OA機器借上料 1,917 〃 ○ 工事請負費 5,335 千円 - 解体工事（飯田町団地2棟，金堀団地1棟，桜川団地1棟） ○ その他 157 千円 【UR賃貸住宅 入居状況】 入居率100%（借上戸数22戸） ※平成31年3月末現在	
特定財源の内訳	
○ 使用料	- 市営住宅使用料 19,610 千円 - 市営住宅駐車場使用料 5,474 〃
○ 国庫補助金	社会資本整備総合交付金 3,405 〃

第9款 消防費

決算書ページ	290
--------	-----

事業名	25-01 消防庁舎整備事業	部課名	消防本部 消防総務課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09 消防費	基本目標	01 安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01 消防費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	01 常備消防費	施策の方向	03 消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）	209,675	最終予算額（千円）	238,405

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
228,704	3,130		139,200	10,541	75,833

主要な事業及び成果の概要

昭和46年6月に開署した三里塚署庁舎の老朽化が著しく、耐震性も低いことから平成28年度から建替工事を実施した。先行して完成した庁舎について平成30年6月から運用を開始し、庁舎完成後に関連工事を実施し、平成31年1月末に完了した。

平成28～30年度継続事業（総事業費859,293千円）

○ 需用費（消耗品費）	215 千円
○ 委託料	10,975 〃
・ 三里塚消防署建設工事監理委託料	6,260 千円
・ その他	4,715 〃
○ 使用料及び賃借料	4,971 千円
・ 三里塚消防署仮設庁舎借上料（債務負担行為分）（継続費外）	
○ 工事請負費	182,238 千円
・ 三里塚消防署建設工事他	
○ 備品購入費	30,305 千円
・ 初度備品	

【施設概要】

場 所：三里塚2番地

延床面積：1,465.71㎡

構 造：鉄筋コンクリート造（庁舎棟），鉄骨造（車庫棟），地上2階建

内 容：1階 消防活動スペース（車庫，倉庫，消毒室，防火衣収納庫）

執務スペース（事務室，多目的室，防火相談室，書庫）

生活スペース（仮眠室（一部））

2階 消防活動スペース（会議室，訓練スペース）

生活スペース（仮眠室，食堂，浴室等，女性職員専用スペース）

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	3,130 千円
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	10,541 〃
○ 市債	・ 消防庁舎整備事業債	139,200 〃

			決算書ページ		293
事業名	45-01 消防車両・装備強化整備事業			部課名	消防本部 警防課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	01	常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）		244,458		最終予算額（千円）	242,306

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
237,090	49,799		148,500		38,791

主要な事業及び成果の概要 車両の維持管理の他、救助工作車、小型動力ポンプ付水槽車、広報車を長期車両整備計画に基づき更新整備し消防力の強化を図った。 ○ 委託料 2,127 千円 ・ 空気呼吸器保守点検委託料 319 千円 ・ 廃棄物処理委託料 46 〃 ・ 警防用機材保守点検委託料 931 〃 ・ はしご車保守点検委託料 529 〃 ・ 化学消防車保守点検委託料 302 〃 ○ 使用料及び賃借料 5,377 千円 ・ 庁用車借上料 ○ 備品購入費 218,148 千円 ・ 成田消防署救助工作車Ⅲ型（1台） 168,480 千円 ・ 成田消防署小型動力ポンプ付水槽車（1台） 46,440 〃 ・ 現場用備品（ホース・ボンベ等） 3,228 〃 ○ 公課費 1,674 千円 ・ 自動車重量税 ○ その他 9,764 千円		
特定財源の内訳 ○ 国庫補助金 49,799 千円 ・ 緊急消防援助隊設備整備費補助金 ○ 市債 148,500 〃 ・ 消防車両・装備強化整備事業債		

事業名		60-15 共同指令センター運用事業	部課名		消防本部 指揮指令課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	01	常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）		51,685		最終予算額（千円）	
				52,080	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
49,877			5,700		44,177

主要な事業及び成果の概要 平成25年4月1日から運用を開始した、ちば消防共同指令センターにおいて、災害通報の受信、出動指令、無線統制、情報の収集及び伝達等の消防指令業務を広域的に共同運用している。 平成30年度は、同センターの整備に伴い導入した関係機器の更新整備を行った。 ○ 委託料 8,891 千円 - 消防無線設備保守点検委託料（債務負担行為分） 2,159 千円 - 消防指令センター機器保守委託料 6,091 〃 - 設備保守点検等委託料 391 〃 - 通信機器停電対応委託料 123 〃 - 電算処理委託料 127 〃 ○ 負担金補助及び交付金 40,986 千円 - 消防指令事務協議会負担金 25,354 千円 - 共同指令システム機器更新負担金 7,621 〃 - 消防救急デジタル無線維持管理負担金 8,011 〃 【ちば消防共同指令センター概要】 設立：平成25年4月1日 所在地：千葉市中央区長洲1-2-1（千葉市消防局内） 協議会名称：千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会 管轄面積：4,543 k m²（県内面積88%）	
特定財源の内訳 ○ 市債 5,700 千円 共同指令システム整備事業債	

事業名		10-01 消防団に関する経費		部課名	消防本部 消防総務課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	02	非常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）		117,483		最終予算額（千円）	118,833

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
115,523		382		108	115,033

主要な事業及び成果の概要			
成田市消防団条例に基づき、報酬や出動手当を支給するとともに、地域防災の中核を担う消防団活動に必要な安全装備品等の充実強化を図った。 平成30年度は、災害時の情報伝達機能の向上を図るため、市役所庁舎屋上及び下総分署にデジタル簡易無線機のアンテナを設置した。			
○ 報酬			42,847 千円
・ 消防団員報酬（1,444人分）			
○ 旅費			16,012 千円
・ 火災警戒訓練出動手当		15,970 千円	
・ その他		42 〃	
○ 需用費			3,949 千円
・ 消耗品費（ゴーグル他）		2,163 千円	
・ その他		1,786 〃	
○ 工事請負費			1,013 千円
・ デジタル簡易無線機用アンテナ設置工事			
○ 備品購入費			820 千円
・ 消防用ホース		564 千円	
・ 消火器		256 〃	
○ その他			50,882 千円
特定財源の内訳			
○ 県補助金	・ 消防防災施設強化事業補助金		382 千円
○ 雑入	・ 千葉県消防操法大会テント等設営費助成金		108 〃

			決算書ページ		296
事業名	20-05 消防団車両・装備強化整備事業			部課名	消防本部 消防総務課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	02	非常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）		40,115		最終予算額（千円）	
				40,000	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
39,552		2,640	21,000		15,912

主要な事業及び成果の概要		
消防団車両整備計画に基づき、消防ポンプ自動車1台と、小型動力ポンプ付積載車2台を更新し、災害対応能力の向上を図った。		
○ 需用費		5,632 千円
・ 消耗品費		58 千円
・ 修繕料		5,574 〃
○ 役務費		30 千円
・ 手数料		
○ 備品購入費		32,076 千円
・ 水槽付消防ポンプ自動車（CD-I）		19,980 千円
第7分団第6部（三里塚）		
・ 小型動力ポンプ付積載車（B3級）		12,096 千円
第5分団第3部（土室）		
第9分団第5部（名木）		
○ 公課費		1,814 千円
・ 自動車重量税		
特定財源の内訳		
○ 県補助金	・ 消防防災施設強化事業補助金	2,640 千円
○ 市債	・ 消防団車両・装備強化整備事業債	21,000 〃

			決算書ページ	297
事業名	20-01 消防団拠点施設整備事業		部課名	消防本部 消防総務課
予算科目		施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09	消防費	基本目標	01 安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	03	消防施設費	施策の方向	03 消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）		29,498	最終予算額（千円）	13,100

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
11,780			8,200		3,580

主要な事業及び成果の概要 消防団各部の拠点である器具庫等の施設を、消防団拠点施設整備計画に基づき整備した。 平成30年度は、第7分団第5部（大清水）器具庫の建替工事を行ったほか、令和元年度の第5分団第3部（土室）、第9分団第2部（大和田）の建替工事に向けて、測量調査及びアスベスト分析調査を実施した。 ○ 委託料 1,100 千円 ・ 測量調査委託料 594 千円 ・ 地質調査委託料 292 〃 ・ アスベスト分析調査委託料 214 〃 ○ 工事請負費 10,678 千円 ・ 大清水消防器具庫建設工事 ○ その他 2 千円 【第7分団第5部（大清水）器具庫】 所在地：大清水105番 構造：木造平家建 【第5分団第3部（土室）器具庫】 所在地：土室652番 構造：木造平家建 【第9分団第2部（大和田）器具庫】 所在地：大和田404番 構造：木造平家建	
特定財源の内訳 ○ 市債 8,200 千円 ・ 消防団拠点施設整備事業債	

事業名		25-01 消防水利整備事業		部課名	消防本部 警防課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	03	消防施設費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）		30,943		最終予算額（千円）	34,935

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
27,951			10,600	2	17,349

主要な事業及び成果の概要			
耐震性に優れた貯水槽を整備したほか、消火栓の新設や修理を行い、消防水利の充実を図った。			
○ 需用費			5,448 千円
・ 修繕料（施設修繕箇所22カ所）			
○ 委託料			508 千円
・ 実施設計委託料（十余三）	292 千円		
・ 測量調査委託料（十余三）	216 〃		
○ 使用料及び賃借料			130 千円
・ ○A機器借上料			
○ 工事請負費			11,549 千円
・ 耐震性貯水槽整備工事（十余三）	10,541 千円		
・ 貯水槽取壊し工事（大袋）	853 〃		
・ 送水設備蓋設置工事（伊能）	155 〃		
○ 負担金補助及び交付金			10,316 千円
・ 消火栓設置負担金（市水道3基、県水道1基）	3,740 千円		
市水道：押畑，幸町 県水道：中台			
・ 消火栓修理負担金（県水道10基）	6,576 千円		
県水道：玉造，吾妻，橋賀台，中台，加良部			
特 定 財 源 の 内 訳			
○ 使用料	・ 行政財産使用料		2 千円
○ 市債	・ 消防水利整備事業債		10,600 〃

第 10 款 教育費

決算書ページ 304

事業名	25-10 養護補助員配置事業	部課名	教育部 教育指導課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10 教育費	基本目標	01 心豊かな人を育むまちづくり
項	01 教育総務費	基本施策	01 成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 教育研究指導費	施策の方向	01 学習指導内容の充実に努めます。
実施計画計上額（千円）	100,054	最終予算額（千円）	100,008

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
97,472				247	97,225

主要な事業及び成果の概要

特別支援学級及び通常の学級に在籍している特別な支援を必要とする児童生徒の障がい種別と状況に応じた個別指導の充実を図るとともに、安全な学校生活を送ることができるようにするため、養護補助員を配置した。

平成30年度は、小中学校及び義務教育学校21校に41人を配置した。

○ 共済費	14,529 千円
・ 社会保険料	13,588 千円
・ 労災保険料	224 //
・ 雇用保険料	717 //
○ 賃金	82,414 千円
・ 養護補助員賃金（41人分）	
○ その他	529 千円

特定財源の内訳

○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	247 千円
------	-------------	--------

			決算書ページ		306
事業名	40-05 学校支援地域本部事業			部課名	教育部 学務課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	02	学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育む体制づくりを推進します。
実施計画計上額（千円）		5,037		最終予算額（千円）	
				2,384	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,531		1,020			511

主要な事業及び成果の概要 地域全体で学校を支援する環境づくりを行うことで、学校、家庭、地域が連携して子どもたちの成長を支えられるようにするために、地域コーディネーターが学校とボランティア間等の連絡調整を行い、学校運営の円滑な実施を図った。 平成30年度は、市内13校の地域本部に13人のコーディネーターを配置した。 【実施校】 成田小・三里塚小・久住小・八生小・向台小・玉造小・中台小・神宮寺小・美郷台小 下総みどり学園・久住中・吾妻中・玉造中 ○ 報償費 1,478 千円 - 学校支援地域本部運営委員等謝礼 - 運営委員会の設置経費（運営委員17人分） - 地域コーディネーターの配置経費（13人分） - ボランティアは無償 ○ 需用費 53 千円 - 消耗品費 - 事務局運営費 - 各本部運営費（13本部）	
特定財源の内訳 ○ 県補助金 1,020 千円 学校支援地域本部事業費補助金	

				決算書ページ	306
事業名			55-05 英語科研究開発事業	部課名	教育部 教育指導課
予 算 科 目			施 策 の 体 系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	03	国際性豊かなまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	国際理解を促進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	英語によるコミュニケーション能力の育成を目指します。
実施計画計上額（千円）		181,798		最終予算額（千円）	184,665

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
181,972				1,125	180,847

主要な事業及び成果の概要 全小学校を教育課程特例校として英語科を設置し、1～4学年においては20分の英語科授業を週2回、5～6学年においては20分週2回の授業に加え、45分の授業を週1回実施し、児童の英語によるコミュニケーション能力の基礎を育成した。 中学校では、同じく全校を教育課程特例校として、標準では年間140時間の英語科授業を、155時間（1学年）～158時間（2～3学年）に拡充し、生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成及び国際理解教育の推進を図った。 また、義務教育学校（下総みどり学園）前期課程及び後期課程においても上記と同様の授業を実施した。 平成30年度は、外国人英語講師48人を全小中学校及び義務教育学校に配置した。	
○ 報酬	8,640 千円
・ 英語指導助手報酬（2人分）	
○ 共済費	26,496 千円
・ 社会保険料	24,768 千円
・ 労災保険料	361 //
・ 雇用保険料	1,367 //
○ 賃金	146,257 千円
・ 外国人英語講師賃金（48人分）	
○ その他	579 千円
特定財源の内訳	
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 670 千円
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料 455 //

事業名		62-01 教育センター運営事業		部課名	教育部 教育指導課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。
実施計画計上額（千円）		40,483		最終予算額（千円）	44,149

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
42,376	1,808			19	40,549

主要な事業及び成果の概要		
教育の充実と振興を図るため、①教育関係職員の研修に関すること、②校内授業の支援に関すること、③特別支援教育、就学相談に関すること、④教育資料及び教材の収集、作成及び活用に関すること、⑤教育相談に関すること、⑥その他教育の充実と振興を図るために必要な事項に関すること、を主な業務とする教育センターの運営を行った。 教育センターには、指導員2人、特別支援教育巡回指導員3人、臨床心理士2人（1人は教育支援センター）、巡回看護師2人を配置してきたが、平成30年度は、巡回看護師を2人増員し、小中学校及び義務教育学校に在籍する医療的ケアを必要とする児童生徒の増加に対応した。		
○ 共済費		1,588 千円
・ 社会保険料	1,480 千円	
・ 労災保険料	95 "	
・ 雇用保険料	13 "	
○ 賃金		13,173 千円
・ 教育センター指導員賃金（2人分）	2,099 千円	
・ 特別支援教育巡回指導員賃金（3人分）	6,303 "	
・ 巡回看護師賃金（4人分）	4,771 "	
○ 報償費		3,723 千円
・ 臨床心理士謝礼	3,480 千円	
・ 講師謝礼	243 "	
○ 委託料		1,661 千円
・ ICT支援委託料他		
○ その他		22,231 千円
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 教育支援体制整備事業費補助金	1,808 千円
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	19 "

事業名	71-01 学校問題解決支援事業			部課名	教育部 学務課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。
実施計画計上額（千円）		691		最終予算額（千円）	
				691	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
255					255

主要な事業及び成果の概要 学校だけでは解決困難な問題について、早期解決を支援するために「学校問題解決支援チーム」を組織し、相談依頼のあった当該学校長（または教頭）から現状の報告、今後の対応方針等について説明を受け、それに対して、専門委員、常任委員それぞれの立場から学校への指導、助言、支援を行い、問題解決を図った。また、学校に対する支援だけでなく、必要に応じてチームが保護者等に直接働きかけ、問題の解決にあたった。 ○ 報償費 255 千円 支援チーム専門委員謝礼 【学校問題解決支援チーム概要】 支援チーム専門委員：弁護士・精神科医・臨床心理士・市民代表（民生児童委員、人権擁護委員、保護司）・北総少年センター少年補導専門員・健康こども部・市民生活部・教育委員会事務局等 取扱相談件数：11件 主な相談内容：長期欠席及び不登校児童生徒の対応、生徒指導関係、配慮を要する保護者への対応について等 ※平成30年度は、定例会議を10回実施。	
特定財源の内訳	

事業名		77-01 個性を生かす教育推進事業		部課名	教育部 学務課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	学習指導内容の充実に努めます。
実施計画計上額（千円）		176, 155		最終予算額（千円）	159, 538

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
147, 661				441	147, 220

主要な事業及び成果の概要	
市内小中学校に学校サポート教員を配置し、習熟度別学習や課題別学習などの少人数指導や本務教員とのチームティーチングを実施し、基礎・基本の定着や発展的、補充的な学習を実施し、児童生徒一人ひとりに応じた教育の充実を図った。また、児童生徒数の多い学校に健康推進教員を配置し、心身両面からの支援を充実させた。 平成30年度は、学校サポート教員を32人、健康推進教員を11人配置した。 【平成31年3月31日現在の配置状況】 ・ 学校サポート教員 小学校 12校（18人） 中学校 7校（12人） 義務教育学校 1校（2人） ・ 健康推進教員 小学校 5校（5人） 中学校 6校（6人）	
○ 共済費	21, 244 千円
・ 社会保険料	19, 649 千円
・ 労災保険料	391 //
・ 雇用保険料	1, 204 //
○ 賃金	126, 070 千円
・ 学校サポート教員賃金（32人分）	95, 576 千円
・ 健康推進教員賃金（11人分）	30, 494 //
○ 旅費	347 千円
特定財源の内訳	
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 58 千円
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料 383 //

事業名		10-01 小学校就学援助費支給事業		部課名	教育部 学務課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	02	教育振興費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。
実施計画計上額（千円）		34,954		最終予算額（千円）	37,366

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
37,366	47	73		1	37,245

主要な事業及び成果の概要		
経済的理由により就学が困難な児童の保護者からの申請を受け、援助が必要な児童を認定し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで、義務教育の円滑な実施を図った。 平成29年度より、次年度入学予定の準要保護児童に対する新入学児童学用品費の支給について、入学前から前倒しして実施している。 支給対象者は、要保護児童（生活保護法による被保護者）と準要保護児童（定められた要件を満たす者）の保護者としている。		
認定児童数	553人	（うち被災幼児児童生徒就学支援対象児童 1人）
○ 扶助費		37,366 千円
要保護及び準要保護児童援助費 （内訳）		
・ 学校給食費	536 人	24,461 千円
・ 新入学児童学用品費	35 "	1,421 "
・ 入学準備学用品費	40 "	1,624 "
・ 学用品費・通学用品費	535 "	6,113 "
・ 校外活動費（泊なし）	450 "	695 "
・ " （泊あり）	79 "	135 "
・ 修学旅行費	75 "	1,562 "
・ 通学費	3 "	32 "
・ クラブ活動費	40 "	94 "
・ P T A会費	402 "	1,188 "
・ 生徒会費	19 "	41 "
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 要保護児童援助費補助金	47 千円
○ 県補助金	・ 被災幼児児童生徒就学支援事業交付金	73 "
○ 財産運用収入	・ ふるさと基金利子	1 "

			決算書ページ	313
事業名	30-04 小学校大規模改造事業		部課名	教育部 学校施設課
予算科目		施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	02 小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03 学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。
実施計画計上額（千円）		678,971	最終予算額（千円）	679,390

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
632,363	56,319		477,400		98,644

主要な事業及び成果の概要		
経年により損耗、機能低下した施設の改修、模様替え及び施設の耐久性を確保することにより教育環境の改善を図るため、橋賀台小学校東棟改修工事を実施するとともに、工事期間中の代替校舎となる仮設校舎を借り上げた。		
○ 委託料		26,359 千円
・ 橋賀台小学校改修工事实施設計委託料（債務負担行為分他）	5,586 千円	
・ 橋賀台小学校改修工事監理委託料	13,880 〃	
・ 備品運搬委託料他	6,893 〃	
○ 使用料及び賃借料		84,129 千円
・ 豊住小学校仮設校舎借上料（債務負担行為分）	26,649 千円	
・ 橋賀台小学校仮設校舎借上料（債務負担行為分）	57,480 〃	
○ 工事請負費		520,356 千円
・ 橋賀台小学校改修工事		
○ 備品購入費		1,467 千円
・ 橋賀台小学校学校用備品		
○ 負担金補助及び交付金		52 千円
・ 電気設備工事負担金		
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金	56,319 千円
○ 市債	・ 小学校大規模改造事業債	477,400 〃

事業名		30-07 小学校バリアフリー整備事業		部課名	教育部 学校施設課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。
実施計画計上額（千円）		17,320		最終予算額（千円）	86,902

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
83,557	1,733		44,200		37,624

主要な事業及び成果の概要		
身体に障がいのある児童はもとより、様々な人が訪れる学校施設のバリアフリー化を推進する。 平成30年度は、神宮寺小学校エレベーター等設置工事及び本城小学校多目的トイレ設置工事を実施した。		
○ 役務費		22 千円
・ 手数料		
○ 委託料		8,323 千円
・ 神宮寺小学校エレベーター及びスロープ設置工事实施設計委託料	2,660 千円	
・ 神宮寺小学校エレベーター及びスロープ設置工事監理委託料	3,046 〃	
・ 本城小学校多目的トイレ設置工事实施設計委託料	918 〃	
・ 地質調査委託料	1,699 〃	
○ 工事請負費		75,212 千円
・ 神宮寺小学校エレベーター及びスロープ設置工事	69,650 千円	
・ 本城小学校多目的トイレ設置工事	5,562 〃	
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金	1,733 千円
○ 市債	・ 小学校バリアフリー整備事業債	44,200 〃

			決算書ページ		315
事業名	60-30 本城小学校増築事業			部課名	教育部 学校施設課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。
実施計画計上額（千円）		370,586		最終予算額（千円）	346,484

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
329,814	59,880		97,000	11,560	161,374

主要な事業及び成果の概要	
本城小学校区の児童数増加により教室不足が生じないよう、平成30年度に校舎の増築工事を実施した。 ○ 役務費 46 千円 ・ 手数料 ○ 委託料 23,747 千円 ・ 基本・実施設計委託料 15,971 千円 ・ 工事監理委託料 7,776 〃 ○ 工事請負費 305,137 千円 ・ 校舎増築工事 ○ 備品購入費 884 千円 ・ 学校用備品 【施設概要】 構 造：鉄筋コンクリート造2階建 延べ面積：529.96㎡ 施 設：特別教室2教室 （翌年度繰越額14,980千円 事故繰越し）	
特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	・ 公立学校施設整備費負担金 59,880 千円
○ 雑入	・ 小学校空調設備機能回復工事補助金 11,560 〃
○ 市債	・ 本城小学校増築事業債 97,000 〃

					決算書ページ	315, 320
事業名		65-05 大栄地区小中一体型校舎建設事業			部課名	教育部 学校施設課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
	03	中学校費				
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
実施計画計上額（千円）		208, 862			最終予算額（千円）	256, 496

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
149, 810	16, 323		60, 900		72, 587

主要な事業及び成果の概要 大栄地区は児童数が減少傾向にあり，一部の学校が過小規模になると見込まれていることから，学校規模の適正化を図るため地区内小学校5校を統合するとともに，中学校との一体型校舎として建設する。 平成30年度は，グラウンド整備工事等を行うとともに，造成工事に着手した。 平成29年度～令和4年度継続事業 （小学校費4, 049, 002千円，中学校費3, 367, 745千円，総事業費7, 416, 747千円） ○ 委託料 3, 786 千円 ・ 実施設計委託料 3, 348 千円 ・ 土質調査委託料 201 〃 ・ 電波障害調査委託料（継続費外） 237 〃 ○ 使用料及び賃借料 2, 268 千円 ・ 仮設倉庫借上料（継続費外） ○ 工事請負費 143, 756 千円 ・ グラウンド整備工事 93, 085 千円 ・ 屋外トイレ等整備工事 50, 671 〃 【施設概要】 構 造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）3階建 延べ面積：約14, 000㎡ 施 設：小中一体型校舎（児童ホームを含む），屋内運動場ほか 開校目標：令和3年度 （翌年度繰越額106, 686千円 継続費通次繰越）	
特 定 財 源 の 内 訳	
○ 国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金 16, 323 千円
○ 市債	・ 大栄地区小中一体型校舎建設事業債 60, 900 〃

事業名		15-01 中学校就学援助費支給事業		部課名	教育部 学務課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	03	中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	02	教育振興費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。
実施計画計上額（千円）		42,320		最終予算額（千円）	42,635

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
40,252	223	97		1	39,931

主要な事業及び成果の概要																																
経済的理由により就学が困難な生徒の保護者からの申請を受け、援助が必要な生徒を認定し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで、義務教育の円滑な実施を図った。 平成29年度より、次年度入学予定の準要保護生徒に対する新入学生徒学用品費の支給について、入学前から前倒しして実施している。 支給対象者は、要保護生徒（生活保護法による被保護者）と準要保護生徒（定められた要件を満たす者）の保護者としている。																																
認定生徒数	327人	（うち被災幼児児童生徒就学支援対象生徒 1人）																														
○ 扶助費		40,252 千円																														
・ 要保護及び準要保護生徒援助費 （内訳） <table> <tr> <td>・ 学校給食費</td><td>308 人</td><td>16,820 千円</td></tr> <tr> <td>・ 新入学生徒学用品費</td><td>16 "</td><td>758 "</td></tr> <tr> <td>・ 入学準備学用品費</td><td>70 "</td><td>3,318 "</td></tr> <tr> <td>・ 学用品費・通学用品費</td><td>306 "</td><td>6,439 "</td></tr> <tr> <td>・ 校外活動費（泊なし）</td><td>173 "</td><td>393 "</td></tr> <tr> <td>・ " （泊あり）</td><td>5 "</td><td>8 "</td></tr> <tr> <td>・ 修学旅行費</td><td>100 "</td><td>5,674 "</td></tr> <tr> <td>・ クラブ活動費</td><td>213 "</td><td>5,179 "</td></tr> <tr> <td>・ P T A会費</td><td>276 "</td><td>1,009 "</td></tr> <tr> <td>・ 生徒会費</td><td>309 "</td><td>654 "</td></tr> </table>			・ 学校給食費	308 人	16,820 千円	・ 新入学生徒学用品費	16 "	758 "	・ 入学準備学用品費	70 "	3,318 "	・ 学用品費・通学用品費	306 "	6,439 "	・ 校外活動費（泊なし）	173 "	393 "	・ " （泊あり）	5 "	8 "	・ 修学旅行費	100 "	5,674 "	・ クラブ活動費	213 "	5,179 "	・ P T A会費	276 "	1,009 "	・ 生徒会費	309 "	654 "
・ 学校給食費	308 人	16,820 千円																														
・ 新入学生徒学用品費	16 "	758 "																														
・ 入学準備学用品費	70 "	3,318 "																														
・ 学用品費・通学用品費	306 "	6,439 "																														
・ 校外活動費（泊なし）	173 "	393 "																														
・ " （泊あり）	5 "	8 "																														
・ 修学旅行費	100 "	5,674 "																														
・ クラブ活動費	213 "	5,179 "																														
・ P T A会費	276 "	1,009 "																														
・ 生徒会費	309 "	654 "																														
特定財源の内訳																																
○ 国庫補助金	・ 要保護生徒援助費補助金	223 千円																														
○ 県補助金	・ 被災幼児児童生徒就学支援事業交付金	97 "																														
○ 財産運用収入	・ ふるさと基金利子	1 "																														

				決算書ページ	320
事業名		30-01 中学校施設維持整備事業		部課名	教育部 学校施設課
予 算 科 目		施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	03	中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。
実施計画計上額（千円）		140,331		最終予算額（千円）	126,933

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
106,827	18,688		56,200		31,939

主要な事業及び成果の概要		
良好な教育施設の提供を図るため、経年により老朽化した施設の改修、近年の生活様式の変化に対応した改造、変化する教育現場にふさわしい施設整備を実施した。 平成30年度は、平成29年度に引き続きトイレの洋式化を進めるとともに、防火シャッター等改修工事、玉造中学校屋根防水及び外壁改修工事等を実施した。		
○ 委託料		4,222 千円
・ 実施設計委託料		375 千円
・ 工事監理委託料		2,138 //
・ 建築物定期調査委託料		840 //
・ その他		869 //
○ 工事請負費		102,605 千円
・ トイレ洋式化改修工事 （久住，西，下総みどり学園）		22,329 千円
・ 防火シャッター等改修工事 （遠山，西，大栄）		3,265 千円
・ 玉造中学校屋根防水及び外壁改修工事		62,849 千円
・ その他学校施設整備工事		14,162 //
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金	18,688 千円
○ 市債	・ 中学校施設維持整備事業債	56,200 //

事業名		13-01 私立幼稚園幼児教育振興事業		部課名	健康こども部 保育課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	04	幼稚園費	基本施策	03	幼児教育を推進する
目	01	幼稚園費	施策の方向	02	私立幼稚園における幼児教育の振興を図ります。
実施計画計上額（千円）		36,267		最終予算額（千円）	31,150

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
28,369					28,369

主要な事業及び成果の概要	
市内私立幼稚園の設置者に対して運営費の一部を補助し、幼児教育の振興を図るとともに、私立幼稚園間の連携強化体制の確立に寄与するため、市内私立幼稚園9園で組織する私立幼稚園協会が行う事業等に要する経費の一部を補助した。 対象園数 9園 ○ 負担金補助及び交付金 28,369 千円 - 私立幼稚園幼児教育振興費補助金 27,779 千円 - 教材の購入に要する費用 施設：9園分 12,065 〃 - 園児：1,595人分 - 教員の研修に要する費用 教員：83人分（9園分） 415 千円 - 園児の傷害保険に要する費用 園児：1,595人分 471 〃 - 障がい児の指導に要する費用 園児：28人分（7園分） 6,160 〃 - 施設設備等に要する費用 施設：6園分 8,668 〃 - 私立幼稚園協会補助金 590 千円 - 子育て支援事業	
特定財源の内訳	

事業名		30-01 大栄幼稚園管理運営事業		部課名	健康こども部 保育課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	04	幼稚園費	基本施策	03	幼児教育を推進する
目	01	幼稚園費	施策の方向	01	公立幼稚園の運営の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		55,837		最終予算額（千円）	58,515

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
50,381	575	626		11,139	38,041

主要な事業及び成果の概要	
大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興に関する事務を遂行するとともに、施設整備では、老朽化により故障した多目的ホールのロールスクリーンを交換した。 在籍園児数（平成30年5月1日現在）：163人（定員280人） 5歳児64人 4歳児52人 3歳児47人	
○ 賃金	25,778 千円
・ 幼稚園教諭賃金（4人分）	11,109 千円
・ 養護教諭賃金（1人分）	3,047 〃
・ 養護補助員賃金（6人分）	6,492 〃
・ 看護師賃金（2人分）	1,058 〃
・ 保育士賃金（3人分）	4,072 〃
○ 需用費	7,320 千円
○ 委託料	9,479 〃
・ 通園バス運行委託料（債務負担行為分）	4,802 千円
・ その他	4,677 〃
○ 工事請負費	998 千円
・ 多目的ホールロールスクリーン交換工事	
○ その他	6,806 千円

特定財源の内訳		
○ 使用料	・ 幼稚園保育料	7,377 千円
	・ 預かり保育料	1,395 〃
	・ 送迎バス使用料	1,919 〃
	・ 行政財産使用料	390 〃
○ 国庫補助金	・ 子ども・子育て支援交付金	575 〃
○ 県補助金	・ 子ども・子育て支援補助金	626 〃
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	58 〃

			決算書ページ	326
事業名	15-13	家庭教育学級開催事業	部課名	教育部 生涯学習課
予算科目		施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01 心豊かな人を育むまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	02 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる
目	01	社会教育総務費	施策の方向	02 家庭教育の向上に向けた支援を行います。
実施計画計上額（千円）		8,438	最終予算額（千円）	8,359

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,972					7,972

主要な事業及び成果の概要 保護者が家庭で子どもの教育を行う上で必要な心構えや対応の仕方などを集団で、意図的・継続的に学習し、望ましい保護者のあり方や子どもに対する教育の資質を高めること、また、これらを通して保護者どうしが『つながる』ことを目的として、全69の家庭教育学級を開設した。 【家庭教育学級概要及び実績】 開設学級数：69学級（市内小中義務教育学校35学級、幼稚園9学級、保育園23学級、こども園2学級） 内 容：家庭教育に関するテーマを中心に、現代的課題に関した内容で講和・実習・視察等を学級生の要望に合わせて実施。 なお、平成30年度は「健康・安全」「食育」「人権」「地域」「読書」を重点テーマとした。 実施回数：計394回 実施時間：計1,006時間 参加人数：延べ10,393人	
○ 賃金	12 千円
・ 保育士賃金	
○ 報償費	592 千円
・ 講師謝礼	
○ 需用費	311 千円
・ 消耗品費	41 千円
・ 印刷製本費	270 〃
○ 委託料	7,040 千円
・ 開催委託料	3,980 千円
・ バス運行委託料	3,060 〃
○ その他	17 千円
特定財源の内訳	

					決算書ページ	326
事業名		30-06 生涯大学校管理運営事業			部課名	教育部 生涯学習課
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する	
目	01	社会教育総務費	施策の方向	01	市民が参加しやすい生涯学習を推進します。	
実施計画計上額（千円）		9,008		最終予算額（千円）		8,973

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
8,572				30	8,542

主要な事業及び成果の概要 学習成果を地域社会の様々な活動の中で生かせるまちづくりを目指し、社会環境の変化に対応できるよう幅広い分野にわたる学習を行いながら、高齢者の生きがいづくりを促進するため、成田市生涯大学校において「生涯大学院」を開設するとともに、施設の良い維持管理に努めた。 【生涯大学校概要及び実績】 対 象：市内在住の60歳以上 修 業 年 限：3年 入学・進級者：男性 80人 女性 93人 合計 173人 卒業・修了者：男性 77人 女性 91人 合計 168人 教養講座授業数：計125回（成田の歴史、健康、一般教養等） 専門講座授業数：計144回（書道、陶芸、園芸、油絵、音楽、体操から選択）	
○ 賃金	1,030 千円
・ 非常勤職員賃金	
○ 報償費	2,732 千円
・ 講師謝礼	2,636 千円
・ 実習用地管理謝礼	50 //
・ 卒業記念品	46 //
○ 委託料	2,772 千円
・ 機械警備委託料	114 千円
・ 清掃委託料（債務負担行為分他）他	2,658 //
○ その他	2,038 千円
特 定 財 源 の 内 訳	
○ 雑入	26 千円
・ 光熱水費等実費収入	
・ 本人負担雇用保険料	4 //

事業名		35-01 高等学校等開放講座開催事業	部課名		教育部 生涯学習課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	10	教育費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	03	大学を活用したまちづくりを推進する
目	01	社会教育総務費	施策の方向	01	大学や高等学校との連携を図ります。
実施計画計上額（千円）		1,204		最終予算額（千円）	
				1,204	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,160					1,160

主要な事業及び成果の概要

成人教育の一環として、公・私立高校及び専修学校のもつ施設と機能を開放し、専門的な講座を開設し知識・技能を習得するための学習の場を提供した。

（単位：人）

実施校	講座名	定員	受講者
成田西陵高等学校	生活に潤いと新しい発見を	20	19
成田国際高等学校	初級英語講座	20	18
	中級英語講座	20	19
成田北高等学校	写真を油絵にしよう	20	18
成田高等学校	漢詩鑑賞と思想研究	50	15
	成田山の歴史	30	24
成田国際福祉専門学校	家庭でできる介護と高齢者の食事の作り方	20	7
	初級簿記	40	48

○ 需用費 1 千円
 ・ 消耗品費

○ 委託料 1,159 千円
 ・ 開催委託料

特定財源の内訳

					決算書ページ	329
事業名		60-01 明治大学・成田社会人大学運営事業			部課名	教育部 生涯学習課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	10	教育費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	05	社会教育費	基本施策	03	大学を活用したまちづくりを推進する	
目	01	社会教育総務費	施策の方向	01	大学や高等学校との連携を図ります。	
実施計画計上額（千円）		5,749			最終予算額（千円）	5,158

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
4,992				1,610	3,382

主要な事業及び成果の概要 高まる市民の学習ニーズに対応するため、明治大学と連携し、高校生以上の市民を対象とする講座を実施した。専門的な講師陣により、国際的な諸問題などを学ぶ「国際社会課程」、歴史や文学、社会情勢など幅広い一般教養を学ぶ「教養文化過程」、一人ひとりが生活の質を高める取組などを考える「ライフマネジメント課程」の3課程を実施した。 【明治大学・成田社会人大学概要及び実績】 開設時期：5月～11月 受講料：10,000円 回数：各課程10回（20時間） ・ 国際社会課程 受講生数 63人 ・ 教養文化課程 受講生数 10人 ・ ライフマネジメント課程 受講生数 88人 ○ 報償費 144 千円 ・ 卒業記念品 ○ 委託料 4,542 千円 ・ 開設委託料 4,287 千円 ・ バス運行委託料 255 〃 ○ その他 306 千円	
特定財源の内訳 ○ 雑入 ・ 明治大学・成田社会人大学受講料 1,610 千円	

					決算書ページ	330
事業名		25-06 放課後子ども教室推進事業			部課名	教育部 生涯学習課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	05	社会教育費	基本施策	04	青少年を健全に育成する	
目	02	青少年対策費	施策の方向	02	児童の安全・安心な居場所づくりを進めます。	
実施計画計上額（千円）		5,120		最終予算額（千円）		4,583

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
3,418		2,278			1,140

主要な事業及び成果の概要 放課後や週末等に小学校の余裕教室や校庭等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施した。 【放課後子ども教室概要及び実績】 対 象 ：当該小学校地域に住む参加希望児童（登録制） 実 施 校 ：7校（豊住，遠山，美郷台，八生，下総みどり学園，加良部，中台） 実施時間 ：放課後～午後4時30分 ※11月～3月は午後4時まで 実施回数 ：合計140回 ※毎月2～4回程度 参加児童数：延べ3,501人 支援者数 ：延べ1,007人	
○ 報償費	3,163 千円
・ 講師謝礼	15 千円
・ 運営委員謝礼	110 "
・ 指導員等謝礼	3,038 "
○ 需用費	218 千円
・ 消耗品費	
○ 役務費	37 千円
・ 保険料	
特 定 財 源 の 内 訳	
○ 県補助金	・ 放課後子ども教室推進事業費補助金 2,278 千円

事業名		25-07 子どもの居場所づくり推進事業	部課名		教育部 生涯学習課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	04	青少年を健全に育成する
目	02	青少年対策費	施策の方向	02	児童の安全・安心な居場所づくりを進めます。
実施計画計上額（千円）		1,638		最終予算額（千円）	
				1,862	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,163					1,163

主要な事業及び成果の概要 子どもたちが遊びと学びを通して交流できる場を提供し、体験活動や野外活動を行うことにより、子どもたちの生きる力を培う「子どもの居場所づくり」（成田わくわくひろば）を推進した。 また、市内12地区で運営委員会を組織、地域の実情に応じた事業を実施した。 【成田わくわくひろば概要及び実績】 対 象 ：当該小学校地域に住む参加希望児童 実施地区 ：12地区（遠山小学校区、三里塚小学校区、久住小学校区、豊住小学校区、向台小学校区、加良部小学校区、新山小学校区、吾妻小学校区、玉造小学校区、神宮寺小学校区、平成小学校区、中郷地区） 実施回数 ：計110回（全体事業「わくわく合同デイキャンプ」は雨天により中止） 参加児童数：延べ6,240人 ○ 委託料 ・ 成田わくわく広場開催委託料 ・ バス運行委託料		1,163 千円
		937 千円
		226 〃
特定財源の内訳		

事業名		15-01 公民館施設維持管理事業		部課名	教育部 公民館
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	03	公民館費	施策の方向	03	生涯学習施設を充実します。
実施計画計上額（千円）		202, 225		最終予算額（千円）	204, 565

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
202, 028				1, 772	200, 256

主要な事業及び成果の概要		
公民館施設を安全・快適に利用できるよう維持・管理を行った。 平成30年度は、公津公民館の低電圧受電化等工事や成田公民館の受変電引込ケーブル改修工事のほか、玉造公民館、久住公民館、豊住公民館のトイレ温水洗浄便座設置工事及び下総公民館のトイレ洋式化工事を行った。		
○ 賃金		45, 601 千円
・ 非常勤職員賃金		
○ 需用費		48, 703 千円
・ 光熱水費他		
○ 委託料		76, 808 千円
・ 管理委託料他		
○ 工事請負費		21, 028 千円
・ 公津公民館低電圧受電化等工事	12, 420 千円	
・ 玉造公民館外灯改修工事	1, 226 "	
・ 玉造公民館トイレ温水洗浄便座設置工事	627 "	
・ 久住公民館トイレ温水洗浄便座設置工事	702 "	
・ 豊住公民館トイレ温水洗浄便座設置工事	475 "	
・ 下総公民館トイレ洋式化工事	2, 646 "	
・ 成田公民館受変電引込ケーブル改修工事	2, 646 "	
・ 中郷公民館陶芸小屋バリアフリー化改修工事	286 "	
○ その他		9, 888 千円
特 定 財 源 の 内 訳		
○ 使用料	・ 公民館使用料	268 千円
	・ 行政財産使用料	86 "
○ 雑入	・ 光熱水費等実費収入	751 "
	・ 本人負担雇用保険料	120 "
	・ コピー料	547 "

事業名		17-05 公民館大規模改修事業	部課名		教育部 公民館
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	03	公民館費	施策の方向	03	生涯学習施設を充実します。
実施計画計上額（千円）		23,100		最終予算額（千円）	
				24,080	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
20,597					20,597

主要な事業及び成果の概要 市内に13館ある公民館すべてが建設後20年以上を経過し、それぞれに老朽化が認められるため、計画的に大規模改修を実施し、市民が安全に利用できる施設の充実を図った。 平成30年度は、平成3年開館の大栄公民館において、建物背面の外壁改修工事を実施した。 ○ 工事請負費 20,597 千円 - 大栄公民館外壁改修工事（2期工事） 【大栄公民館施設概要】 開館：平成3年11月 構造：鉄筋コンクリート造3階建（一部鉄骨造） 面積：2,706.39㎡ 【平成28年度実施済み工事】 - 大栄公民館外壁改修工事（1期工事） 【平成29年度実施済み工事】 - 大栄公民館ホール改修工事（空調設備、舞台機構等）	
特定財源の内訳	

事業名		35-01 図書館事業		部課名	教育部 図書館
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	05	図書館費	施策の方向	02	市民の多様なニーズに応える図書館サービスを充実します。
実施計画計上額（千円）		140,344		最終予算額（千円）	117,197

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
113,980				131	113,849

主要な事業及び成果の概要		
地域を支える情報拠点として、市民の生活、仕事、行政、学校、産業など各分野の課題解決を支援する相談・情報提供機能を強化し、生涯学習の中心的施設として市民の活用に供した。 平成30年度は、使用開始から6年を経過した図書館システムを更新し、市民の利便性の向上を図った。		
○ 賃金		58,278 千円
・ 図書館事務補助員賃金	52,265 千円	
・ 図書館司書賃金他	6,013 //	
○ 委託料		32,661 千円
・ 蔵書点検委託料	3,485 千円	
・ デジタル録音図書編集委託料	300 //	
・ 警備委託料（債務負担行為分）	1,884 //	
・ 図書館システム保守点検委託料	26,115 //	
・ O A機器処分委託料	180 //	
・ 電算処理委託料	697 //	
○ 使用料及び賃借料		9,439 千円
・ データベース使用料	2,283 千円	
・ BGM用CD借上料	65 //	
・ 図書館システム借上料	5,436 //	
・ マイクロフィルムリーダープリンター借上料	413 //	
・ O A機器借上料	1,242 //	
○ その他		13,602 千円
特定財源の内訳		
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	131 千円

事業名		20-26 文化財保護啓発事業		部課名	教育部 生涯学習課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	02	成田の地域文化や伝統を学ぶ
目	06	文化財保護費	施策の方向	02	成田にある伝統文化を市内外に周知・啓発します。
実施計画計上額（千円）		2,768		最終予算額（千円）	2,652

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2,092					2,092

主要な事業及び成果の概要	
近隣地域の文化財と比較・検討を通じて、日本及び成田市の個性や文化、伝統について学び、歴史民俗に対する理解と文化財保護思想の啓発を図るため、史跡めぐり・博物館めぐりと歴史講演会を実施した。 また、文化財の保存・活用に向けて、文化財を認知してもらうための啓発用印刷物及び文化財説明版を作成したほか、重要な文化財については、展示活用が可能になるよう修復、補強を行った。 【文化財保護啓発講演等活動実績】 史跡めぐり：3回（参加者 132名） 博物館めぐり：2回（参加者 132名） 歴史講演会：2回（参加者 140名） 「成田市の文化財」の作成、郷部殿台遺跡の説明看板の作成 縄文土器1点及び古墳時代壺型土器1点の修復・補強	
○ 報償費	65 千円
・ 講師謝礼	60 千円
・ 史跡めぐり協力者謝礼	5 〃
○ 委託料	1,214 千円
・ 文化財修復委託料	659 千円
・ バス運行委託料	555 〃
○ 備品購入費	300 千円
・ 文化財説明板	
○ 負担金補助及び交付金	230 千円
・ 日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会負担金	50 千円
・ 文化財保護協会補助金	180 〃
○ その他	283 千円
特定財源の内訳	

					決算書ページ	343
事業名		40-01 文化芸術センター管理運営事業			部課名	シティプロモーション部 文化国際課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	
項	05	社会教育費	基本施策	02	成田の地域文化や伝統を学ぶ	
目	07	文化振興費	施策の方向	01	文化芸術活動を実践しやすい環境づくりに努めます。	
実施計画計上額（千円）		131,394		最終予算額（千円）		129,923

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
124,259	2,140			15,064	107,055

主要な事業及び成果の概要				
文化芸術の拠点施設である「文化芸術センター」の管理運営を行うとともに、市民の文化芸術への関心や興味を喚起することを目的とした様々な主催事業を開催した。				
【利用状況】				
多目的ホール		ギャラリーA～E	音楽室	合計
28,311 人		25,482 人	688 人	54,481 人
○ 需用費 2,982 千円				
・ 消耗品費			1,418 千円	
・ 印刷製本費			1,526 〃	
・ その他			38 〃	
○ 委託料 66,306 千円				
・ 興行実施委託料			20,893 千円	
・ 受付・舞台機器操作委託料			26,795 〃	
・ その他			18,618 〃	
○ 使用料及び賃借料 6,964 千円				
・ 音響設備借上料			4,812 千円	
・ その他			2,152 〃	
○ 負担金補助及び交付金 37,851 千円				
・ 共益費等負担金				
○ その他 10,156 千円				
特 定 財 源 の 内 訳				
○ 使用料		・ 文化芸術センター使用料		7,933 千円
○ 国庫補助金		・ 文化芸術振興費補助金		2,140 〃
○ 雑入		・ 文化芸術センター入場料		7,113 〃
		・ コピー料		18 〃

					決算書ページ	346
事業名		25-01 各種競技大会誘致事業			部課名	シティプロモーション部 スポーツ振興課
予 算 科 目			施 策 の 体 系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	10	教育費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり	
項	06	保健体育費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を開発する	
目	01	保健体育総務費	施策の方向	01	スポーツツーリズムを推進します。	
実施計画計上額（千円）		13,340		最終予算額（千円）		13,820

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
13,811					13,811

主要な事業及び成果の概要 観るスポーツを推奨する観点から、トップレベルの各種競技大会を誘致し、スポーツに対する市民の意識醸成を図った。 平成30年度は世界女子ソフトボール選手権大会を開催し、世界16の国と地域による世界レベルの競技を観戦する機会を市民に提供するとともに、テレビやインターネットの中継を通じ、日本だけでなく世界各国に本市をPRすることができた。また、来成者に対してはシャトルバス乗降所への都市ボランティアの配置や、大会会場に観光案内ブースを設置することにより、観戦前後の市内観光等の案内を実施した。	
○ 需用費	671 千円
・ 消耗品費	
○ 負担金補助及び交付金	13,140 千円
・ バスケットボール日本リーグ成田大会負担金	540 千円
・ 千葉県小学生相撲選手権大会負担金	100 〃
・ プロ野球イースタンリーグ負担金	1,500 〃
・ ラグビーフェスティバル負担金	1,000 〃
・ 世界女子ソフトボール選手権大会負担金	10,000 〃
特定財源の内訳	

事業名		10-10 スポーツ広場等整備事業		部課名	都市部 公園緑地課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	06	保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる
目	02	施設管理費	施策の方向	03	スポーツ施設の整備を推進します。
実施計画計上額（千円）		97,260		最終予算額（千円）	103,872

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
69,037			24,300		44,737

主要な事業及び成果の概要		
市民の健康増進及び地域におけるスポーツ活動の促進を図るため、遠山スポーツ広場の拡張整備に向けた樹木の伐採、埋蔵文化財調査及び既存テニスコートの撤去工事を行うとともに、老朽化したトイレの改修工事を実施した。また、スポーツ広場の駐車場用地として活用するため、隣接する土地を購入した。		
○ 委託料		16,764 千円
・ 遠山スポーツ広場文化財調査委託料	5,469 千円	
・ 遠山スポーツ広場樹木伐採委託料	11,295 〃	
○ 工事請負費		15,703 千円
・ 遠山スポーツ広場拡張整備工事		
○ 公有財産購入費		36,570 千円
・ 遠山スポーツ広場用地購入費		
特定財源の内訳		
○ 市債	・ 運動施設整備事業債	24,300 千円

事業名		20-05 運動公園等整備事業		部課名	都市部 公園緑地課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	06	保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる
目	02	施設管理費	施策の方向	03	スポーツ施設の整備を推進します。
実施計画計上額（千円）		970, 199		最終予算額（千円）	1, 243, 612

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
330, 767			230, 500		100, 267

主要な事業及び成果の概要	
スポーツ施設の整備充実を図るため、中台運動公園において、体育館アリーナの空調設備の整備工事を実施するとともに、水泳プール管理棟の建替え及び50mプールの改修工事に係る実施設計を行った。また、老朽化している大谷津運動公園及び中台運動公園のトイレについて、改修工事に係る実施設計を行った。 （中台運動公園体育館アリーナ空調設備整備事業：平成29～30年度継続事業 総事業費406, 336千円） （中台運動公園水泳プール改修事業：平成30～令和2年度継続事業 総事業費1, 683, 979千円）	
○ 役務費	236 千円
・ 中台運動公園水泳プール建築確認申請等手数料	
○ 委託料	28, 025 千円
・ 中台運動公園水泳プール改修工事实施設計委託料	19, 184 千円
・ 大谷津・中台運動公園トイレ改修工事实施設計委託料	2, 916 〃
・ 中台運動公園体育館アリーナ空調設備整備工事監理委託料	4, 977 〃
・ その他	948 〃
○ 工事請負費	302, 506 千円
・ 中台運動公園体育館アリーナ空調設備整備工事	
（翌年度繰越額 継続費逓次繰越250, 580千円 繰越明許費556, 813千円）	
特定財源の内訳	
○ 市債	230, 500 千円
・ 運動施設整備事業債	

事業名		36-05 パークゴルフ場整備事業		部課名	都市部 公園緑地課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	06	保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる
目	02	施設管理費	施策の方向	03	スポーツ施設の整備を推進します。
実施計画計上額（千円）		0		最終予算額（千円）	19,020

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
17,550				643	16,907

主要な事業及び成果の概要	
スポーツツーリズムの推進及び市民の健康増進を図るため、東小学校跡地等を活用した、公益社団法人日本パークゴルフ協会が公認するパークゴルフ場の整備に向けて、測量調査を実施した。 ○ 委託料 17,550 千円 ・ 測量調査委託料 【（仮称）東小学校パークゴルフ場施設概要】 所在地：十余三地先 施設内容：パークゴルフ場（36ホール）、クラブハウス 事業面積：約67,000㎡	
特定財源の内訳	
○ 寄附金 643 千円 ・ ふるさと納税寄附金	

					決算書ページ	357
事業名		15-01 学校給食施設整備事業			部課名	教育部 学校給食センター
予算科目			施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	06	保健体育費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	04	学校給食費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
実施計画計上額（千円）		161,306		最終予算額（千円）		88,252

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
33,972			24,600		9,372

主要な事業及び成果の概要 平成27年3月に策定した学校給食施設整備実施計画 変更計画に基づき、美郷台小学校内に学校給食共同調理場を整備する。 平成30年度は増築工事を行った。 （平成30年度～令和元年度継続事業 総事業費 934,399千円） ○ 委託料 1,072 千円 ・ 美郷台小学校学校給食共同調理場増築工事実施設計委託料 622 千円 （継続費外） ・ 美郷台小学校学校給食共同調理場増築工事監理委託料 450 千円 ○ 工事請負費 32,900 千円 ・ 美郷台小学校学校給食共同調理場増築工事 【美郷台小学校学校給食共同調理場施設概要】 構 造：鉄骨造り地上2階建て 延床面積：約1,100㎡ 機 能：調理開始時 約1,200食（最大調理能力 約1,500食） （予定配食数：美郷台小357食，成田小755食，八生小86食） そ の 他：特別調理室（アレルギー対応食）の設置	
特定財源の内訳 ○ 市債 24,600 千円 ・ 学校給食施設整備事業債	

《国民健康保険特別会計（事業勘定）》

決算書ページ	381
--------	-----

事業名	国民健康保険（事業勘定）に関する経費			部課名	市民生活部 保険年金課 財政部 納税課
予算科目			施策の体系		
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款			基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項			基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目			施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
実施計画計上額（千円）		14,523,109		最終予算額（千円）	
				13,296,434	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
12,913,891	343	8,821,885		1	4,091,662

主要な事業及び成果の概要

被保険者の疾病、負傷等に対する医療給付等を行った。

なお、国民健康保険制度改革（広域化）により、平成30年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の役割を担っている。市町村は、住民との身近な関係の中で、資格管理、保険給付、保険税の賦課・徴収等、地域におけるきめ細かい事業を担っている。

○ 総務費 88,240 千円

○ 保険給付費 8,730,211 千円

- ・ 一般被保険者療養給付費 7,437,863 千円
- ・ 退職被保険者等療養給付費 55,641 //
- ・ その他 1,236,707 //

○ 国民健康保険事業費納付金 3,754,502 千円

国民健康保険法第75条の7の2の規定により、保険給付費等交付金の交付に要する費用、その他の国民健康保険事業に充てるため、県へ国民健康保険事業費納付金を納付した。

○ その他 340,938 千円

特定財源の内訳

- 国庫補助金
 - ・ 医療保険給付諸費 305 千円
 - ・ 介護保険制度運営推進費 38 //
- 県補助金
 - ・ 普通交付金 8,686,127 //
 - ・ 保険者努力支援制度分 22,864 //
 - ・ 特別調整交付金分 21,403 //
 - ・ 県繰入金分 68,243 //
 - ・ 特定健康診査等負担金分 23,248 //
- 財産運用収入
 - ・ 国民健康保険財政調整基金（事業勘定）利子 1 //

事業名		10-01 一般被保険者療養給付費		部課名	市民生活部 保険年金課
予算科目			施策の体系		
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	療養諸費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目	01	一般被保険者療養給付費	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
実施計画計上額（千円）		8,289,941		最終予算額（千円）	7,556,546

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,437,863	110	7,436,854			899

主要な事業及び成果の概要	
一般被保険者の疾病，負傷に対して医療給付を行った。	
○ 負担金補助及び交付金	7,437,863 千円
・ 診療報酬	
平成30年度末世帯数	18,575 世帯
平成30年度末被保険者数	29,494 人
給付件数	467,451 件
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 医療保険給付諸費 110 千円
○ 県補助金	・ 普通交付金 7,436,759 千円
	・ 特別調整交付金分 95 千円

事業名		10-01 退職被保険者等療養給付費		部課名	市民生活部 保険年金課
予算科目			施策の体系		
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ，共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	療養諸費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目	02	退職被保険者等療養給付費	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
実施計画計上額（千円）		161,584		最終予算額（千円）	57,035

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
55,641		55,641			

主要な事業及び成果の概要	
退職医療制度被保険者の疾病，負傷に対して医療給付を行った。	
○ 負担金補助及び交付金	55,641 千円
- 診療報酬 - 平成30年度末世帯数 70 世帯 - 平成30年度末被保険者数 77 人 - 給付件数 3,519 件	
特定財源の内訳	
○ 県補助金	55,641 千円
普通交付金	

事業名		10-01 保健衛生普及費	部課名		市民生活部 保険年金課
予算科目			施策の体系		
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	05	保健事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	02	保健事業費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目	01	保健衛生普及費	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
実施計画計上額（千円）		52,549		最終予算額（千円）	
				51,847	

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
41,215		1,952			39,263

主要な事業及び成果の概要																													
国民健康保険加入者の疾病の予防，早期発見及び早期治療に役立て，健康の保持増進を図るため，人間ドック受検費用の一部を助成した。医療費適正化の取り組みとして，国保データベースシステムを活用して糖尿病性腎症患者へ保健指導及び受診勧奨を行い，人工透析への重症化を防止するとともに，引き続き，ジェネリック医薬品差額通知を実施し医療費の削減を図った。柔道整復施術療養費について，申請書の内容点検及び受診照会等を行い，療養費請求の適正化を図った。																													
○ 委託料		2, 043 千円																											
・ ジェネリック医薬品差額通知作成等委託料	338 千円																												
・ 柔道整復施術療養費支給申請書内容点検等委託料	1, 219 〃																												
・ 生活習慣病等保健指導委託料	486 〃																												
○ 負担金補助及び交付金		35, 148 千円																											
・ 人間ドック助成金																													
	<table><tr><th>種 別</th><th>受検者数(人)</th><th>金 額 (円)</th></tr><tr><td>1日人間ドック</td><td>433</td><td>14, 166, 712</td></tr><tr><td>1日人間ドック(脳ドック含む)</td><td>99</td><td>5, 234, 160</td></tr><tr><td>2日人間ドック</td><td>100</td><td>4, 245, 616</td></tr><tr><td>2日人間ドック(脳ドック含む)</td><td>119</td><td>7, 557, 144</td></tr><tr><td>1泊2日人間ドック</td><td>30</td><td>1, 475, 468</td></tr><tr><td>1泊2日人間ドック(脳ドック含む)</td><td>26</td><td>1, 769, 052</td></tr><tr><td>脳ドックのみ</td><td>35</td><td>700, 000</td></tr><tr><td>合 計</td><td>842</td><td>35, 148, 152</td></tr></table>	種 別	受検者数(人)	金 額 (円)	1日人間ドック	433	14, 166, 712	1日人間ドック(脳ドック含む)	99	5, 234, 160	2日人間ドック	100	4, 245, 616	2日人間ドック(脳ドック含む)	119	7, 557, 144	1泊2日人間ドック	30	1, 475, 468	1泊2日人間ドック(脳ドック含む)	26	1, 769, 052	脳ドックのみ	35	700, 000	合 計	842	35, 148, 152	
種 別	受検者数(人)	金 額 (円)																											
1日人間ドック	433	14, 166, 712																											
1日人間ドック(脳ドック含む)	99	5, 234, 160																											
2日人間ドック	100	4, 245, 616																											
2日人間ドック(脳ドック含む)	119	7, 557, 144																											
1泊2日人間ドック	30	1, 475, 468																											
1泊2日人間ドック(脳ドック含む)	26	1, 769, 052																											
脳ドックのみ	35	700, 000																											
合 計	842	35, 148, 152																											
○ その他		4, 024 千円																											

特 定 財 源 の 内 訳	
○ 県補助金	・ 特別調整交付金分 1,952 千円

《国民健康保険特別会計（施設勘定）》

決算書ページ	415
--------	-----

事業名	国民健康保険（施設勘定）に関する経費			部課名	市民生活部 保険年金課
予算科目			施策の体系		
会計	04	国民健康保険特別会計（施設勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款			基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり
項			基本施策	02	地域医療体制の充実を図る
目			施策の方向	01	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		158,572		最終予算額（千円）	109,205

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
100,580				605	99,975

主要な事業及び成果の概要

国民健康保険等の被保険者に対し診療を行い、市民への医療サービスの向上を図った。

・ 診療件数 7,221 件

○ 総務費	69,199 千円
・ 職員人件費	39,269 千円
・ 一般管理に関する経費	29,921 //
・ 基金積立金	9 //
○ 医業費	31,381 千円
・ 医療器具費	1,830 千円
・ 医療用消耗器材費	652 //
・ 薬品衛生材料費	28,094 //
・ 検査委託費	805 //

特定財源の内訳

○ 使用料及び手数料	・ 自動車使用料・医師住宅使用料・行政財産使用料	182 千円
○ 手数料	・ 文書料	275 //
○ 財産運用収入	・ 国民健康保険財政調整基金（施設勘定）利子	9 //
○ 雑入	・ 消耗品等実費収入	56 //
	・ 光熱水費等実費収入	62 //
	・ 本人負担雇用保険料	21 //

《下水道事業特別会計》

決算書ページ	437
--------	-----

事業名	05-12 管更生事業	部課名	土木部 下水道課
予算科目	施策の体系		
会計	05 下水道事業特別会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	01 事業費	基本目標	03 快適でうるおいのあるまちづくり
項	01 下水道事業費	基本施策	02 水の安定供給と汚水処理の適正化を図る
目	01 一般管理費	施策の方向	02 下水道整備などの汚水処理対策を推進します。
実施計画計上額（千円）	237,746	最終予算額（千円）	212,130

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
65,287	36,820				28,467

主要な事業及び成果の概要

下水道施設全体の管理（点検・調査，修繕・改築等）を最適化することを目的とした，ストックマネジメント計画を策定するため，管路及びポンプ場の調査を実施した。また，下水道施設の長寿命化計画に基づき成田ニュータウン地区の老朽化した汚水管渠の更生工事を実施したほか，囲護台地区等のマンホール蓋の更新工事を実施した。

○ 委託料 4,293 千円

- ・ スtockマネジメント計画策定委託料（支出負担行為額9,223千円） 2,700 千円
- ・ 建物調査委託料（加良部地区他）（支出負担行為額4,313千円） — 〃
- ・ 資材等価格調査委託料（久住幹線 6カ所他） 1,593 〃

○ 工事請負費 60,844 千円

- ・ 管渠更新工事（支出負担行為額43,010千円） 24,524 千円
 - 管更生工事（加良部地区）
 - 不明水対策工事（美郷台地区）
 - 舗装復旧工事（加良部地区，中台地区）
- ・ マンホール蓋更新工事（囲護台地区，土屋地区他） 36,320 千円
 - （支出負担行為額49,650千円）

○ 補償補填及び賠償金 150 千円

- ・ 物件移転等補償費（加良部地区）

（翌年度繰越額 87,500千円 繰越明許費）

※ 令和元年度からの地方公営企業法の適用に伴い，平成31年3月31日付けでの打ち切り決算とし，未収金52,100千円及び未払金42,652千円については，同法の規定による特別会計へ引き継いだ。

特定財源の内訳

- 国庫補助金
 - ・ 社会資本整備総合交付金 36,820 千円
- 市債
 - ・ 小橋川根木名川排水区公共下水道事業債 — 〃
 - ・ 成田ニュータウン排水区公共下水道事業債 — 〃

事業名		10-01 小橋川根木名川排水区公共下水道事業			部課名	土木部 下水道課	
予算科目			施策の体系				
会計	05	下水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	01	事業費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項	01	下水道事業費	基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る		
目	02	小橋川根木名川排水区公共下水道事業費	施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。		
実施計画計上額（千円）		111,018			最終予算額（千円）		95,027

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
60,815			18,000	19,867	22,948

主要な事業及び成果の概要 浸水対策として、寺台地区、不動ヶ岡地区及びウイング土屋地区の実施設計を行ったほか、寺台地区及び土屋地区の雨水管渠整備工事を実施した。 ○ 委託料 31,022 千円 ・ 実施設計委託料（寺台、不動ヶ岡、ウイング土屋） 28,419 千円 （支出負担行為額33,432千円） ・ 測量調査委託料（寺台） 97 千円 ・ 建物調査委託料（寺台、ウイング土屋） 2,506 〃 ○ 工事請負費 29,793 千円 ・ 雨水築造工事（寺台、土屋） 21,436 千円 ・ 舗装復旧工事（不動ヶ岡、江弁須） 8,357 〃 （支出負担行為額10,303千円） ※ 令和元年度からの地方公営企業法の適用に伴い、平成31年3月31日付けでの打ち切り決算とし、未収金5,500千円及び未払金6,959千円については、同法の規定による特別会計へ引き継いだ。	
特 定 財 源 の 内 訳 ○ 負担金 543 千円 ・ 下水道事業受益者負担金 ○ 雑入 19,324 〃 ・ 下水道施設移設費負担金 ○ 市債 18,000 〃 ・ 小橋川根木名川排水区公共下水道事業債	

事業名		10-01 三里塚排水区公共下水道事業		部課名	土木部 下水道課
予算科目			施策の体系		
会計	05	下水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	01	事業費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	下水道事業費	基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る
目	03	三里塚排水区公共下水道事業費	施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。
実施計画計上額（千円）		174,751		最終予算額（千円）	246,359

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
136,043				678	135,365

主要な事業及び成果の概要		
浸水対策として、大清水地区の実施設計を行った。 また、大学医学部附属病院建設地区（畑ケ田）への汚水管渠整備工事を実施するとともに、地区内の調整池築造工事を実施した。		
○ 委託料		2,349 千円
・ 実施設計委託料（大清水）（支出負担行為額5,633千円）	— 千円	
・ 建物調査委託料（本三里塚）	2,349 //	
○ 工事請負費		133,381 千円
・ 汚水整備工事（畑ケ田）（支出負担行為額101,768千円）	40,700 千円	
・ 舗装復旧工事（本三里塚、西三里塚、畑ケ田） （支出負担行為額18,968千円）	10,929 //	
・ 畑ケ田地区雨水調整池築造工事	81,752 千円	
○ 補償補填及び賠償金		313 千円
・ 物件移転等補償費（本三里塚）（支出負担行為額377千円）		
（翌年度繰越額 61,068千円 繰越明許費）		
※ 令和元年度からの地方公営企業法の適用に伴い、平成31年3月31日付けでの打ち切り決算とし、未収金11,400千円及び未払金13,736千円については、同法の規定による特別会計へ引き継いだ。		
特定財源の内訳		
○ 負担金	・ 下水道事業受益者負担金	678 千円
○ 市債	・ 三里塚排水区公共下水道事業債	— //

事業名		10-01 江川排水区公共下水道事業		部課名	土木部 下水道課
予算科目			施策の体系		
会計	05	下水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	01	事業費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	下水道事業費	基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る
目	04	江川排水区公共下水道事業費	施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。
実施計画計上額（千円）		54,194		最終予算額（千円）	58,536

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
23,112	12,150			386	10,576

主要な事業及び成果の概要	
浸水対策として、並木町地区の実施設計を行ったほか、汚水処理対策として、飯仲地区の実施設計、飯仲地区及び宗吾地区の汚水管渠整備工事を実施した。	
○ 委託料	6,168 千円
・ 実施設計委託料（飯仲，並木町）（支出負担行為額14,627千円）	
○ 工事請負費	16,664 千円
・ 汚水整備工事（飯仲，宗吾）（支出負担行為額26,533千円）	10,470 千円
・ 舗装復旧工事（宗吾）	6,194 〃
○ 補償補填及び賠償金	280 千円
・ 物件移転等補償費（宗吾）	
※ 令和元年度からの地方公営企業法の適用に伴い、平成31年3月31日付けでの打ち切り決算とし、未収金35,000千円及び未払金24,522千円については、同法の規定による特別会計へ引き継いだ。	
特定財源の内訳	
○ 負担金	・ 下水道事業受益者負担金 386 千円
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 12,150 〃
○ 市債	・ 江川排水区公共下水道事業債 — 〃

《公設地方卸売市場特別会計》

決算書ページ	453
--------	-----

事業名	公設地方卸売市場事業に関する経費			部課名	経済部 卸売市場 企画政策部 人事課
予算科目	施策の体系				
会計	06	公設地方卸売市場特別会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款			基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項			基本施策	01	商工業の活性化を図る
目			施策の方向	05	卸売市場の機能強化を図ります。
実施計画計上額（千円）		4,840,576		最終予算額（千円）	9,031,649

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
502,499			223,900	42,451	236,148

主要な事業及び成果の概要

新生成田市場の整備を図るとともに、現施設においては必要な修繕等を効率的に行い適正な維持管理に努めた。また、経営戦略的な視点に立った卸売市場の将来のあり方を示す成田市公設地方卸売市場経営展望案を作成するとともに、農水産物の輸出にかかわる国内外のバイヤー等に紹介するため、新生成田市場のPR映像を制作した。イベントを通じて市場の役割を市民にPRするため、「市場わくわく感謝デー」等の事業に対し、補助金を交付した。

○ 職員人件費	110,008 千円
○ 一般管理に関する経費	116,786 〃
・ 委託料	44,431 千円
卸売市場経営展望策定委託料	8,446 千円
卸売市場PR動画製作委託料	733 〃
その他	35,252 〃
・ その他	72,355 千円
○ 市場管理運営に関する経費	22,683 千円
・ 報酬	347 千円
公設地方卸売市場運営審議会委員報酬（16人分）	200 千円
市場取引委員会委員報酬（11人分）	147 〃
・ 負担金補助及び交付金	22,329 千円
ごみ処理負担金	21,000 千円
市場感謝デー補助金	1,000 〃
その他	329 〃
・ その他	7 千円
○ 施設整備事業	251,326 千円
○ 市債償還利子	1,696 〃

特定財源の内訳

○ 使用料	・ 行政財産使用料	452 千円
○ 雑入	・ 光熱水費等実費収入	41,999 〃
○ 市債	・ 卸売市場施設整備事業債	223,900 〃

青果部年間取扱高 30年度

《取扱量》

(単位: t)

種別 月別	野 菜	果 実	加 工 品	計
4	307	40	1	348
5	342	61	1	404
6	315	91	1	407
7	204	112	1	317
8	177	77	1	255
9	228	73	1	302
10	307	77	1	385
11	421	76	1	498
12	442	118	3	563
1	302	65	2	369
2	292	53	2	347
3	316	47	1	364
合 計	3,653	890	16	4,559

《取扱金額》

(単位: 千円)

種別 月別	野 菜	果 実	加 工 品	計
4	42,762	16,596	303	59,661
5	44,252	19,687	228	64,167
6	37,454	27,611	250	65,315
7	30,318	34,962	205	65,485
8	37,607	25,261	180	63,048
9	46,686	23,340	227	70,253
10	58,484	20,775	321	79,580
11	55,960	19,868	555	76,383
12	47,444	35,025	2,435	84,904
1	38,528	20,750	1,500	60,778
2	37,610	20,097	798	58,505
3	35,919	18,659	356	54,934
合 計	513,024	282,631	7,358	803,013

水産物部年間取扱高 30年度

《取扱量》

(単位: t)

種別 月別	鮮 魚	冷 凍 魚	塩干加工品	計
4	63	116	140	319
5	64	129	145	338
6	62	102	135	299
7	65	116	144	325
8	65	112	136	313
9	59	100	145	304
10	58	114	166	338
11	58	111	155	324
12	77	157	295	529
1	53	98	146	297
2	53	104	145	302
3	63	109	140	312
合 計	740	1,368	1,892	4,000

《取扱金額》

(単位: 千円)

種別 月別	鮮 魚	冷 凍 魚	塩干加工品	計
4	78,625	142,977	115,128	336,730
5	80,893	148,048	116,794	345,735
6	75,104	128,923	109,631	313,658
7	82,435	141,228	113,954	337,617
8	89,469	141,510	112,618	343,597
9	81,261	123,605	110,286	315,152
10	81,493	144,613	120,309	346,415
11	83,038	143,106	120,648	346,792
12	119,560	241,756	321,767	683,083
1	80,290	120,957	102,860	304,107
2	75,294	129,666	106,707	311,667
3	88,835	143,168	115,983	347,986
合 計	1,016,297	1,749,557	1,566,685	4,332,539

				決算書ページ	455
事業名	10-01 施設整備事業			部課名	経済部 卸売市場
予算科目			施策の体系		
会計	06	公設地方卸売市場特別会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	01	市場費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01	市場費	基本施策	01	商工業の活性化を図る
目	01	市場費	施策の方向	05	卸売市場の機能強化を図ります。
実施計画計上額（千円）		4,587,195		最終予算額（千円）	8,777,095

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
251,326			223,900		27,426

主要な事業及び成果の概要 農水産物の輸出拠点機能等を有する「新生成田市場」の整備に向けて、既存施設の解体工事を行い、造成及び調整池築造などの建設工事に着手するとともに、高機能物流棟及び集客施設棟の入居事業者の公募を実施した。 また、市場内外の関係事業者に対する市場への参画の可能性について、前年度より継続して調査を実施した。 （平成29～令和2年度継続事業 総事業費13,770,674千円）	
○ 委託料	51,924 千円
・ 工事監理委託料	4,355 千円
・ 埋蔵文化財調査委託料	18,027 〃
・ 確認申請関連業務委託料	5,760 〃
・ 移転再整備事業推進支援委託料（継続費外）	22,918 〃
・ 資材等価格調査委託料	864 〃
○ 工事請負費	197,486 千円
・ 卸売市場整備工事	64,200 千円
・ 再整備用地既存施設解体工事	133,286 〃
○ その他	1,916 千円
【施設概要】 建設予定地：天神峰80-1, 81-1 面積：92,775.6㎡ 施設内容：[公設]本体棟(青果市場，水産市場，高機能物流拠点施設)等 [民設]関連棟，集客施設棟 （翌年度繰越額 継続費逡次繰越8,493,381千円，繰越明許費31,968千円）	
特定財源の内訳	
○ 市債	223,900 千円
・ 卸売市場施設整備事業債	

《介護保険特別会計》

決算書ページ	481
--------	-----

事業名		介護保険に関する経費		部課名	福祉部 高齢者福祉課 福祉部 介護保険課 健康こども部 健康増進課
予算科目			施策の体系		
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款			基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項			基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目			施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		8,127,761		最終予算額（千円）	7,089,937

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
6,899,177	1,330,763	993,100		2,698,963	1,876,351

主要な事業及び成果の概要

介護保険被保険者証の発行，保険料の賦課・徴収，保険給付費の支払い，要介護認定等，介護保険全般に関する事務を行った。

○ 総務費	92,688 千円
○ 保険給付費	6,209,420 "
○ 地域支援事業費	351,750 "
○ 基金積立金	233,550 "
○ 諸支出金	11,769 "

特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 介護給付費負担金	1,117,840 千円
○ 国庫補助金	・ 調整交付金	98,143 "
	・ 包括的支援事業・任意事業交付金他	114,780 "
○ 支払基金交付金	・ 介護給付費交付金	1,684,362 "
	・ 地域支援事業支援交付金	69,218 "
○ 県負担金	・ 介護給付費負担金	936,892 "
○ 県補助金	・ 包括的支援事業・任意事業交付金	24,142 "
	・ 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）他	32,066 千円
○ 財産運用収入	・ 介護保険財政調整基金利子	44 "
○ 一般会計繰入金	・ 介護給付費繰入金	788,982 "
	・ 包括的支援事業・任意事業繰入金	23,081 "
	・ 地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業）他	133,211 千円
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	65 "

事業名		10-01 介護サービス給付費		部課名	福祉部 介護保険課
予算科目			施策の体系		
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	介護サービス等諸費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	介護サービス給付費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		6,707,609		最終予算額（千円）	5,844,755

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
5,716,746	1,101,797	844,182		2,258,116	1,512,651

主要な事業及び成果の概要		
要介護認定を受けた被保険者の居宅介護・施設介護サービスの利用に対し、介護サービス費を支給した。		
○ 負担金補助及び交付金		
・ 介護サービス給付費	85,061 件	5,716,746 千円
（内訳）		
居宅介護サービス給付費	46,376 件	2,115,546 千円
施設介護サービス給付費	9,069 "	2,378,719 "
居宅介護福祉用具購入給付費	256 "	7,647 "
居宅介護住宅改修給付費	209 "	17,825 "
居宅介護サービス計画給付費	21,183 "	293,158 "
地域密着型介護サービス給付費	7,968 "	903,851 "

特 定 財 源 の 内 訳		
○ 国庫負担金	・ 介護給付費負担金（施設分：給付費の15%，その他分：給付費の20%）	1,013,759 千円
○ 国庫補助金	・ 介護保険調整交付金（給付費の5%以内）	88,038 "
○ 支払基金交付金	・ 介護給付費交付金（給付費の27%）	1,543,522 "
○ 県負担金	・ 介護給付費負担金（施設分：給付費の17.5%，その他分：給付費の12.5%）	844,182 千円
○ 一般会計繰入金	・ 介護給付費繰入金（給付費の12.5%）	714,594 "

事業名		10-01 介護予防サービス給付費		部課名	福祉部 介護保険課
予算科目			施策の体系		
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	02	介護予防サービス等諸費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	介護予防サービス給付費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		99,298		最終予算額（千円）	77,161

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
74,373	15,359	9,957		29,376	19,681

主要な事業及び成果の概要		
要支援認定を受けた被保険者の居宅介護予防サービスの利用に対し、介護予防サービス費を支給した。		
○ 負担金補助及び交付金		
・ 介護予防サービス給付費	6,929 件	74,373 千円
（内訳）		
介護予防サービス給付費	3,794 件	45,503 千円
介護予防福祉用具購入給付費	50 "	1,364 "
介護予防住宅改修給付費	66 "	6,413 "
介護予防サービス計画給付費	2,918 "	13,854 "
地域密着型介護予防サービス給付費	101 "	7,239 "

特定財源の内訳		
○ 国庫負担金	・ 介護給付費負担金（施設分：給付費の15%，その他分：給付費の20%）	14,213 千円
○ 国庫補助金	・ 介護保険調整交付金（給付費の5%以内）	1,146 "
○ 支払基金交付金	・ 介護給付費交付金（給付費の27%）	20,080 "
○ 県負担金	・ 介護給付費負担金（施設分：給付費の17.5%，その他分：給付費の12.5%）	9,957 千円
○ 一般会計繰入金	・ 介護給付費繰入金（給付費の12.5%）	9,296 "

事業名		05-01 包括的支援に関する経費		部課名	福祉部 介護保険課
予算科目			施策の体系		
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	包括的支援事業費・任意事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	施策の方向	01	地域に住む高齢者が気軽に相談できる環境を整えます。
実施計画計上額（千円）		107,299		最終予算額（千円）	111,670

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
110,556	40,833	20,417		21,560	27,746

主要な事業及び成果の概要

介護や福祉全般に関する総合的な相談に応じ、各種サービスが受けられるよう関係機関等との連絡調整を担う機関として、市内に4箇所の地域包括支援センター及び1箇所の支所を設置しているが、第7期介護保険事業計画において、更なる高齢者の増加等を見据え、日常生活圏域の見直しを行い、平成30年10月にセンター1箇所（西部西地域包括支援センター）を増設し、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、地域包括支援センターの機能強化を図った。

- 委託料 108,211 千円
- ・ 地域包括支援センター運営委託料（5カ所）
 - 中央地域包括支援センター【中郷・久住・遠山地区】 18,180 千円
 - 西部北地域包括支援センター【八生・豊住・ニュータウン地区】 37,860 〃
 - 西部南地域包括支援センター【成田・公津（4～9月）地区】 22,078 〃
 - 東部地域包括支援センター【下総・大栄地区】 18,180 〃
 - 西部西地域包括支援センター【公津（10月～3月）地区】 11,757 〃
 - ・ 機械警備委託料 156 〃
- その他 2,345 千円

【相談受付件数及びケアプラン作成件数】 （件）

中央		西部北		西部南		東部		西部西	
相談	プラン	相談	プラン	相談	プラン	相談	プラン	相談	プラン
1,859	1,114	3,656	2,270	1,591	1,900	1,352	1,663	555	697

特定財源の内訳

- 国庫補助金 40,833 千円
 - ・ 包括的支援事業・任意事業交付金
- 県補助金 20,417 〃
 - ・ 包括的支援事業・任意事業交付金
- 一般会計繰入金 21,560 〃
 - ・ 包括的支援事業・任意事業繰入金

事業名	10-01 在宅医療・介護連携推進事業	部課名	健康こども部 健康増進課
-----	---------------------	-----	--------------

予算科目		施策の体系	
会計	08 介護保険特別会計	基本方向	02 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03 地域支援事業費	基本目標	03 健康で笑顔あふれるまちづくり
項	01 包括的支援事業費・任意事業費	基本施策	02 地域医療体制の充実を図る
目	03 在宅医療・介護連携推進事業費	施策の方向	01 地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。
実施計画計上額（千円）		9,474	最終予算額（千円） 7,040

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
3,625	1,673	836		649	467

主要な事業及び成果の概要 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目前に控え、本市においても介護保険法に定められた在宅医療と介護の連携に関する取り組みを実施している。 平成30年度は、「在宅医療・介護連携支援センター」を設置し、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制の構築に向けて取り組んだ。	
○ 賃金	2,768 千円
・ 看護師賃金	
○ 報償費	336 千円
・ 講師謝礼	100 千円
・ 地域ケア推進会議医療・介護連携部会出席者謝礼	116 〃
・ 在宅医療・介護連携推進事業アドバイザー謝礼	120 〃
○ その他	521 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 包括的支援事業交付金（社会保障充実分） 1,673 千円
○ 県補助金	・ 包括的支援事業交付金（社会保障充実分） 836 〃
○ 一般会計繰入金	・ 包括的支援事業交付金繰入金（社会保障充実分） 649 〃

事業名		10-01 認知症総合支援事業		部課名	福祉部 介護保険課
予算科目			施策の体系		
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	包括的支援事業費・任意事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	05	認知症総合支援事業	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		5,385		最終予算額（千円）	5,336

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
5,286	2,451	1,225		951	659

主要な事業及び成果の概要			
認知症になっても本人の意思が尊重され、出来る限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けられることを目指し、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を平成30年4月から設置し、必要な医療や介護の導入・調整や家族支援を包括的・集中的に行うことで早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。 また、認知症の容態に応じて必要な医療や介護等のサービスを受けられるよう、関係機関との連携体制を構築していく役割を担う認知症地域支援推進員を配置した。			
○ 需用費			21 千円
・ 消耗品費			
○ 委託料			5,265 千円
・ 認知症地域支援推進業務委託料		2,013 千円	
・ 認知症初期集中支援推進事業委託料		3,252 〃	
特定財源の内訳			
○ 国庫補助金	・ 包括的支援事業・任意事業交付金（社会保障充実分）		2,451 千円
○ 県補助金	・ 包括的支援事業・任意事業交付金（社会保障充実分）		1,225 〃
○ 一般会計繰入金	・ 包括的支援事業・任意事業繰入金（社会保障充実分）		951 〃

事業名		30-01 介護予防・生活支援サービス負担事業	部課名		福祉部 介護保険課
予算科目			施策の体系		
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	02	介護予防・生活支援サービス事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	介護予防・生活支援サービス事業費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
実施計画計上額（千円）		192,316		最終予算額（千円）	212,425

決算額 （千円）	財 源 内 訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
206,581	59,004	26,569		84,039	36,969

主要な事業及び成果の概要

要支援認定を受けた被保険者や基本チェックリストの実施により対象者となった者の訪問型サービス・通所型サービス等の利用に対し、サービス費を支給した。

○ 負担金補助及び交付金	206,581 千円
・ 訪問型・通所型サービス費	184,956 千円
・ 介護予防ケアマネジメント費	21,381 〃
・ 高額総合事業サービス費	193 〃
・ 高額医療合算総合事業サービス費	51 〃

特 定 財 源 の 内 訳

○ 国庫補助金	・ 総合事業調整交付金	3,370 千円
	・ 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	42,509 〃
	・ 保険者機能強化推進交付金	13,125 〃
○ 支払基金交付金	・ 地域支援事業支援交付金	57,389 〃
○ 県補助金	・ 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	26,569 〃
○ 一般会計繰入金	・ 地域支援事業繰入金（介護予防・日常生活支援総合事業）	26,650 〃

《農業集落排水事業特別会計》

決算書ページ	512
--------	-----

事業名	農業集落排水事業に関する経費			部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系				
会計	09	農業集落排水事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項			基本施策	02	水の安定供給と污水处理の適正化を図る
目			施策の方向	02	下水道整備などの污水处理対策を推進します。
実施計画計上額（千円）		173,688		最終予算額（千円）	178,054

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
174,699					174,699

主要な事業及び成果の概要

名古屋，成井・地蔵原新田，横山・馬乗里，新田，堀籠，奈土・津富浦の6地区において，農業用水の水質改善と生活環境の改善を図るため，農業集落排水事業の健全な運営を行うとともに，污水处理場，マンホールポンプ場及び管路施設等の適正な運転と維持管理を行った。

- 職員人件費 21,302 千円
- 一般管理費 988 千円
- 維持管理費 46,937 千円

	処理施設	マンホールポンプ場
1	名古屋地区	26 カ所
2	成井・地蔵原新田地区	8 〃
3	横山・馬乗里地区	12 〃
4	新田地区	10 〃
5	堀籠，奈土・津富浦地区	22 〃

- 元利償還金 105,472 千円

特定財源の内訳

《後期高齢者医療特別会計》

決算書ページ	526
--------	-----

事業名	後期高齢者医療に関する経費			部課名	市民生活部 保険年金課
予算科目			施策の体系		
会計	12	後期高齢者医療特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款			基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項			基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する
目			施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。
実施計画計上額（千円）		1,014,669		最終予算額（千円）	
				1,090,183	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,076,781				2,460	1,074,321

主要な事業及び成果の概要 後期高齢者医療制度の円滑な運営を図った。 ○ 総務費 18,733 千円 ・ 一般管理費 2,622 千円 ・ 徴収費 16,111 〃 ○ 後期高齢者医療広域連合納付金 1,057,124 千円 ○ 諸支出金 924 千円 ・ 保険料還付金	
特定財源の内訳 ○ 雑入 2,460 千円 ・ 後期高齢者医療広域連合賦課徴収票作成等受託収入	

事業名	10-01 後期高齢者医療広域連合納付金	部課名	市民生活部 保険年金課
-----	----------------------	-----	-------------

決 算 額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1, 057, 124					1, 057, 124

— 184 —

主 要 な 施 策 の 成 果 の 説 明 書
発 行 成 田 市
編 集 財 政 部 財 政 課
〒286-8585
成田市花崎町760番地 TEL 22-1111
発 行 日 2 0 1 9 ・ 8
登 録 番 号 成 財 1 9 - 0 1 5

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。
再生紙を使用しています。